SHARP®

電子辞書

形名 PW-AM700

取扱説明書

Papyrus
［パピルス］

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ご使用の前に「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、お客様ご相談窓口のご案内とともに、いつでも見ることができる場所に必ず保存してください。

ご使用前のおことわり

- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店またはシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。
- お客様または第三者がこの製品および付属品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- この製品は付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります。

記憶内容保存のお願い

この製品は、使用誤りや静電気・電気的ノイズの影響を受けたとき、また、故障・修理のときや電池交換の方法を誤ったときは、お客様が記憶させた内容などが変化・消失する場合があります。
重要な内容は必ず紙などに控えておいてください。

安全にお使いいただくために

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためのいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味

 記号は、気をつける必要があることを表しています。

 記号は、しなければならないことを表しています。

本体の取り扱いについて

⚠ 注意

- 電池は誤った使いかたをすると、破裂や発火の原因となることがあります。また、液もれして機器を腐食させたり、手や衣服などを汚す原因となることがあります。以下のことをお守りください。
  - プラス“＋”とマイナス“－”の向きを表示どおり正しく入れる。
  - 種類の違うものや新しいものと古いものを混ぜて使用しない。
  - 使えなくなった電池を機器の中に放置しない。
  - もれた液が目に入ったときはきれいな水で洗い流し、すぐに医師の診断を受ける。障害をおこす恐れがあります。
  - もれた液が体や衣服についたときは、すぐに水でよく洗い流す。
  - 水や火の中に入れたり、分解したり、端子をショートさせたりしない。
  - 長期間使用しないときは、液もれ防止のため電池を取り外す。

イヤホンの取り扱いについて

⚠ 警告

- 事故を防ぐために、次のことをお守りください。
  - 自動車やバイク、自転車などを運転中は、イヤホンを絶対に使わないでください。
  - 歩行中は周囲の音が聞こえなくなるほど、音量を上げ過ぎないでください。特に、踏切や横断歩道などでは、十分に気をつけてください。

⚠ 注意

- イヤホンで聞くときは、音量の設定に十分気をつけてください。思わぬ大音量が出て、耳を痛める原因になることがあります。また、耳をあまり刺激しないよう適度な音量でお楽しみください。

市販の充電池の取り扱いについて

⚠ 注意

- 市販の充電池をご使用になる場合は、次のことをお守りください。発熱、発火、破裂、感電の原因になることがあります。
  - 充電池は、三洋電機株式会社製の単４形eneloop®(エネループ)をご使用ください。これ以外の充電池は使用しないでください。
  - eneloop®の充電は必ず専用の充電器をお使いください。
  - eneloop®をご使用の際は、eneloop®やその充電器の取扱説明書、注意書きなどを十分お読みいただき、条件を守ってご使用ください。

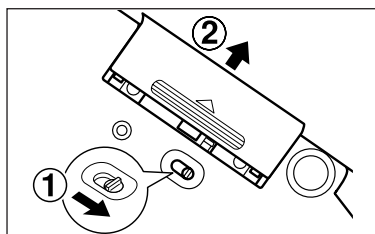
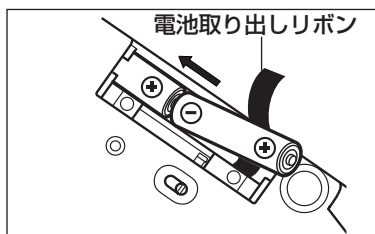
付属品を確認する

下記の付属品がそろっているか確認してください。

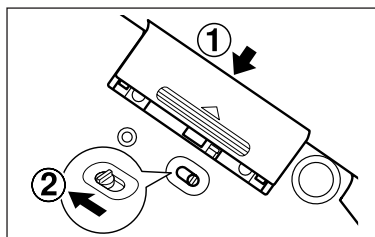
□ イヤホン	□ クイックガイド
□ アルカリ乾電池　単4形2本	□ お客様ご相談窓口のご案内
□ 取扱説明書（本書）※	

※当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。
This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

初めてお使いになるときは

1 本体裏面の電池ぶたスイッチを“解除”側にします。

2 電池ぶたを矢印の方向に水平に引いて外します。

3 向きをまちがえないように同梱の乾電池を入れます。

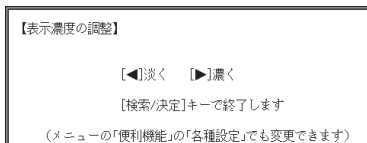
- リボンの上から電池を入れます。リボンの先端が電池の下に隠れないようにしてください。

4 電池ぶたをもとどおり水平に差しこんで取り付けます。

5 電池ぶたスイッチを“ロック”側にします。

6 本体を開き［入／切］を押して電源を入れます。

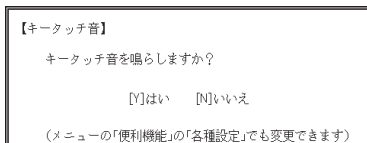
表示濃度の調整画面が表示されます。

【表示濃度の調整】
[◀]淡く　[▶]濃く
[検索/決定]キーで終了します
（メニューの「便利機能」の「各種設定」でも変更できます）

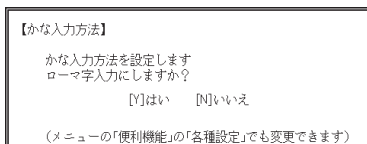
- 違う画面が表示された場合は、130ページを参照して、リセットスイッチを押し、初期化の確認画面が表示されたら［N］キーを押してください。
- 電源が入らないときは次の操作をしてください。
  - 電池ぶたスイッチが“ロック”位置になっていることを確認して、もう一度［入／切］を押してください。
  - それでも電源が入らないときは、手順1 ～ 6の方法で電池を入れ直してみてください。

7 ［◀］、［▶］キーを押して、表示部の表示濃度を見やすい濃さに調整します。

8 調整後［検索/決定］を押します。

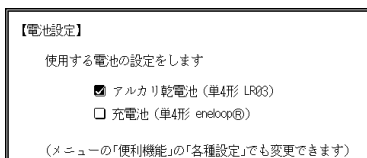
キータッチ音（キーを押したときに“ピッ”と鳴る音）の設定確認画面が表示されます。

【キータッチ音】
キータッチ音を鳴らしますか？
[Y]はい　[N]いいえ
（メニューの「便利機能」の「各種設定」でも変更できます）

9 ［Y］または［N］キーを押して、鳴らす／鳴らさないを選びます。

かな入力方法の設定画面が表示されます。

【かな入力方法】
かな入力方法を設定します
ローマ字入力にしますか？
[Y]はい　[N]いいえ
（メニューの「便利機能」の「各種設定」でも変更できます）

10 ローマ字入力に設定する場合は［Y］キーを、50音入力に設定する場合は［N］キーを押します。

使用する電池の設定画面が表示されます。

【電池設定】
使用する電池の設定をします
☑ アルカリ乾電池（単4形 LR03）
☐ 充電池（単4形 eneloop®）
（メニューの「便利機能」の「各種設定」でも変更できます）

11 [▼]、[▲]で、使用する電池（「アルカリ乾電池」または「充電池」）を選んで[検索/決定]を押します。

メインメニュー画面（コンテンツ※等選択画面：☞20ページ）が表示されます。

※コンテンツ

コンテンツは文章などの内容や項目を指す言葉です。
収録されている辞書、書籍等を特定せずに示すとき「コンテンツ」と記載します。

参考

- ここで設定した内容は、後で変更することができます。（☞60ページ「各種設定」）

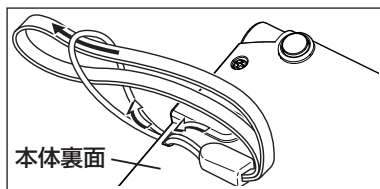
電池が消耗した場合は

- 画面右上に"▯"（電池シンボル）が点灯したとき、または電源を入れたときに「電池を交換してください」とのメッセージが表示された場合は電池が消耗しています。速やかに電池を交換してください（☞135ページ）。

操作説明について

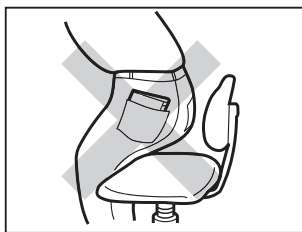
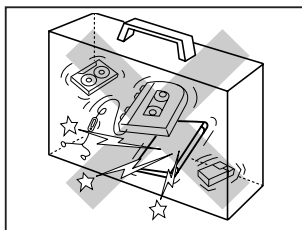
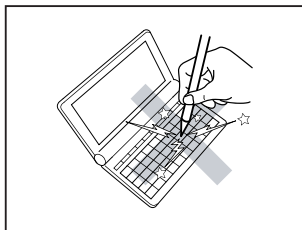
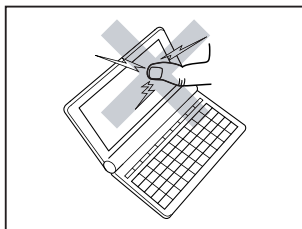
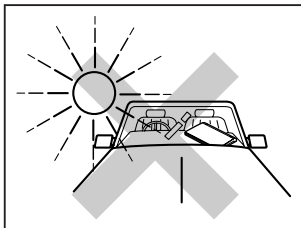
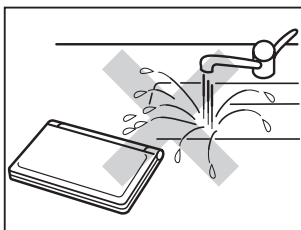
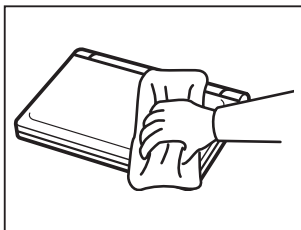
本書は、基本編で本製品の基本的な使いかた、活用する使いかたを説明しています。
本書の基本編は必ずお読みください。
コンテンツ説明編では、各コンテンツでの検索について説明しています。

市販のストラップを取り付けるときは

市販のストラップを取り付けることができます。
図のように裏面の取り付け穴に通して取り付けます。

注意

- ストラップを取り付けてストラップを持って振り回したり、強く引っぱるなど、ストラップに過重がかかる行為は行わないでください。故障や破損の原因となります。

使用上のご注意とお手入れ

- **製品をズボンのポケットに入れたり、落としたり、強いショックを与えたりしないでください。**
  大きな力が加わり、液晶表示部が割れたり、本体が破損することがあります。特に**満員電車の中**などでは、強い衝撃や圧力がかかる恐れがありますので注意してください。

- **ポケットやカバンに、硬いものや先のとがったものと一緒に入れないでください。**
  傷がついたり、液晶表示部が割れたりすることがあります。

- **キーを爪や硬いもの、先のとがったもので操作したり、必要以上に強く押さえないでください。**
  キーを傷めることがあります。

- **表示部を強く押さえないでください。**
  割れることがあります。

- **日の当たる自動車内・直射日光が当たる場所・暖房器具の近くなどに置かないでください。**
  高温により、変形や故障の原因になります。

- **防水構造になっていませんので、水など液体がかかるところでの使用や保存は避けてください。**
  雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。

- **お手入れは、乾いたやわらかい布で軽くふいてください。**
  シンナーやベンジンなど、揮発性の液体やぬれた布は使用しないでください。変質したり色が変わったりすることがあります。

- **キャッシュカードなど、磁気カードを近づけないでください。**
  データが消える恐れがあります。

　この装置は、クラスB 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

正しい取り扱いをしても、電波の状況によりラジオ、テレビジョン受信機の受信に影響を及ぼすことがあります。そのようなときは、次の点にご注意ください。

- この製品をラジオ、テレビジョン受信機から十分に離してください。

著作権に関するご注意

本製品を利用して著作権の対象となっている著作物を利用することは、著作権法上、個人的にまたは家庭内でその複製物や編集物を使用する場合に限って許されています。利用者自身が複製対象物について著作権などを有しているか、あるいは複製などについて著作権者などから許諾を受けているなどの事情が無いにもかかわらず、この範囲を超えて複製・編集や複製物・編集物を使用した場合には、著作権などを侵害することとなり、著作権者などから損害賠償などを請求されることとなりますので、そのような利用方法は厳重にお控えください。

おことわり

この製品に収録されている辞書などの各コンテンツの内容は、それぞれの書籍版コンテンツに基づいて、出版社より電子データとして作成、提供された著作物であり、著作権法により保護されております。したがって弊社において、その内容を改変／改良することはできません。

それぞれのコンテンツにおける、誤記・誤植・誤用につきましては、判明したものについて、出版社に連絡させていただいておりますが、修正の是非／時期については、出版社の意向によるため、改善しかねることがございますので、あらかじめご了承ください。

商標・登録商標

- eneloop®は三洋電機株式会社の登録商標です。
- 本書中の会社名、団体名、商品名は各社の登録商標または商標です。

この製品では、シャープ株式会社が液晶画面で見やすく、読みやすくなるよう設計したLCフォントが搭載されています。LCフォント／LCFONTおよびLCロゴマークは、シャープ株式会社の登録商標です。
ただし記号など、一部LCフォントでないものもあります。

◆この製品では、JIS第1水準、第2水準の9ドットの文字に縦、横1ドットずつの空白領域を含めた「10×10ドットLCフォント」を採用しています。

本書でのキーなどの表記のしかた

- キーは［　］で囲んで表します。

  ただし計算例の数字などは枠で囲まずに記載します。

例 大 音量 小 ：［音量大］、［音量小］と記載

- 2種類以上の機能が書かれているキーは、そのとき使用する機能のみを記載します。

例		［W］または［か］、［2］

- 緑色で書かれた機能は［機能］を押して離したあと（画面左上に機能を表示）、それぞれのキーを押します。

  例：［機能］［後退］(削除)、［機能］［X］（?）と記載

画面例について

本書に記載されている画面例は、実際の製品で表示される画面と異なる場合があります。

記号について

注意 …… 故障の原因になる注意事項および注意していただきたいことを記載しています。

参考 …… 参考情報や関連事項、操作上の制限事項などを記載しています。

もくじ

基 本 編

文字入力と修正 22

辞書を引く 26

項目の選択と画面送り 29

各種設定 60

コンテンツ説明編

国語系 65

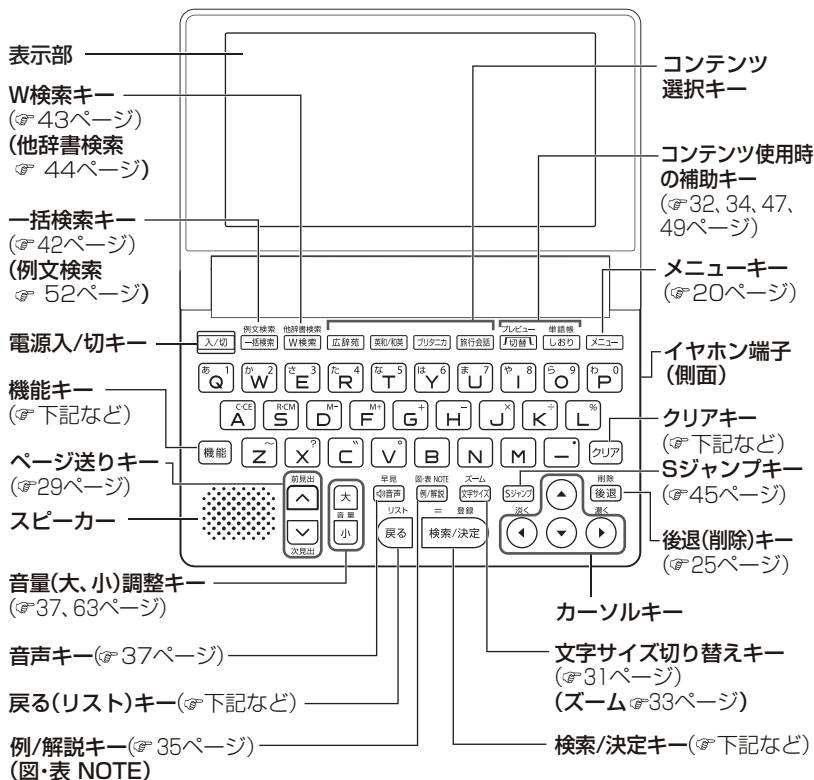
英語系 71

生活健康 72

困ったときは

付録

基本編

各部のなまえとはたらき

[機能] ············ ２種類以上の機能が書かれているキーの、緑色で書かれている機能を使うときに押します。

[戻る] ············前の画面に戻ります。

[機能][戻る] (リスト) ··· 表示していた見出し語などから始まるリスト(一覧表示) 画面が表示されます。

[検索/決定] ······メニュー選択や文字入力を確定するときに押します。

[クリア]···········各コンテンツの入力画面や最初の画面などに戻ります。

キーの動作は、コンテンツにより異なる場合があります。

● 詳細画面などに複数のタブ（34ページ）があるとき、タブ（画面）を切り替えていた場合や、画面を送っていた場合でも、［戻る］を押すと前のリスト画面などに戻ります。

電源を入れる / 切る

下のキーを押すと電源が入り、押したキーに対応した画面が表示されます。

電源を入れるキー	表示される画面
［入／切］	電源が切れる前の画面が表示されます。（レジューム機能） オープニング設定が「表示あり」に設定されているときは、「四字熟語」を表示後、電池が切れる前の画面を表示します。（オープニング設定：☞60ページ）
［メニュー］	メインメニュー画面（コンテンツ等選択画面：☞20ページ）が表示されます。
［一括検索］ ［広辞苑］ ［英和/和英］ ［ブリタニカ］ ［旅行会話］	それぞれのコンテンツや機能の最初の画面、またはコンテンツの選択画面が表示されます。（ダイレクトオン機能）

電源を切るときは［入／切］を押します。

自動的に電源が切れたときは

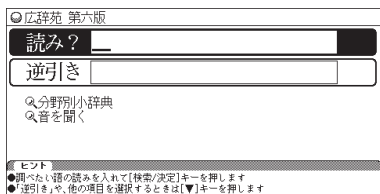
前表に示すキーを押して電源を入れます。
この製品は電池の消耗を防ぐため、キー操作が一定時間ないと自動的に電源が切れます（オートパワーオフ機能）。この時間は最初5分間に設定されていますが、62ページの方法で変更することができます。

画面表示について

シンボル	意　　味
(電池マーク)	電池が消耗すると画面の右上に表示されます。速やかに新しい電池と交換してください。(☞135ページ) 音声の再生、単語帳の削除、本製品の初期化などができなくなります。
⬆ ⬇	画面の右上に表示され、矢印の方向に、まだ表示されていないデータがあることを示します。 ▼、▲：１行ずつ画面を送ります。 ∨、∧：１画面ずつ画面を送ります。
⬅ ➡	ズームウィンドウ（☞33ページ）内などで表示されていないデータがあります。 ▶、◀：内容を左右に送ります。
機能	このシンボルは画面の左上に表示されます。 機能が押されたことを示し、キーボード上の緑色で書かれた機能を選択できます。 （状況により選択できない機能があります。）

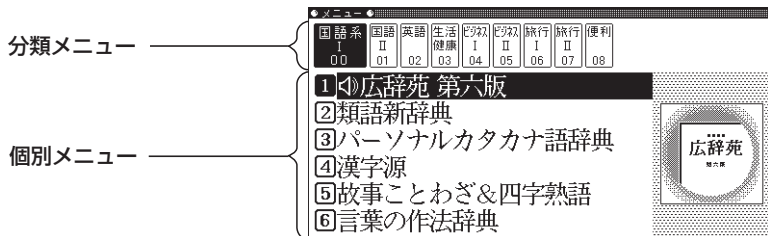
マーク	意　　味
例　解説 NOTE　図 表	関連する例文や解説、コラム（NOTE）、図、表が収録されていることを示します（☞35ページ）。
(音声マーク)	音声データが収録されていることを示します（☞37ページ）。
➡	ジャンプして参照することを示します（☞45ページ）。

操作ガイドメッセージ（ヒント）

画面下や画面上部に操作ガイドメッセージが表示されることがあります。
操作ガイドメッセージには、状況に応じた簡単な使いかたが記載されています。このガイドに従って操作してください。

使いたいコンテンツの選びかた

メインメニュー画面で選ぶ

1 **メニュー を押します。**

メインメニュー画面が表示されます。

メインメニュー画面（コンテンツ等選択画面）

2 **選びたい分類メニューの項目を次のいずれかの方法で選びます。**

- **▶、◀で選ぶ**
- **分類番号(00～08)を 0～8キーで選ぶ**

選んだ分類メニューの個別メニューが表示されます。

3 **個別メニューの使いたいコンテンツを次のいずれかの方法で選びます。**

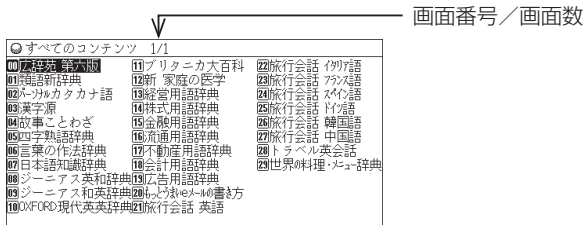
- **▼、▲ でコンテンツ名を選び 検索/決定 を押す**
- **コンテンツ名の前の番号を 1～6キーで選ぶ**

選んだコンテンツなどの画面が表示されます。

以降、上記と同様の操作は、次のように説明します。
例： メニュー を押し、「**ビジネスⅠ**」から「**経営用語辞典**」を選びます。

すべてのコンテンツリスト(一覧)で選ぶ

メニュー を押し、「**便利機能**」から「**すべてのコンテンツを見る**」を選ぶと、すべてのコンテンツリスト(一覧)が表示されます。

画面番号／画面数

選択したいコンテンツに、▼、▲、▶、◀でカーソル(反転表示)を移して 検索/決定 を押すか、コンテンツ名の前の番号を 0～9キーで入力して選ぶこともできます。

コンテンツ選択キーで選ぶ

コンテンツ選択キーは、直接コンテンツを表示します。(☞17、18ページ)

文字入力と修正

キーによる文字の入力と修正のしかた

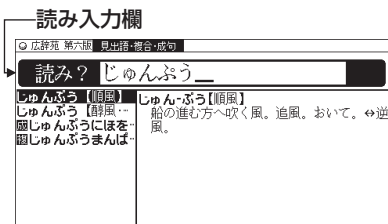
日本語の入力方法

キーによる日本語の入力方式は、「ローマ字かな入力」と「50音かな入力」の2種類があります。
入力方式を切り替えるときは61ページを参照してください。

キーで文字を入力する練習をしましょう。
- 入れまちがえたときは25ページを参照して直してください。

1 読み入力欄に「じゅんぷう」と入れます。

読み入力欄

ローマ字かな入力の場合：
[J] [U] [N] ([N])
[P] [U] [U]

50音かな入力の場合：
[さ] [さ] [゛] [や] [や] [や] [や] [や] [わ] [わ] [わ] [わ] [わ]
じ　ゅ　ん
[は] [は] [は] [゜] [あ] [あ] [あ] [▶]※
ぷ　う

- [゛]は [c] キー、[゜]は [v] キーです。

※ 50音かな入力では、最後の文字を入れた後、[▶] を押して文字を確定させます。

ローマ字かな入力方式での入力について

ローマ字のスペルでひらがなを入力する方法は、「**ローマ字→かな変換表**」(☞136ページ) を参照してください。

50音かな入力方式での入力方法

50音によるひらがなの入力では、例えば [あ] を押していくと、次の順番で表示が変わります。

あ→い→う→え→お→ぁ→ぃ→ぅ→ぇ→ぉ→あ‥‥

入力したい文字を表示させて、次の文字を入れるか、[▶]を押すと入力文字が確定されます。

キー	文字	キー	文字
[あ]	あ い う え お ぁ ぃ ぅ ぇ ぉ	[は]	は ひ ふ へ ほ
[か]	か き く け こ	[ま]	ま み む め も
[さ]	さ し す せ そ	[や]	や ゆ よ ゃ ゅ ょ
[た]	た ち つ て と っ	[ら]	ら り る れ ろ
[な]	な に ぬ ね の	[わ]	わ ゐ ゑ を ん ゎ

1. 濁音、半濁音は清音の後に[゛]、[゜]を押して入れます。

ざっぴ → [さ] [゛] [た] [た] [た] [た] [た] [た] [は] [は] [゜] ([▶])

ざ　っ　ぴ

2. 同じ行（あ行など）の文字が続くときは、[▶] で文字を確定させます。

あいあい →[あ] [▶] [あ] [あ] [▶] [あ] [▶] [あ] [あ] [▶]

文字を確定させる

3. 長音符は [ー] を押して入れます。

あーち　→ [あ] [ー] [た] [た] ([▶])

数字やアルファベットの入力

数字やアルファベットは、読みを入力してください。

スペースやアポストロフィ（’）、ハイフン(ー)は入る？

スペースやアポストロフィ（’）、ハイフン（ー）、中点（・）などは入れることができません。探したい語にこれらの文字・記号がある場合は、省いて入力してください。

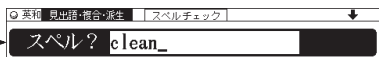
ひらがな、カタカナを切り替えて入れる方法は？

コンテンツによってひらがなが入力されるか、カタカナが入力されるか決まっていて、切り替えることはできません。

英語の入力方法

英字などの入力のしかたを練習しましょう。入れまちがえたときは次ページを参照して直してください。

1 **スペル入力欄に「clean」と入れます。**

スペル入力欄→ スペル？ clean_

C L E A N と押します。

スペル入力時の参考

1. 見出し語にスペース、「ー」、「 ' 」、「／」、「 . 」などがある場合、これらは省いて入力し、検索します。

   （例）fast food → fastfood で検索する
   weak-kneed → weakkneed で検索する
   let's → lets で検索する

2. 大文字と小文字は切り替えられません。検索は大文字と小文字を区別せずに行われます。

3. 数字は英語のスペルで検索します。

4. 「&」は「and」と入力します。

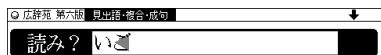
入力した文字の修正のしかた

入力した文字の修正のしかたを練習しましょう。

余分な文字を削除する

1 **◀、▶で削除したい文字の後ろにカーソルを移します。**

2 **後退を押します。**

カーソルの前（左）の文字が削除されます。

カーソル位置の文字を削除する

カーソル位置の文字は機能 後退(削除) と押すと削除されます。

入力した文字をすべて削除する

クリアを押すと入力した文字がすべて削除されます。

文字を追加する

1 **◀、▶で文字を追加したい位置にカーソルを移します。**

2 **追加したい文字を入力します。**

カーソルのある位置に、入力した文字が追加されます。

参考
- 50音かな入力では文字が確定するまでカーソル（ ◀ または__）が表示されません。▶で確定させてください。

辞書を引く

辞書の引きかたは、大きく分けると2種類になります。

文字を入力して調べる
調べたい語の読みやスペルなどを入力して調べます。

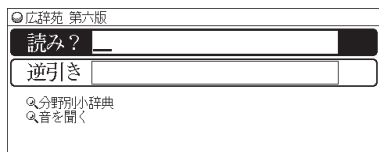
リストの項目を選んで調べる
リストから項目を選んでいき目的の言葉などを調べます。

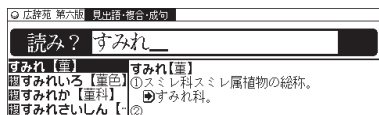
文字を入力して調べる

【例1】広辞苑で「すみれ」を調べる

1 **メニュー を押し、「国語系Ⅰ」から「広辞苑　第六版」を選びます。**

読み入力欄にカーソルが表示されます。

広辞苑 第六版
読み？
逆引き
分野別小辞典
音を聞く

2 **読み入力欄に「すみれ」と入れます。**

入力した文字を先頭に持つ語が候補としてリスト表示されます（1字入力ごとに候補が絞り込まれます）。

3 **▼、▲ で目的の語を選び 検索/決定 を押します。**

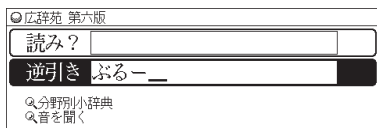
詳細画面が表示され、意味などが表示されます。

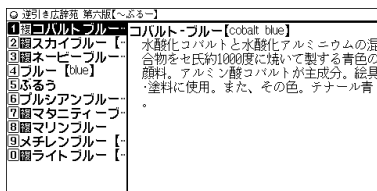
- 画面右上に“⬇”“⬆”が表示されているときは、⋁ ⋀ や ▼ ▲ で画面を送って隠れている内容を確認します。

- 戻る を押すと前の画面に戻ります。
- 機能 戻る（リスト）と押すと辞書順（収録順）リスト表示になります。

【例2】逆引き広辞苑で後ろに「ブルー」が付く語を調べる

1 メニュー を押し、「国語系Ⅰ」から「広辞苑 第六版」を選びます。

2 ▼ で逆引き入力欄を選び、「ぶるー」と入れます。

3 検索/決定 を押します。

「ブルー」を後ろに持つ語が候補としてリスト表示されます。

4 ▼、▲ で目的の語を選び 検索/決定 を押します。

詳細画面が表示され、意味などが表示されます。

新しい言葉を引くときは

クリア を押して入力画面に戻り、読みなどを入れます。
詳細画面では、文字を入れると入力画面に戻りますので、読みなどを入れます。

文字を入力中に候補がなくなると

文字を入れていくと候補が絞り込まれていく検索では、該当する候補がなくなると「《該当語なし》」を表示します。
戻る を押すと、入力画面に戻ります。
「《該当語なし》→並び順の近い語を表示」を選択すると、50音順またはアルファベット順で、入力した仮名（読み）またはスペルよりも後の語がリスト表示されます。
「《該当語なし》→スペルチェックへ」を選択すると、スペルチェック画面が表示されます（スペルチェック：☞41ページ）。

【検索の種類】

検索には次の種類があり、コンテンツによって使い分けられています。

絞り込み検索　：文字を１文字入れるごとに候補が絞り込まれていきます。

頭出し検索　：入れた文字が先頭に含まれる語を探し、その語から始まる収録順リストを表示します。該当する語がないときは、並び順で次の語から始まるリストを表示します。

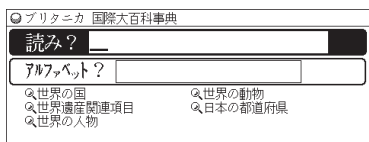
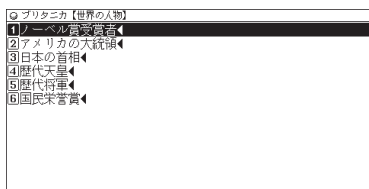
キーワード検索：入れた文字（単語）が含まれる文を探します。英和辞典の成句検索などで用いられます。

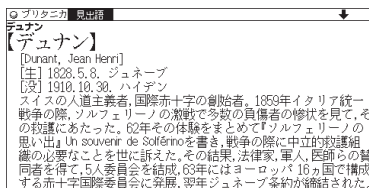
完全一致検索　：入れた読みや見出し語、またはスペルが完全に一致する語を探します。一括検索（☞42ページ）で用いられます。

参考 ● 検索する語によっては検索に時間がかかることがあります。

リストの項目を選んで調べる

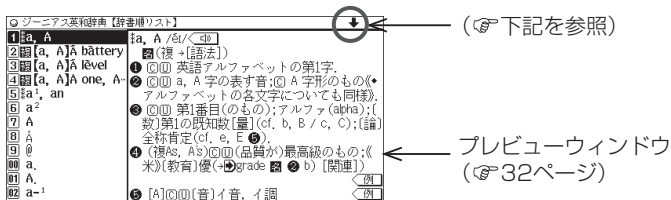
【例】ブリタニカ国際大百科事典で調べる

1 **メニュー を押し「生活健康」から「ブリタニカ国際大百科事典」を選びます。**

2 **▼、▲ で項目（例えば「世界の人物」）を選び 検索/決定 を押します。**

リストが表示されます。
後ろに◀がある項目を選ぶと、もう一段リストが表示されます。

3 **手順2と同様にリストの項目を選んでいき目的の言葉を表示させます。**

項目の選択と画面送り

リスト表示画面などでの項目の選択と画面送り

英和辞典や広辞苑などの辞書の最初の画面で何も入力せずに 検索/決定 を押すと、リスト（一覧表示）画面が表示されます。
ここでは例として、英和/和英 検索/決定 と押し、英和辞典のリスト画面を表示させています。

リスト画面（見出し語（辞書順）リスト）

各項目（各語）を選択する方法

▼、▲でカーソル（反転表示）を目的の項目へ移動させて 検索/決定 を押します。

画面を送って別の内容を見る方法

画面右上に“⬇”や“⬆”が表示されたときは画面外に隠れている内容があります。

(1) ▼、▲でカーソルを１行ずつ移動させていくと、最下（上）行以降は画面が１行分ずつ送られます。

(2) ⋁、⋀で１画面分ずつ送られます。

- 上記キーを押したままにすると、連続して画面が送られます。

詳細画面で次（前）の見出し語を見る

前ページのリスト画面で、［▼］で「a¹, an」を選び［検索/決定］を押してください。

「a¹, an」（見出し語）の詳細画面が表示されます。

［機能］［∨］（次見出）、［機能］［∧］（前見出）と押すと、並び順で次または前の見出し語などが表示されます。

（☞前ページを参照）

詳細画面（１件表示画面）

画面表示を変える

文字サイズを変える

リスト画面や詳細画面で [文字サイズ] を押すと表示される文字の大きさが切り替わります。（切り替えられるサイズの範囲は最大で9→12→16→24→48→9・・・ドット文字順に切り替わります。）

- すべての画面で上記のように切り替えできません。コンテンツや画面によっては、切り替えられるサイズの範囲が異なります。また切り替えができないときは次のようなメッセージが表示されます。
  ・文字サイズを変更できません。
- 文字サイズは、次に切り替えるまで保持されます。（詳細画面／リスト画面など、それぞれで保持します。）

詳細画面を箇条書きで見る（早見機能を使う）

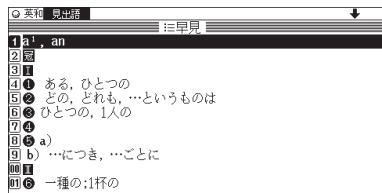
早見機能は、コンテンツの詳細画面の例文や補足説明などを省略し、意味などを箇条書きで表示させることができます。

【例】英和辞典の画面で早見機能を使ってみましょう。

1 **[英和/和英] [検索/決定] と押し、[▼] で「a¹, an」を選び [検索/決定] を押します。**

英和辞典の詳細画面になります。

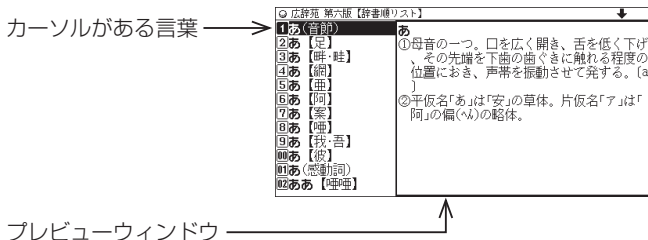
2 **[機能] [🔊辞]（早見）を押します。**

早見画面が表示されます。

3 **[▼]、[▲] で見たい語（意味）を選び [検索/決定] を押します。**

選んだ語（意味）を先頭に表示した詳細画面が表示されます。

参考 ● 早見機能が使えないコンテンツは139ページをご覧ください。

候補の言葉の説明を一部見る（プレビュー表示）

例えば［広辞苑］［検索/決定］と押すと広辞苑の辞書順リストが表示され、選択されている言葉の説明の一部が右側または下に表示されます。表示されないときは［機能］［切替］（プレビュー）と押してください。

- ［▼］、［▲］でカーソルを別の語へ移すと、その語の説明などが表示されます。
- ［機能］［切替］（プレビュー）と押すごとに、プレビュー表示の入（右表示）/入（下表示）/切（なし）が切り替わります。

参考 ● リスト画面でも、プレビュー表示ができない場合があります。
（漢字源や、リストの項目を選んでいく形式のリスト画面など）

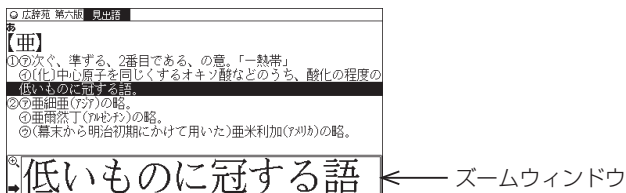
基本編

画面表示を変える

文字を1行ごとに拡大して見る（ズーム機能）

例えば広辞苑の詳細画面で［機能］［文字サイズ］（ズーム）と押してください。画面下に**ズームウィンドウ**が表示され、対象行の文字が最大の文字サイズで表示されます。

参考 ● ズーム機能が使えないときは、「この画面ではズームはできません」が表示されます。

［▼］、［▲］で行を選び、［▶］、［◀］で左右に送って見たいところを表示させます。

- ズームウィンドウ内は“➡”、“⬅”シンボルの表示に従って［▶］、［◀］で、1文字ずつ左右に送ることができます。
  また［▼］、［▲］で1行ずつ送ることができます。
- ウィンドウを閉じるときは［戻る］を押します。

画面上部に複数のタブが表示されたとき

タブは、現在の表示の種類（見出語など）を示します。
タブが複数表示されているときは関連する内容があることを示し、切替を押して切り替え、内容を見ることができます。

ここでは例として、英和/和英 検索/決定 検索/決定と押し、英和辞典の詳細画面を表示させています。

基本編

画面表示を変える

画面に［　］マークが表示されたとき

詳細画面などに［例］、［解説］、［NOTE］、［図］、［表］のマークが表示されたとき、表示されている内容に関連する例文や解説、コラム(NOTE)、図、表が収録されています。
このマークが表示されている画面で［例/解説］を押すとマークが反転表示になります。
マークが複数あるときは［▲］、［▼］、［▶］、［◀］で反転表示を調べたいマークに移し、［検索/決定］を押すと、収録されている内容が表示されます。

- 別の図や表を表示させるときは、［戻る］で図などを閉じ、マークを選び直して［検索/決定］を押します。
- 別の例や解説があるときは、［▶］や［◀］で順番に表示させることができます。

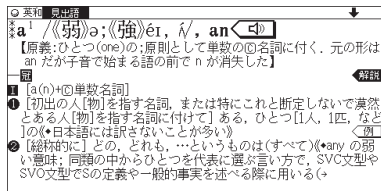
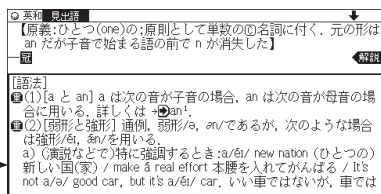
終了するときは［戻る］を2回押します。

【例】英和辞典の画面で例や解説を見ましょう。

1 **［英和/和英］［検索/決定］と押し、［▼］で「a¹, an」を選び［検索/決定］を押します。**

2 **［例/解説］を押します。**
マークが反転表示されます。

3 **［▼］、［▲］、［▶］、［◀］でマークを選び、［検索/決定］を押します。**

英和 見出語
【原義:ひとつ(one)の;原則として単数のⓒ名詞に付く. 元の形は an だが子音で始まる語の前で n が消失した】
冠 解説
[語法]
重 (1) [a と an] a は次の音が子音の場合, an は次の音が母音の場合に用いる. 詳しくは →an¹.
重 (2) [弱形と強形] 通例, 弱形/ə, ən/であるが, 次のような場合は強形/éɪ, ǽn/を用いる.
a) (演説などで)特に強調するとき:a/éɪ/ new nation (ひとつの)新しい国(家) / make ā real effort 本腰を入れてがんばる / It's not a/ə/ good car, but it's a/éɪ/ car. いい車ではないが, 車では

例/解説ウィンドウなど →

画面右上に"⬇"や"⬆"が表示されたときはウィンドウ内に表示されていない部分があります。［∨］、［∧］や［▼］、［▲］で送って確認します。

4 別の例や解説があるときは [▶] や [◀] で表示させます。

5 終了するときは [戻る] を2回押します。

1回目でウィンドウが閉じ、2回目でマークの反転表示が解除されます。

音声を聞く

◆［音量小］、［音量大］で適正な音量に調整してください。

マークの音声を聞く

メインメニュー画面でマークが付いているコンテンツにはMP3形式の音声データが収録されている画面があり、その箇所にマーク（音声マーク）が表示されます。

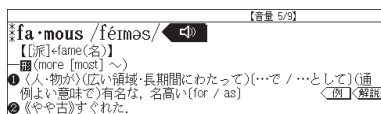
【音声再生方法】

1 例えばジーニアス英和辞典で「famous」の詳細画面を表示させます。

マークが再生対象の語や文の後ろ等に表示されます。

2 ［発音］を押してマークを反転表示（）させ［検索/決定］を押します。

音声が再生されます。

【音量 5/9】
fa·mous /féɪməs/
【[派]←fame(名)】
―形 (more [most] ～)
❶ 〈人・物が〉(広い領域・長期間にわたって)〔…で / …として〕(通例よい意味で)有名な, 名高い〔for / as〕　例　解説
❷ 《やや古》すぐれた.

- 反転表示時（）は［検索/決定］を押すたびに、音声が再生されます。
- が複数あるときは手順2で反転させた後［▼］、［▶］などで反転を目的のマークへ移して［検索/決定］を押します。
- 再生を中止するときや、マークをに戻すときは［戻る］を押します。

参考 ● イヤホンで音声を聞くときは39ページを参照して接続してください。

音量を調整する

- マーク反転表示（）時に［音量小］、［音量大］で調整します。
  音量を上げすぎるとスピーカーやイヤホンからの音が割れたり、歪んだりすることがありますので、聞きやすい音になるように調整してください。

参考 ● **スピーカーで聞くときは**
MP3形式の音声データはコンテンツによって音の大きさが異なります。
スピーカーで聞いたとき、音量調整を大きくしても音が小さい／音が歪む場合は、付属のイヤホンで聞いていただくことをお勧めします。

MP3形式の音声データは各国のネイティブスピーカー（native speaker）の音声を収録しています。「広辞苑 第六版」は日本民謡やクラシック音楽（一部）、鳥の鳴き声を収録しています。

英単語をネイティブの発音で聞く

各辞書の詳細画面に表示されている英単語などをジーニアス英和辞典の音声データを利用して発音させることができます。

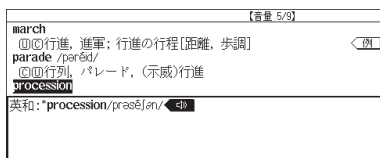
1 **和英辞典などで詳細画面を表示させます。**

例えば［英和/和英］を押し、［▼］で読み入力欄を選び「こうしん」と入れ、**こうしん【行進】**を選んで［検索/決定］を押して詳細画面にします。

2 **［音声 読］を押します。**

先頭の英単語などにカーソルが表示されます。（［音声］マークがあるとマークが反転表示されます。）

3 **発音させたい単語にカーソルを移し［検索/決定］を押します。**

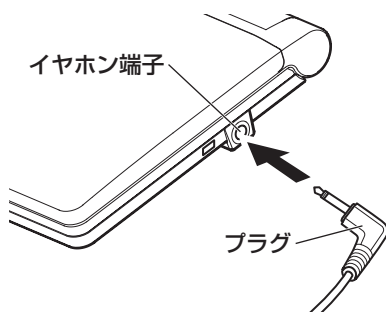
英和辞典が参照され、ウィンドウに表示されます。（右の例では音声も再生されます。）

- **音声データが収録された英単語などが1つだけ見つかったときは**
  上の例のように、自動的に音声を再生します。
- **英単語などが複数見つかったときは**
  選択ウィンドウに表示される候補を選び［検索/決定］を押すと音声が再生されます。

- 音声再生を途中で止めるときや、画面を戻るときは［戻る］を押します。

イヤホンで音声を聞くときは

付属のイヤホンで音声を聞くときは、イヤホンのプラグを本体右側面のイヤホン端子に接続してください。

◆ 63ページの方法で、音量を小さくしておいてください。

- プラグは奥まで完全に差し込んでください。
- プラグの抜き差しは必ずプラグを持って行ってください。コードを引っ張ると故障の原因になります。

参考
- イヤホンは、付属のイヤホンをお使いください。
  市販のイヤホンを使った場合、音声が正しく聞こえないことがあります。
- 内蔵スピーカーで音声などを聞くときはイヤホンのプラグをイヤホン端子から抜いておいてください。

便利な使いかた

言葉を探すいろいろな方法や便利な機能について説明します。

読みやスペルの一部を省略して検索する

読みや単語の一部を“**？**”（ワイルドカード）または“**～**”（ブランクワード）に置き換えて検索することで、はっきりしない語も探すことができます。

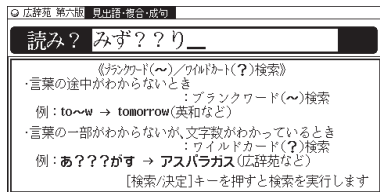
ワイルドカード：“？”は文字数がわかっているとき、不明な文字の代わりに入力します。（読み：最大12個、スペル：最大19個）
（例）「う？？？ざくら」「se????y」

ブランクワード：“～”は文字数もわからないとき、複数の文字の代わりに1個だけ入力します。
（例）「う～ざくら」「se ～ y」「～ men」

- “？”は 機能 X（？）、“～”は 機能 Z（～）と押して入れます。
- “？”は先頭に使えません。“～”は最後に使えません。
- “？”と“～”を同時に使うことはできません。

また、139ページの「**“？”、“～”が使えるコンテンツ**」で示すコンテンツの入力画面および一括検索の入力画面で、次の場合に利用できます。

- 「読み」入力欄に入力する場合
  ただし、広辞苑の逆引き、分野別小辞典では利用できません。
- 「スペル」入力欄に入力する場合
  ただし、スペルチェックや成句検索の入力画面では利用できません。

1 例えば広辞苑の入力画面で「みず？？り」と入れます。

2 検索/決定 を押して検索します。

該当する語がリスト表示されます。

3 ▼、▲ で目的の語を選択し 検索/決定 を押します。

詳細画面が表示され、意味などが表示されます。

基本編 便利な使いかた

英単語のスペルチェックをする

探したい単語のスペルがはっきりわからないときなどには、スペルチェック機能で目的の単語を探すことができます。
スペルチェックは、英和辞典と英英辞典でできます。

1 **例えば英和辞典の入力／選択画面で「英和スペルチェック」を選び 検索/決定 を押します。**

スペルチェック機能の入力画面が表示されます。

2 **単語のスペル（例：「skate」）を入れ 検索/決定 を押します。**

検索が開始され、入力したスペルと一致した単語、または類似した単語がリスト表示されます。

3 **目的の単語（またはそう思われるもの）を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面に意味などが表示されます。

参考

- **スペルチェック機能について**
  - 入力したスペルと同じスペルの単語がある場合は、リスト内の「該当：」欄に表示され、類似した単語がある場合は「候補：」欄に表示されます。
  - 候補は、該当語を含めて最大100件まで検索されます。
- **思った単語がなかなか出てこない**
  - 入力したスペルにより、検索に時間がかかることがあります。
  - 該当語や候補が１件もない場合は「見つかりません」と表示して入力画面に戻ります。スペル（入力したアルファベット）を変更して、再度検索をしてみてください。
- **検索を中止する**
  - 検索中に 検索/決定 を押すと検索を中止することができます。このとき、中止されるまでの検索結果が表示されますので候補を選び 検索/決定 を押して、その意味などを表示することもできます。

注意

- 本製品には、英和辞典、英英辞典、それぞれを用いたスペルチェックがあります。それぞれの辞典により収録語･語数が異なるため、同じスペルでチェックを行っても同じ結果が得られない場合があります。

複数のコンテンツを一括して調べる（一括検索）

複数のコンテンツ（辞書など）を対象にして言葉を調べることができます（**一括検索できるコンテンツ**：☞139ページ）。
（☞139ページ）

入力中は1字ごとに候補を絞り込む**絞り込み検索**で探し、候補が多い場合などには、**完全一致検索**に切り替えて探すことができます。

また、読みやスペルで検索するときは、“～”や“？”を使用することもできます（☞40ページ）。

【例】「かいけい」を一括検索しましょう。

この例ではプレビュー表示を「切」にして説明しています。

1 **［一括検索］を押します。**

一括検索の入力画面が表示されます。
入力する文字種に合わせて［▼］、［▲］で入力欄を選びます。

2 **読み入力欄に「かいけい」を入れます。**

1字入れるごとに候補が絞り込まれていきます。

3 **完全一致検索で見るときは［切替］を押します。**

入力した文字と一致する見出し語がリスト表示されます。

- 入力した文字を変更するときは［切替］を押して絞り込みの画面に戻って行います。

4 **［▼］、［▲］で目的の語を選び［検索/決定］を押します。**

辞書などの詳細画面が表示され、意味などが表示されます。

候補がないときは

文字入力で絞り込む候補がなくなると《該当語なし》と表示されますので、文字を修正・変更するか、クリア を押してから新たに入力してください。
また、完全一致検索に切り替えようとしたとき、該当する語がない場合は「見つかりません」と一時表示をして、もとの画面に戻ります。

詳細画面から別の語を調べる（W検索を使う）

詳細画面に別のウィンドウを開いて、別の語を調べることができます。

1 **例えば英和辞典で「apple」と入れ、検索/決定 を押して「apple」の詳細画面を表示させます。**

2 **W検索 を押します。**

W検索ウィンドウが表示されます。

3 **検索する言葉（例えば「ぶどう」）を入れます。**

入力する文字種に合わせ、▼、▲ で入力欄を選び、入力します。

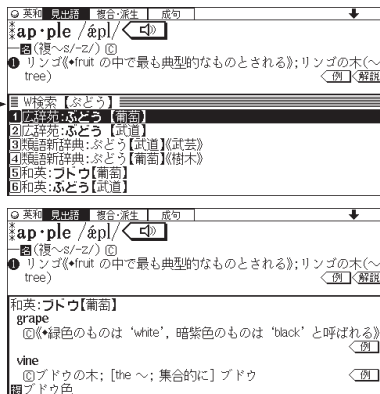
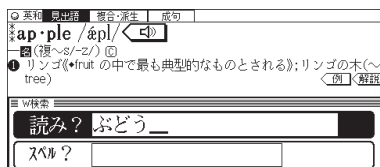
4 **検索/決定 を押します。**

W検索ウィンドウに候補が表示されます。

5 **▼、▲ で表示させたい語を選び 検索/決定 を押します。**

W検索ウィンドウに詳細画面が表示されます。

英和 見出語 複合·派生 成句
ap·ple /ǽpl/
名（複～s/-z/）C
❶ リンゴ《◆fruit の中で最も典型的なものとされる》; リンゴの木(～ tree)
例 解説
和英:ブドウ【葡萄】
grape
C《◆緑色のものは'white', 暗紫色のものは'black'と呼ばれる》
例
vine
Cブドウの木; [the ～; 集合的に] ブドウ
例
複 ブドウ色

6 **検索/決定 を押すと、W検索ウィンドウに表示されているコンテンツの詳細画面が表示されます。**

詳細画面の見出し語を他の辞書で調べる

詳細画面に表示されている見出し語を他の辞書で調べることができます（類語新辞典、新 家庭の医学、もっとうまいeメールの書き方、トラベル英会話、世界の料理・メニュー辞典を除く）。

詳細画面が表示されているとき、機能 W検索（他辞書検索）を押します。

検索が行われ、候補があればウィンドウが開いて候補のコンテンツなどが表示されます。（1語だけ一致するときは、ウィンドウに詳細画面が表示されます。）

▼、▲で候補を選んで検索/決定を押すと詳細画面が表示されます。

画面内の語を調べる（Sジャンプを使う）

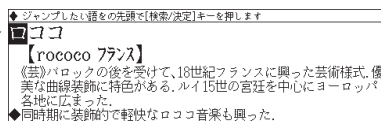
辞書を引いた内容（詳細画面）の中にわからない言葉があるとその言葉をコンテンツ間を飛び越えて調べることができます（一部ジャンプできない場合もあります）。

漢字、ひらがな、カタカナの語は、カーソルで範囲指定して調べます。
英単語やジャンプマーク（➡）が示す語は、Sジャンプ で順番に選択でき、調べることができます。

1 例えば メニュー を押し、「国語系Ⅰ」から「パーソナルカタカナ語辞典」を選んで「ロココ」と入れ 検索/決定 を押して詳細画面にします。

2 詳細画面で Sジャンプ を押します。

■カーソルが表示されます。

◆ジャンプしたい語をの先頭で[検索/決定]キーを押します
■ロココ
【rococo ﾌﾗﾝｽ】
《芸》バロックの後を受けて、18世紀フランスに興った芸術様式.優美な曲線装飾に特色がある.ルイ15世の宮廷を中心にヨーロッパ各地に広まった.
◆同時期に装飾的で軽快なロココ音楽も興った.

3 調べたい語を選びます。

英単語や"➡"マークが示す語を指定する場合

その語全体が選ばれますので Sジャンプ で選択し、検索/決定 を押します。

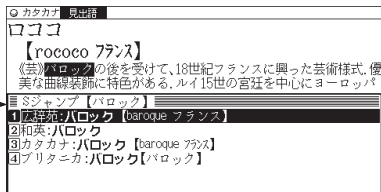
漢字、ひらがな、カタカナの語（例えば「バロック」）を範囲指定する場合

- 先頭文字「バ」にカーソル"■"を移して 検索/決定 を押し、続いて ▶ で最後尾の文字「ク」までカーソル"■"を移して（1文字の指定では最後尾へのカーソル移動は不要です）検索/決定 を押します。

ジャンプウィンドウに候補が表示されます。

カタカナ 見出語
ロココ
【rococo ﾌﾗﾝｽ】
《芸》バロックの後を受けて、18世紀フランスに興った芸術様式.優美な曲線装飾に特色がある.ルイ15世の宮廷を中心にヨーロッパ

ジャンプウィンドウ →

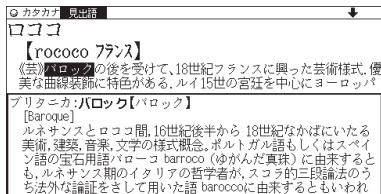
Sジャンプ【バロック】
1 広辞苑：**バロック**【baroque フランス】
2 和英：**バロック**
3 カタカナ：**バロック**【baroque ﾌﾗﾝｽ】
4 ブリタニカ：**バロック**【バロック】

- 指定を解除するときは 戻る や クリア を押します。

参考
- 候補は、選択した語と一致する語、一致する語がないときは選択した語を先頭に含む語（英単語は一致する語のみ）が表示されます。なお ➡ が示す語や、1語だけ一致するときはウィンドウに詳細内容が表示されます。

4 **[▼]、[▲]で調べたいコンテンツを選び[検索/決定]を押します。**

ジャンプウィンドウに詳細内容が表示されます。

画面右上に“⬇”や“⬆”が表示されているときは[∨]、[∧]などでウィンドウ内を送ることができます。

カタカナ 見出語 ⬇
ロココ
【rococo フランス】
《芸》バロックの後を受けて、18世紀フランスに興った芸術様式．優美な曲線装飾に特色がある．ルイ15世の宮廷を中心にヨーロッパ
ブリタニカ：**バロック**【バロック】
[Baroque]
ルネサンスとロココ間，16世紀後半から 18世紀なかばにいたる美術，建築，音楽，文学の様式概念。ポルトガル語もしくはスペイン語の宝石用語バローコ barroco（ゆがんだ真珠）に由来するとも，ルネサンス期のイタリアの哲学者が，スコラ的三段論法のうち法外な論証をさして用いた語 baroccoに由来するともいわれ

5 **[検索/決定]を押してジャンプします。**

選択した語の詳細画面が表示されます。

コンテンツを指定してジャンプするには

- 手順**3**で調べたい語を選んで[検索/決定]の代わりに[広辞苑]や[英和/和英]、[ブリタニカ]を押すとそのコンテンツ（ジャンプ対象コンテンツ）のみが検索対象になります。

ジャンプについて

- ジャンプした先の画面で[クリア]を押したときは、ジャンプを始める前に使用していたコンテンツの入力画面などに戻ります。
- ジャンプ先でジャンプをする、というようにジャンプを重ねた場合、[戻る]で最大10回までは戻ることができます。10回を超えてジャンプを重ねた場合、11回目の戻りでリスト画面などへ戻ります。

ジャンプマークのジャンプ

- 各コンテンツの詳細画面で“➡”マークの後に示される語は同じコンテンツ内でジャンプします。

➡ マークで示す語や英単語の選択

- 画面内に“➡”マークで示す語や、英単語が表示されている場合は、[Sジャンプ]を押すたびに、表示されている“■”カーソルより後の、“➡”マークで示す語、および英単語へカーソルが移っていきます。
  表示されている最後の語までカーソルが移った後は、1行ずつ画面を送り、対象の語が出てくれば、その語にカーソルが移ります。
  行き過ぎたときは[▲]や[◀]でカーソルを戻してください。

範囲指定について

- “■”カーソルが表示されている場合、漢字、ひらがな、カタカナが連続しているときに範囲指定できます。
- 範囲指定をしているときは画面を送ることはできません。範囲指定したい語が、すべて表示されていることを確認してから操作をしてください。

一度調べた語を再度調べたいとき（しおりを使う）

一度調べた語を“しおり”として、各コンテンツで新しいものから100件まで自動的に記憶します。もう一度同じ語を調べたいときは、しおりのリスト（一覧）表示から調べることができます。
しおりがあるコンテンツは、次ページの手順1、2で表示される各コンテンツです。

1 各コンテンツを選んでから［しおり］を押します。

しおりリスト画面が表示され、調べた語が、新しいものから順に表示されます。

2 ［▼］、［▲］で目的の語を選び［検索/決定］を押します。

選択した語の詳細画面が表示されます。

参考
- しおりの表示のされかたはコンテンツにより異なる場合があります。
- しおりの記憶件数が100件を超えるときは、古いものが消されます。

しおりを1件ずつ削除する方法

1 各コンテンツの画面で［しおり］を押し、しおりリスト画面にします。

2 ［▼］、［▲］（漢字源は［▶］、［◀］、［▼］、［▲］）で、削除したい語にカーソルを移し［後退］を押します。

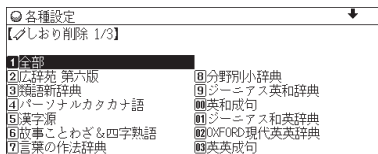
削除の確認画面が表示されます。

3 ［Y］キーを押します。

選択した語が削除されます。

しおりをまとめて削除する方法

1 **メニュー を押し、「便利機能」から「各種設定」を選びます。**

2 **▼、▲ で「しおり削除」を選び 検索/決定 を押します。**

- 右の画面は ∨ ∧ で切り替えます。

3 **▼、▲、▶、◀ でしおりを削除するコンテンツ、または「全部」を選び 検索/決定 を押します。**

削除の確認画面が表示されます。

4 **Y キーを押します。**

選択したコンテンツのしおり、またはすべてのしおりが削除されます。

基本編

便利な使いかた

繰り返し見たい語を登録する（単語帳を使う）

繰り返し見たい語や覚えたい語などを登録しておく「**単語帳**」があります。単語帳があるコンテンツは、51ページの手順1、2で表示される各コンテンツです。

単語帳に語を登録する

1 登録したい語の詳細画面にします。

例えば英和辞典の画面で、「text」と入れて［検索/決定］を押します。

2 ［機能］［検索/決定］（登録）を押します。

詳細画面の語が単語帳に登録されます。

- 例文検索（☞52ページ）の検索後の画面では、上記操作で例文の前に“➡”が表示された例文選択画面になりますので、［▼］、［▲］で登録したい例文を選択して［検索/決定］を押します。

参考
- 単語帳の詳細画面からは登録できません。
- 単語帳は各コンテンツで最大500件、全体で5,000件まで登録できます。

各コンテンツの画面から、登録した語を見る

【例】英和辞典の単語帳に登録した語を見ましょう。

1 英和辞典の入力／選択画面にします。

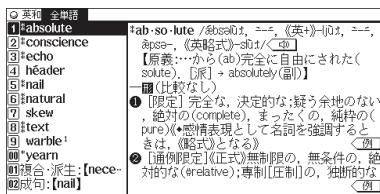
（見たい辞書などの画面にします。）

2 ［機能］［しおり］（単語帳）を押します。

英和辞典の単語帳が表示されます。

3 ［▼］、［▲］で目的の語を選び［検索/決定］を押します。

選んだ語の詳細画面が表示されます。

- 単語帳はコンテンツ（辞書など）のリスト表示や1件表示画面で［機能］［しおり］（単語帳）と押しても表示されます。
- データは各コンテンツと同様の順番、または登録順に並びますが、成句などは見出し語よりも後に並びます。

コンテンツ一覧から、登録した語を見る

登録した単語帳のデータをコンテンツ一覧から見ることができます。

1 **［メニュー］を押し「便利機能」から「すべての単語帳を見る」を選びます。**

分類一覧が表示されます。

単語帳
1国語系 1/1
2英語系
3生活・健康
4ビジネス
5旅行
6例文

参考 ● ［メニュー］［機能］［しおり］（単語帳）と押しても、上記画面が表示されます。

2 **［▼］、［▲］で目的の分類を選び［検索/決定］を押します。**

選んだ分類のコンテンツ一覧が表示されます。

3 **［▼］、［▲］で目的のコンテンツを選び［検索/決定］を押します。**

選んだコンテンツの単語帳が表示されます。

4 **［▼］、［▲］で目的の語を選び［検索/決定］を押します。**

選んだ語の詳細画面が表示されます。

単語帳を削除（登録を解除）する方法

単語帳は、1件ずつの削除、コンテンツ別にすべて削除、製品内のすべての削除ができます。単語帳を削除しても、元の辞書などのデータは削除されません。

単語帳を1件ずつ削除する方法

1 **各コンテンツの単語帳を表示させます。**

2 **［▼］、［▲］（漢字源は［▶］、［◀］、［▼］、［▲］）で削除したい語にカーソルを移して［後退］を押します。**

削除の確認画面が表示されます。

3 **［Y］キーを押します。**

選択した語が削除されます。

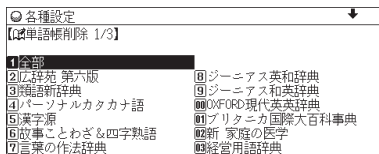
参考 ● 単語帳の詳細画面で［後退］を押しても削除することができます。

単語帳をまとめて削除する方法

1 [メニュー]を押し、「便利機能」から「各種設定」を選びます。

2 [▼]、[▲]で「単語帳削除」を選び[検索/決定]を押します。

- 画面は[∨][∧]で切り替えます。

各種設定
【単語帳削除 1/3】
1 全部
2 広辞苑 第六版
3 類語新辞典
4 パーソナルカタカナ語
5 漢字源
6 故事ことわざ&四字熟語
7 言葉の作法辞典
8 ジーニアス英和辞典
9 ジーニアス和英辞典
00 OXFORD現代英英辞典
01 ブリタニカ国際大百科事典
02 新 家庭の医学
03 経営用語辞典

3 [▼]、[▲]、[▶]、[◀]で単語帳を削除するコンテンツ、 または「全部」を選び[検索/決定]を押します。

削除の確認画面が表示されます。

4 [Y]キーを押します。

選択したコンテンツの単語帳またはすべての単語帳が削除されます。

例文を検索する（例文検索）

単語のスペルや日本語の読みから、その後が含まれる英語の例文を検索することができます。

1 **メニュー を押し「便利機能」から「例文検索」を選びます。（または、機能 一括検索（例文検索）と押します。）**

入力画面が表示されます。

2 **スペル入力欄または読み入力欄に、調べたい語を入れます。**

- スペルは3語まで入れることができます。

3 **検索/決定 を押します。**

入力した語の例文がリスト表示されます。

- 上部にタブで例文が検出されたコンテンツが示されます。

例文検索　英和　和英　英英

【age】 ¶I have a daughter (of) your age. =I have a daughter the same age as you.
私にはあなたと同じ年の娘がいます《◆a daughter about your ～は「あなたくらいの年齢の娘」》

【agree】 ¶Your story「doesn't agree [×isn't agreeing] with what I've heard before.
君の話は前に聞いた話と矛盾している

【all】 ¶All you have to do is (to) do your best.
君は最善を尽くしさえすればよい(=You only have to do your best.)

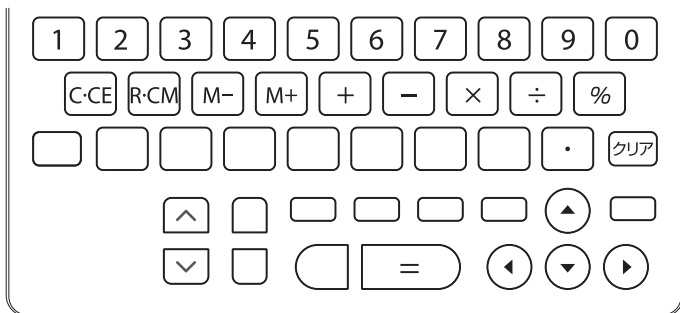
【almost】 ¶"Have you finished your work?" "Almost."
「もう仕事は終わりましたか」「ええほとんど」.

4 **切替 を押してコンテンツ（タブ）を選びます。**

5 **∨、▼などで例文を見ていきます。**

電卓/便利計算機能を使う

便利計算機能では、普通の計算の他に、通貨や単位の換算、年号や年齢の計算ができます。

電卓を操作するときに使うキー

消費税電卓で計算をする

12桁までの加減乗除、税込/税抜計算、メモリー計算などができます。
消費税率はあらかじめ5%に設定されています。

1 **メニュー を押し、「便利機能」から「電卓/便利計算」を選びます。**

電卓/便利計算の機能選択画面が表示されます。

2 「消費税電卓」を選び 検索/決定 を押します。

電卓画面が表示されます。

- **消費税率の変更は、電卓画面で △ を押すと表示される画面で税率を入れ、検索/決定 を押し設定します。**

参考 **計算を始める前に**

- 計算を行う前に、 R·CM R·CM クリア と押して、メモリーと表示をクリアしてから始めてください。
- 消費税計算を行うときは税率を確認し、必要なときは設定し直してください(☞上記)。
- 負の数が最初にくるときは、減算記号(−)を負数シンボル(マイナス)として計算を始めることができます。
- 入力中に数字を入れまちがえたときは C·CE を押して、もう一度入れ直してください。
- 計算の途中や結果を示すため、画面に“＝”、“M＋”、“M－”、“＋”、“－”、“×”、“÷”が表示されますが、以降の計算例では、これらの表示は省略しています。“＝”は = または % を押したとき、その他の“M＋”、“＋”などは、それぞれのキーを押したときに表示されます。

こんなときはエラーが出ます

計算結果の整数部が13桁以上になったときや、除数が0の除算をしたときなどは、画面に「E」が表示されて、その後の計算ができなくなります。
C·CE を押してエラー状態を解除してください。
次のような概数表示では、小数点は兆の位を示します。

例 ：4567890123 × 4560 = 　E 20.8295789608
C·CE 　20.8295789608
↑
兆の位

基本編　便利な使いかた

	計算例	キー操作	表示(答)
加減乗除	(−24)÷4−2＝	[クリア] [−] 24 [÷] 4 [−] 2 [＝]	−8.
定数計算	34 + 57 ＝ 45 + 57 ＝	34 [＋] 57 [＝] 45 [＝] (加数が定数となります)	91. 102.
	68 × 25 ＝ 68 × 40 ＝	68 [×] 25 [＝] 40 [＝] (被乗数が定数となります)	1’700. 2’720.
パーセント計算	200の10%は？	200 [×] 10 [%]	20.
	9は36の何%	9 [÷] 36 [%]	25.
割増 割引	200の10%増しは？	200 [＋] 10 [%] (または200 [×] 10 [%] [＋] [＝])	220.
	500の20%引きは？	500 [−] 20 [%] (または500 [×] 20 [%] [−] [＝])	400.
べき乗	$4^6 = (4^3)^2 =$	4 [×] [＝] [＝] [×] [＝]	4’096.
逆数計算	1 / 8 ＝	8 [÷] [＝]	0.125
税込計算	25000円の税込額（5%）	25000 [◀]	税込 26’250.
	税額（5%）	[◀]	税額 1’250.
	税抜額が1000円と500円の合計額	1000 [＋] 500 [＝]	1’500.
	税込額（5%）	[◀]	税込 1’575.
	税額（5%）	[◀]	税額 75.
税抜計算	44100円の税抜額（5%）	44100 [▶]	税抜 42’000.
	税額（5%）	[▶]	税額 2’100.
	税込額が1050円と525円の合計額	1050 [＋] 525 [＝]	1’575.
	税抜額（5%）	[▶]	税抜 1’500.
	税額（5%）	[▶]	税額 75.

	計算例	キー操作	表示(答)
メモリー計算	(累計)	計算の前にメモリーを消去します →R·CM R·CM	※
	25 × 5=	25 × 5 M+	M 125.
	−) 84 ÷ 3=	84 ÷ 3 M−	M 28.
	+) 68 +17=	68 + 17 M+	M 85.
	(計) =	R·CM	M 182.
	(定数記憶)	R·CM R·CM	
		12 + 14 M+	M 26.
	135×(12+14)=	135 × R·CM =	M 3'510.
	(12+14)÷5=	R·CM ÷ 5 =	M 5.2

※メモリーに0以外の数値が入ると、"M" が表示されます。
M+、M−は=の働きもかねています。

通貨換算をする

通貨のレートを設定する

4種類の通貨レートが設定できます。

1 機能選択画面で「通貨換算」を選び 検索/決定 を押します。

通貨換算画面が表示されます。
「通過換算1」の画面ではUSD（米ドル）、YEN（円）が入力されています。

参考 ● 画面は「通貨換算1」から「通貨換算4」の4画面ありますので▼、▲で切り替えます。

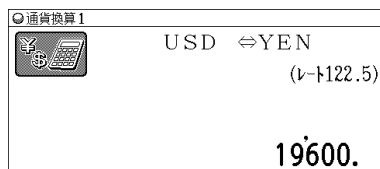
2 △を押し、表示された画面の左側に基準の通貨名、右側にレートを設定する通貨名を、そして通貨レートを入力し、検索/決定 を押します。

通貨・レートが設定されます。

基本編 便利な使いかた

通貨を換算する

事前に通貨･レートを設定しておいてください。

1 **通貨換算画面で換算する金額を入力します。**

2 **▶で左の通貨から右の通貨へ、◀で右の通貨から左の通貨へ換算します。**

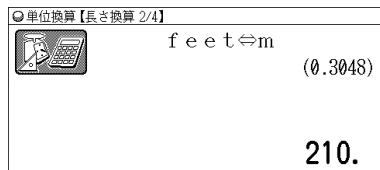
換算された金額が表示されます。

単位換算をする

単位換算機能で、長さや重さ、温度の単位を換算することができます。

1 **機能選択画面で、「単位換算」を選び検索/決定を押します。**

単位換算の入力画面が表示されます。

2 **▲、▼で換算する単位を選び、換算する数値を入力します。**

3 **▶で左の単位から右の単位へ、◀で右の単位から左の単位へ換算します。**

換算結果が表示されます。

参考
- この製品では、次のような単位の換算ができます。
  長さ1　inch（インチ）⇔cm（センチメートル）
  長さ2　feet（フィート）⇔ m（メートル）
  長さ3　yard（ヤード）⇔ m（メートル）
  長さ4　mile（マイル）⇔ km（キロメートル）
  重さ1　常用oz（オンス）⇔ g（グラム）
  重さ2　常用lb（ポンド）⇔ kg（キログラム）
  温度　°F（華氏）⇔ ℃（摂氏）
- 上記単位の「ポンド」は常用ポンド、「オンス」は常用オンスです。この場合、1ポンドは16オンスになります。
  この他に、トロイポンド、トロイオンスなどがあります。

年号計算をする

西暦593年から2087年までの間で、西暦と和暦を換算したり、その年の干支などを調べることができます。

西暦または和暦（平成～明治）の年数から調べる

1 機能選択画面で「年号計算」を選び［検索/決定］**を押します。**

年号計算の入力画面が表示されます。

2 年号を選び、カーソルを年数の入力欄へ移して年数を入力します。

該当する年から順番にリスト（一覧）表示されます。

3 "➡" マークを目的の年数へ移し［検索/決定］**を押します。**

その年の詳細画面が表示されます。

和暦の読みから調べる

1 年号計算の入力画面で、和暦読みの入力欄へカーソルを移し、和暦の読みを入力します。

入力した読みで始まる和暦が50音順にリスト（一覧）表示されます。

2 "➡" マークを目的の和暦へ移し［検索/決定］**を押します。**

年の順にリスト（一覧）表示されます。

3 "➡" マークを目的の年へ移し［検索/決定］を押します。

その年の詳細画面が表示されます。

年齢計算をする

年齢や誕生年（生まれた年）を計算したり干支などを調べることができます。

年齢を調べる

誕生年がわかっているとき、何歳になるのかを調べます。

1 機能選択画面で「年齢計算」を選び［検索/決定］を押します。

年齢計算の機能選択画面が表示されます。

2 「年齢を調べる」を選び［検索/決定］を押します。

誕生年と現在年の入力画面が表示されます。

3 年号を選んでから、生まれた年（誕生年）と、調べる年（現在年）を入力し［検索/決定］を押します。

詳細画面に年齢が表示されます。

生まれた年（誕生年）を調べる

年齢が分かっているとき、何年生まれかを調べます。

1 年齢計算の機能選択画面で「誕生年を調べる」を選び［検索/決定］を押します。

現在年と年齢の入力画面が表示されます。

2 年号を選び、現在年、年齢を入力し［検索/決定］を押します。

詳細画面に生まれた年が表示されます。

ある年齢になる年を調べる

誕生年がわかっているとき、ある年齢になるのが何年なのかを調べます。

1 年齢計算の機能選択画面で「年齢になる年を調べる」を選び［検索/決定］を押します。

誕生年と年齢の入力画面が表示されます。

2 年号を選び、誕生年、年齢を入力し［検索/決定］を押します。

詳細画面に、指定した年齢になる年が表示されます。

各種設定

ここでは、使いやすく設定を変える方法を説明します。

1 **メニュー を押し、「便利機能」から「各種設定」を選びます。**

各種設定リスト画面が表示されます。

◎各種設定	
1オープニング設定	
2キータッチ音	:【入】
3かな入力方法	:【ローマ字】
4オートパワーオフ時間	:【5分後】
5表示濃度の調整	
6プレビュー	:【入(リスト画面で右に表示)】
7音量	:【音量5】
8電池設定	:【アルカリ乾電池】
9単語帳削除	
0しおり削除	

2 **▼、▲ で各種設定リスト画面の各項目を選び 検索/決定 を押します。また、数字キーで選ぶこともできます。**

設定や切り替えなどを行う画面が表示されます。

以降、上記と同様の操作は、次のように説明します。
例：各種設定リスト画面で「キータッチ音」を選び **検索/決定** を押します。

参考
- 各種設定リスト画面からメインメニュー画面に戻るときは 戻る を押します。
- 単語帳削除については51ページ、しおり削除については48ページをご覧ください。

基本編

各種設定

電源を入れたときの画面（オープニング画面）を設定する

入／切 を押して電源を入れたときに一定時間表示される画面（オープニング画面）を設定することができます。

表示あり　：「四字熟語」を表示します。
表示なし　：電源が切れる前の画面またはメニュー画面を表示します。

1 **各種設定リスト画面で「オープニング設定」を選び 検索/決定 を押します。**

◎オープニング設定
電源を入れた時の表示画面を設定します
☐ 表示あり〈四字熟語〉
☑ 表示なし

2 **[▼]、[▲]で“✔”を移動させてオープニングの設定を選び[検索/決定]を押します。**

設定され、各種設定リスト画面に戻ります。

オープニング画面を停止してコンテンツを使いたいときは

オープニング画面表示中に[メニュー]や[クリア]など、いずれかのキーを押します。

キータッチしたときの音の入/切を設定する

キーを押したとき「ピッ」と鳴るキータッチ音の「入」、「切」を設定します。

1 **各種設定リスト画面で「キータッチ音」を選び[検索/決定]を押します。**

キータッチ音の設定画面が表示されます。

2 **[▼]、[▲]で“✔”を移動させて入／切を選び[検索/決定]を押します。**

「入」「切」が設定され、各種設定リスト画面に戻ります。

かなの入力方法を設定する

かなの入力方法を**ローマ字かな入力方式**または**50音かな入力方式**に設定します。

1 **各種設定リスト画面で「かな入力方法」を選び[検索/決定]を押します。**

かな入力方法設定画面が表示されます。

2 **[▼]、[▲]で“✔”を移動させて入力方法を選び[検索/決定]を押します。**

入力方法が設定され、各種設定リスト画面に戻ります。

オートパワーオフの時間を設定する

キー操作がなかったとき自動的に電源が切れる時間を設定します。

1 各種設定リスト画面で「オートパワーオフ時間」を選び 検索/決定 を押します。

オートパワーオフ時間設定画面が表示されます。

2 ▼、▲ で "✓" を移動させて時間を選び 検索/決定 を押します。

時間が設定され、各種設定リスト画面に戻ります。

表示の濃度を調整する

表示部の表示濃度を調整します。

1 各種設定リスト画面で「表示濃度の調整」を選び 検索/決定 を押します。

2 ◀（淡く）、▶（濃く）で見やすい濃さに調整し、検索/決定 を押します。

表示濃度が設定され、各種設定リスト画面に戻ります。

参考
- 各画面で 機能 ◀（淡く）、機能 ▶（濃く）と何回か押しても調整できます。
  機能 を押して離した後、◀ または ▶ を押したままにすると、濃度が連続的に変わっていきます。

プレビュー表示を設定する

プレビュー表示（☞32ページ）の入/切および表示位置を設定します。

1 各種設定リスト画面で「プレビュー」を選び 検索/決定 を押します。

プレビュー画面の設定画面が表示されます。

2 ▼、▲ で "✓" を移動させて表示位置などを選び 検索/決定 を押します。

表示位置などが設定され、各種設定リスト画面に戻ります。

参考
- プレビュー表示ができる画面で 機能 切替（プレビュー）と押して切り替えることもできます。

音量を調整する

音声を再生できるコンテンツの音量を調整します。

1 各種設定リスト画面で「音量」を選び 検索/決定 を押します。

音量調整画面が表示されます。

2 ◀、▶ で音量を選び 検索/決定 を押します。

音量が設定され、各種設定リスト画面に戻ります。

参考
- 音声の再生画面で 音量大、 音量小 を押して音量を調整することもできます。

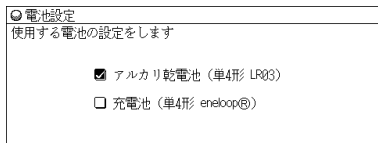
電池の設定をする

使用する電池を乾電池から充電池に交換したとき、充電池から乾電池に交換したときは、電池設定をしてください。

注意 **市販の充電池をご使用になる場合は、次のことをお守りください。**
発熱、発火、破裂、感電の原因になることがあります。
- 充電池は、三洋電機株式会社製の単４形eneloop®(エネループ)をご使用ください。これ以外の充電池は使用しないでください。
- eneloop®の充電は必ず専用の充電器をお使いください。
- eneloop®をご使用の際は、eneloop®やその充電器の取扱説明書、注意書きなどを十分お読みいただき、条件を守ってご使用ください。

1 各種設定のリスト画面で「電池設定」を選び 検索/決定 を押します。

電池設定画面が表示されます。

電池設定
使用する電池の設定をします
☑ アルカリ乾電池（単4形 LR03）
☐ 充電池（単4形 eneloop®）

2 ▼、▲ で使用する電池（「アルカリ乾電池」または「充電池」）を選んで 検索/決定 を押します。

使用する電池が設定され、各種設定リスト画面に戻ります。

参考
- 使用する電池と、上記の設定が一致していないと、電池残量検出が正しく行われないことがあります。

コンテンツ
説明編

国語系

広辞苑 第六版

読み

調べたい言葉の読みを入れます。

逆引き

調べたい言葉の後につく文字（例：「～つばき」を探す場合は「つばき」）を入れます。

分野別小辞典 ：人名　地名　作品名　季語　慣用句

人名　地名　作品名　季語

項目を選択後、調べたい言葉の読みを入れます。

慣用句

読み

慣用句の読みの先頭２文字を入れます。

キーワード

慣用句に関連するキーワードを３種類まで入れます。

音を聞く

各項目を選んでいきます。

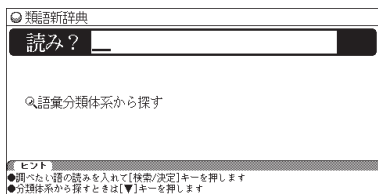
音を再生中に［検索/決定］を押すと詳細画面が表示されます。

参考 ● **スピーカーで音声を聞くとき**

収録している鳥の鳴き声は、自然の中での録音のため電子辞書本体のスピーカーの音響特性上聞き取りにくい場合があります。

スピーカーの音量を大きくしても音が小さい場合は、付属のイヤホンで聞いていただくことをお勧めします。

分野別小辞典のグループ一覧

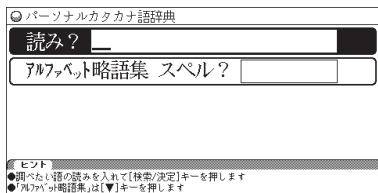
分野名	グループ		
人名	日本 中国・朝鮮	ヨーロッパ・北アメリカ インド・アフリカなど	
地名	日本	全域 北海道 東北地方 関東地方 中部地方 近畿地方 中国地方 四国地方 九州地方	(全部) 自然地理 地方・県名など 都市名・区町村名など 歴史的地名 自然公園・観光地など その他
	アジア	全域 中国・朝鮮 東南アジア・南アジア 中近東・中央アジア	(全部) 自然地理 国名 地方・州名・省名・県名など 都市名・区町村名など その他
	ヨーロッパ	全域 イギリス・アイルランド 北ヨーロッパ 西ヨーロッパ 南ヨーロッパ 東ヨーロッパ 中部ヨーロッパ 旧ソ連地域	(全部) 自然地理 国名 地方・州名など 都市名・区町村名など その他
	アフリカ		
	北アメリカ		
	中部アメリカ・南アメリカ		
	オセアニア・南極		
作品名	日本	(全部) 文学 芸能 能・狂言 歌舞伎・浄瑠璃	音楽・舞踏 映画・演劇 美術 宗教書 歴史・思想・学術・記録
	中国・インドなど	(全部) 文学 音楽・舞踏・芸能	美術 宗教書 歴史・思想・学術・記録
	その他の外国作品	(全部) 文学 音楽・舞踏・芸能	映画・演劇 宗教書 歴史・思想・学術・記録
季語	春 夏 秋 冬 新年	(全部) 時候・天文・気象・地形 行事・祭事・習俗・俗信 衣食住 人事(遊び・病気など) 農耕・狩猟・漁労など	動物 植物

類語新辞典

読み

調べたい言葉の読みを入れます。

語彙分類体系から探す

各項目を選んでいきます。

類語新辞典
読み？
語彙分類体系から探す
ヒント
●調べたい語の読みを入れて[検索/決定]キーを押します
●分類体系から探すときは[▼]キーを押します

パーソナルカタカナ語辞典

読み

調べたい言葉の読みを入れます。

アルファベット略語集　スペル

調べたい語のスペルを入れます。

パーソナルカタカナ語辞典
読み？
ｱﾙﾌｧﾍﾞｯﾄ略語集 スペル？
ヒント
●調べたい語の読みを入れて[検索/決定]キーを押します
●「ｱﾙﾌｧﾍﾞｯﾄ略語集」は[▼]キーを押します

漢字源(JIS第1～第4水準版)

部品読み

漢字を構成する部品の読みを1～4種入れます。
例えば「辞」は下のような部品に分けることができます。

【例】 「舌」 した、ぜつ、したへん
「辛」 からい、つらい、しん、かのと
「立」 たつ、りつ、りゅう、りっとる
「十」 じゅう、とお

どれを入れても検索できます。

音訓読み

漢字の音読み、または訓読みを入れます。

部首画数

部首の画数を入れます。

総画数

総画数を入れます。
これら4つを組み合わせて調べることもできます。

故事ことわざ辞典＆四字熟語辞典

故事ことわざ＆四字熟語辞典
故事ことわざ ＆ 四字熟語
1使用シーン / 内容から探す
故事ことわざ
四字熟語
2読みから探す
3読みから探す
四字熟語
4漢字1字から探す
ヒント
●調べる方法を数字キーで選びます
●最近に調べた語を確認するときは、[しおり]キーを押します

使用シーン/内容から探す

各項目を選んでいきます。

読みから探す（故事ことわざ）

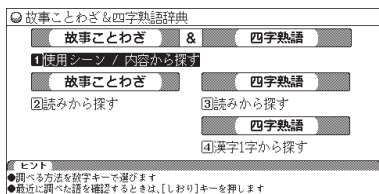
読みから探す（四字熟語）

調べたい言葉の読みを入れます。

漢字１字から探す（四字熟語）

部品読み、音訓読み、部首画数、総画数のいずれかを入れて（☞ 前ページ）、またこれら４つを組み合わせて漢字1字を選択し、その漢字を含む四字熟語を調べることができます。

言葉の作法辞典

言葉の作法辞典
読み？
正しい言葉の用法
まぎらわしい言葉･漢字の使い分け
正しい敬語表現
間違いやすい漢字の読み書き
ヒント
●調べたい語の読みを入れて[検索/決定]キーを押します
●他の項目を選択するときは[▼]キーを押します

読み

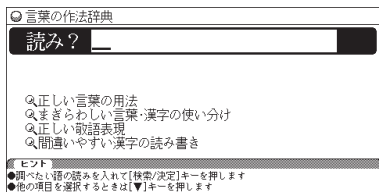
調べたい言葉の読みを入れます。

正しい言葉の用法

まぎらわしい言葉・漢字の使い分け

正しい敬語表現

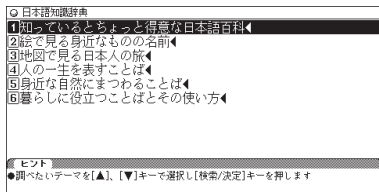
間違いやすい漢字の読み書き

各項目を選んでいきます。

参考
- 略号などの説明

○　：正しい用法・読み・表記の例文。
×　：誤った用法・読み・表記の例文。
△　：本来は誤用だが、現在は広く使われており、辞書でも容認されているなど、必ずしも誤りとはいえない例文。
▼　：単文や熟語による用例。
参考　：言葉の語源や出典、別の読み方や表記など、説明を補完する参考解説。
●　：常用漢字表外の漢字。
☆　：表記されている訓（読み）が常用漢字表で認められていない字。
◆　：書き換え可能。

日本語知識辞典

調べたいテーマを選び、各項目を選んでいきます。

日本語知識辞典
1 知っているとちょっと得意な日本語百科
2 絵で見る身近なものの名前
3 地図で見る日本人の旅
4 人の一生を表すことば
5 身近な自然にまつわることば
6 暮らしに役立つことばとその使い方
ヒント
●調べたいテーマを[▲]、[▼]キーで選択し[検索/決定]キーを押します

参考
- **記号などの説明**

▼用語の解説、誤用の注意など、見出し語に関する情報を必要に応じて示しています。

［語源］	見出し語の語源を示しています。
［例］	見出し語の使い方の例を示しています。
［訳］	和歌の現代語訳を示しています。
［慣用表現］	見出し語を用いた慣用表現を示しています。
［出］	見出し語の出典となる書名を示しています。詩文の場合は、作者名と題名を示しました。
［類］	見出し語と類似した意味を持つ語を示しました。
［対］	見出し語と反対の意味を持つ語を示しました。

英語系

ジーニアス英和＆和英辞典

スペル（英和辞典）

調べたい単語のスペルを入れます。

読み（和英辞典）

調べたい言葉の読みを入れます。

英和成句検索

３つ以内の単語（スペル）を入れてそれらの単語をすべて含んだ成句（熟語）を調べます。

英和スペルチェック

確信がもてない単語（スペル）を入れ調べます。

OXFORD現代英英辞典

OXFORD現代英英辞典
スペル？
英英成句検索
英英スペルチェック
Oxford Advanced Learner's Dictionary seventh edition
©Oxford University Press 2005
ヒント
●調べたい語のスペルを入れて[検索/決定]キーを押します
●英英成句検索や、英英スペルチェックは[▼]キーを押します

スペル

調べたい単語のスペルを入れます。

英英成句検索

３つ以内の単語（スペル）を入れてそれらの単語をすべて含んだ成句（熟語）を調べます。

英英スペルチェック

確信がもてない単語（スペル）を入れ調べます。

生活健康

ブリタニカ国際大百科事典

本製品に収録しているブリタニカ国際大百科事典Quick Search Versionは、当社に版権を許諾いただいたデータを電子辞書用に編集して収録したもので、CD-ROM版ブリタニカ国際大百科事典Quick Search Versionと比較して、イラスト・図表の収録数は少なくなっております。

読み

調べたい言葉の読みを入れます。

アルファベット

調べたい言葉のアルファベットを入れます。

ブリタニカ 国際大百科事典
読み？
アルファベット？
世界の国
世界の動物
世界遺産関連項目
日本の都道府県
世界の人物
ヒント
●調べたい語の読みを入れて[検索/決定]キーを押します
●アルファベットでの検索や、他の項目を選択するときは[▼]キーを押します

世界の国

世界遺産関連項目

世界の人物

世界の動物

日本の都道府県

各項目を選んでいきます。

新 家庭の医学

「新 家庭の医学」の記述内容に関するお問い合わせは下記へお願いいたします。
株式会社　時事通信社　電話　03-3591-8690

注意 ● ひとつの症状に対して、さまざまな病気や原因がありますので、自己診断は禁物です。必ず早めに医師の診察を受けてください。

家庭の医学の見かた

からだに異常が見られたときは？

「**症状から探す**」をご覧ください。熱っぽい、だるい、せきが出るなど、いつもと違う症状があらわれたときは、その症状から考えられる病気とその病気特有の他の症状を挙げておきました。さらにその病気についてより深く知りたいときは、その箇所にジャンプすることができます。

病名がわかっているときは？

病名がはっきりとわからないときは「**項目から探す**」をご覧ください。病名がはっきりとわかっているときは「**病名から探す**」で読みを入力して探します。おもな病気について、原因、症状、診断、検査、治療、予防など多面的に解説してあります。

一刻を争う事故やけが、病気のときは？

「**応急手当て**」をご覧ください。人工呼吸や心臓マッサージ、止血など、特に一刻を争うものから包帯や三角巾のしかたなど、イラストとともにわかりやすく解説してあります。

検査を受けたときは？

「**検査の知識**」をご覧ください。健康検査などでおこなわれる一般的な検査から精密検査まで、検査の意味と役割、検査値の見かた等をくわしく解説してあります。

結婚・妊娠・出産・子育てのときは？

「**妊娠・出産**」をご覧ください。これから新たに親になる方々に役立つ知識をわかりやすく解説してあります。

病気を防ぎたい・身近な人が病気になったときは？

「**病気の予防と家庭での健康知識**」をご覧ください。成人病（生活習慣病）やいろいろな病気にならないための日常生活の注意を解説してあります。

話題の医療・医学用語を知りたいときは？

「**医学の知識**」をご覧ください。進歩めざましい現代の医学界のトピックスや重要な医学用語等についてわかりやすく解説してあります。

病院・診療所に行くときは？

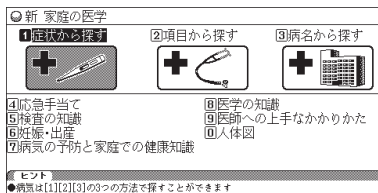
「**医師への上手なかかりかた**」をご覧ください。医療施設や診療科目の選びかた、家庭医の重要性などについても知ることができます。

人体の構造・名称は？

「**人体図**」をご覧ください。詳細なイラストで各部位の名称がわかるようになっています。それ以外に、本文中にもそれぞれの部位ごとに構造とはたらきをイラストを使いながら紹介してありますので、併せてご覧ください。

症状から探す

各項目を選んでいきます。
ジャンプマーク（ ）のついた病名については Sジャンプ を押し選択します。

新 家庭の医学
1症状から探す 2項目から探す 3病名から探す
4応急手当て
5検査の知識
6妊娠・出産
7病気の予防と家庭での健康知識
8医学の知識
9医師への上手なかかりかた
0人体図
ヒント
●病気は[1][2][3]の3つの方法で探すことができます

項目から探す

各項目を選んでいきます。

病名から探す

調べたい病名を入れます

応急手当て

検査の知識

妊娠・出産

病気の予防と家庭での健康知識

医学の知識

医師への上手なかかりかた

人体図

各項目を選んでいきます。

ビジネス

経営用語辞典

読み

調べたい言葉の読みを入れます。

アルファベットから探す

各項目を選んでいきます。

経営用語辞典
読み？
アルファベットから探す
ヒント
●調べたい語の読みを入れて[検索/決定]キーを押します
●アルファベットから探すときは[▼]キーを押します

株式用語辞典

読み

調べたい言葉の読みを入れます。

アルファベットから探す

各項目を選んでいきます。

株式用語辞典
読み？
アルファベットから探す
ヒント
●調べたい語の読みを入れて[検索/決定]キーを押します
●アルファベットから探すときは[▼]キーを押します

金融用語辞典

読み

調べたい言葉の読みを入れます。

アルファベットから探す

各項目を選んでいきます。

金融用語辞典
読み？
アルファベットから探す
ヒント
●調べたい語の読みを入れて[検索/決定]キーを押します
●アルファベットから探すときは[▼]キーを押します

流通用語辞典

読み

調べたい言葉の読みを入れます。

アルファベットから探す

各項目を選んでいきます。

流通用語辞典
読み？
アルファベットから探す
ヒント
●調べたい語の読みを入れて[検索/決定]キーを押します
●アルファベットから探すときは[▼]キーを押します

不動産用語辞典

読み

調べたい言葉の読みを入れます。

アルファベットから探す

各項目を選んでいきます。

不動産用語辞典
読み？
アルファベットから探す
ヒント
●調べたい語の読みを入れて[検索/決定]キーを押します
●アルファベットから探すときは[▼]キーを押します

会計用語辞典

読み

調べたい言葉の読みを入れます。

アルファベットから探す

各項目を選んでいきます。

会計用語辞典
読み？
アルファベットから探す
ヒント
●調べたい語の読みを入れて[検索/決定]キーを押します
●アルファベットから探すときは[▼]キーを押します

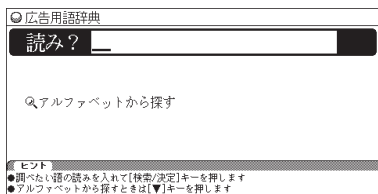
広告用語辞典

読み

調べたい言葉の読みを入れます。

アルファベットから探す

各項目を選んでいきます。

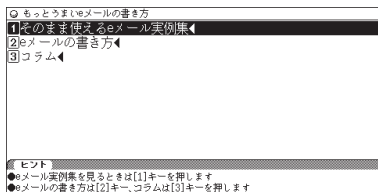
広告用語辞典
読み？
アルファベットから探す
ヒント
●調べたい語の読みを入れて[検索/決定]キーを押します
●アルファベットから探すときは[▼]キーを押します

もっとうまいeメールの書き方

調べたい分類を選び、各項目を選んでいきます。

もっとうまいeメールの書き方
1 そのまま使えるeメール実例集
2 eメールの書き方
3 コラム
ヒント
●eメール実例集を見るときは[1]キーを押します
●eメールの書き方は[2]キー、コラムは[3]キーを押します

旅行

わがまま歩き旅行会話　英語

旅行会話(英語)
➡場面別会話
キーワード検索 読み？
日英辞書
海外旅行ミニ知識
ヒント
●英語表現を場面別から調べることができます
●他の項目を選択するときは[▼]キーを押します

場面別会話

各項目を選んでいきます。

キーワード検索　読み

キーワードとなる言葉の読みを入れて会話文を調べます。

日英辞典

調べたい言葉の読みを入れます。

海外旅行ミニ知識

各項目を選びます。

わがまま歩き旅行会話　イタリア語＋英語

旅行会話(イタリア語)
➡場面別会話
キーワード検索 読み？
日英伊辞書
海外旅行ミニ知識
ヒント
●イタリア語表現を場面別から調べることができます
●他の項目を選択するときは[▼]キーを押します

場面別会話

各項目を選んでいきます。

キーワード検索　読み

キーワードとなる言葉の読みを入れて会話文を調べます。

日英伊辞典

調べたい言葉の読みを入れます。

海外旅行ミニ知識

各項目を選びます。

参考
- 単語が名詞の場合、後ろに (m)、(f) などの記号が付されています。これは、その名詞の性を表します。
  (m)＝男性形　(f)＝女性形　(n)＝中性名詞　(pl)＝複数形
  語尾変化をする場合には､女性形の語尾とルビを［ ］内に表記してあります。また、男性形、女性形で語尾変化をする形容詞の場合、（ ）内に女性形の語尾とルビを付けてあります。

わがまま歩き旅行会話　フランス語＋英語

旅行会話(フランス語)
➡場面別会話
ｷｰﾜｰﾄﾞ検索 読み？
日英仏辞書
海外旅行ミニ知識
ヒント
●フランス語表現を場面別から調べることができます
●他の項目を選択するときは[▼]キーを押します

場面別会話

各項目を選んでいきます。

キーワード検索　読み

キーワードとなる言葉の読みを入れて会話文を調べます。

日英仏辞典

調べたい言葉の読みを入れます。

海外旅行ミニ知識

各項目を選びます。

参考
- 単語が名詞の場合、後ろに (m)、(f) などの記号が付されています。これは、その名詞の性を表します。
  (m)＝男性形　(f)＝女性形　(n)＝中性名詞　(pl)＝複数形
  語尾変化をする場合には､女性形の語尾とルビを［ ］内に表記してあります。また、男性形、女性形で語尾変化をする形容詞の場合、（ ）内に女性形の語尾とルビを付けてあります。

わがまま歩き旅行会話　スペイン語＋英語

旅行会話(スペイン語)
➡場面別会話
ｷｰﾜｰﾄﾞ検索 読み？
日英西辞書
海外旅行ミニ知識
ヒント
●スペイン語表現を場面別から調べることができます
●他の項目を選択するときは[▼]キーを押します

場面別会話

各項目を選んでいきます。

キーワード検索　読み

キーワードとなる言葉の読みを入れて会話文を調べます。

日英西辞典

調べたい言葉の読みを入れます。

海外旅行ミニ知識

各項目を選びます。

参考 ● 単語が名詞の場合、後ろに (m)、(f) などの記号が付されています。これは、その名詞の性を表します。
(m)＝男性形　(f)＝女性形　(n)＝中性名詞　(pl)＝複数形
語尾変化をする場合には、女性形の語尾とルビを［ ］内に表記してあります。
また、男性形、女性形で語尾変化をする形容詞の場合、（ ）内に女性形の語尾とルビを付けてあります。

わがまま歩き旅行会話　ドイツ語＋英語

場面別会話

各項目を選んでいきます。

旅行会話（ドイツ語）
➡場面別会話
キーワード検索 読み？
日英独辞書
海外旅行ミニ知識
ヒント
●ドイツ語表現を場面別から調べることができます
●他の項目を選択するときは[▼]キーを押します

キーワード検索　読み

キーワードとなる言葉の読みを入れて会話文を調べます。

日英独辞典

調べたい言葉の読みを入れます。

海外旅行ミニ知識

各項目を選びます。

参考 ● 単語が名詞の場合、後ろに (m)、(f) などの記号が付されています。これは、その名詞の性を表します。
(m)＝男性形　(f)＝女性形　(n)＝中性名詞　(pl)＝複数形
語尾変化をする場合には、女性形の語尾とルビを［ ］内に表記してあります。
また、男性形、女性形で語尾変化をする形容詞の場合、（ ）内に女性形の語尾とルビを付けてあります。

わがまま歩き旅行会話　韓国語＋英語

旅行会話(韓国語)
➡場面別会話
ｷｰﾜｰﾄﾞ検索　読み？
日英韓辞書
海外旅行ミニ知識
ヒント
●韓国語表現を場面別から調べることができます
●他の項目を選択するときは[▼]キーを押します

場面別会話

各項目を選んでいきます。

キーワード検索　読み

キーワードとなる言葉の読みを入れて会話文を調べます。

日英韓辞典

調べたい言葉の読みを入れます。

海外旅行ミニ知識

各項目を選びます。

わがまま歩き旅行会話　中国語＋英語

旅行会話(中国語)
➡場面別会話
ｷｰﾜｰﾄﾞ検索　読み？
日英中辞書
海外旅行ミニ知識
ヒント
●中国語表現を場面別から調べることができます
●他の項目を選択するときは[▼]キーを押します

場面別会話

各項目を選んでいきます。

キーワード検索　読み

キーワードとなる言葉の読みを入れて会話文を調べます。

日英中辞典

調べたい言葉の読みを入れます。

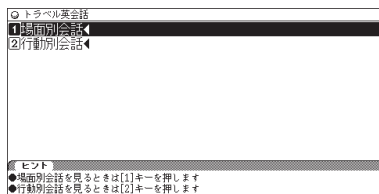
海外旅行ミニ知識

各項目を選びます。

参考

- 中国語の発音においては、音節の最後に少し舌を巻く「儿化」という現象がしばしば起こります（英語の「r」に近い発音です）。書くときは省略されることが多いですが、発音する際には、「儿化」が起こることがしばしばあります。

トラベル英会話

調べたい分類を選び、各項目を選んでいきます。

世界の料理・メニュー辞典

本コンテンツは、書籍版「世界の料理・メニュー辞典」に基づいて「世界の料理・メニュー辞典（6カ国編）」として編集したものです。

読み

読みを入れて料理や素材を調べます。

スペル

スペルを入れて料理や素材を調べます。

アメリカの料理

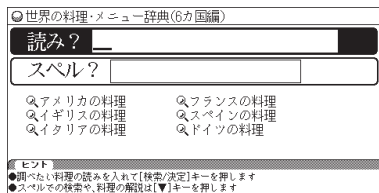
イギリスの料理

イタリアの料理

フランスの料理

スペインの料理

ドイツの料理

各国の料理や素材、料理の特色、メニュー例などを各項目から選んでいきます。

コンテンツ（辞書）データについて

広辞苑 第六版

編集方針

1、この辞典は、国語辞典であるとともに、学術専門語ならびに百科万般にわたる事項・用語を含む中辞典として編修したものである。ことばの定義を簡明に与えることを主眼としたが、語源・語誌の解説にも留意した。収載項目は約24万である。
2、国語項目は、現代語はもとより、古代・中世・近世にわたってわが国の古典にあらわれる古語を広く収集し、その重要なものを網羅した。漢語・外来語のほか、民俗語・方言・隠語・慣用句・俚諺の類についても、その採録に意を用いた。
3、日本語のうち最も基礎的と思われる語約1000を選んで、その語義・用法などを特に詳述した。
4、国語項目の解説に当たっては、つとめて古典から文例を引用し、また、現代語の作例を多く掲げ、語の用法を実地に示した。また、仮名遣いや発音を定めるに当たっては、古辞書・訓点本の類に照らして正確を期した。
5、語源・語誌は、編者の説を中心にして諸家の説をも参酌し、要約して注記した。必要に応じて、漢語にはその出典を、外国語の訳語にはその原語を掲示した。
6、百科的事項の収載範囲は、哲学・宗教、歴史・地理、政治・法律・経済、教育、数学・自然科学・医学、産業・技術・交通、美術・芸能・体育・娯楽、語学・文学などの万般にわたり、地名・人名・書名・曲名・年号などの固有名詞にも及ぶ。わが国の人名は物故者に限った。
7、挿図は、服飾・調度・紋様・風俗・動物・植物・建築その他各方面にわたり、地図・模式図を含め約2,800図を収めた。また、系図・組織図・一覧表など約100表を掲げ、解説文の理解を助けるよう配慮した。

●項目の構成・表記について

見出し語

＜仮名遣い＞

原則として『現代仮名遣い』(1986年７月内閣告示)の方式に従った。

(1) 和語・漢語には平仮名を、外来語には片仮名を用いた。
　例） まｰぢか【間近】　　クラブ【club・倶楽部】
　　　 つづ・く【続く】
(2) 歴史的仮名遣いが現代仮名遣いと相違するものは、その相違する部分を見出し語の読みの横に片仮名で記し、相違しない部分は「‥」で略した。
　例） うわ-ぢょうし（ウハデウ‥）【上調子】

(3) 外来語の片仮名表記については『外来語の表記』(1991年6月内閣告示)を参考とした。中国の地名・人名は一般に漢字音によったが、現代地名・人名は、原語音のローマ字表記を解説の冒頭に記した場合がある。

※ 長音を表すには「ー」を用いた。

※ 外国の固有名詞、および、外国語の感じが多分に残っている語に限って〔v〕の音は「ヴ」の仮名で表した。

＜見出し語の区切り＞

(1) 語構成を示すため、語源上からこれを二つの基本部分に分け、「-」でつないだ。語によっては、三つ以上に区分したものもある。

例） う-の-はな【卯の花】

語源を確定しがたい場合、また、語形の変化によって区分しがたい場合は、「-」を付さなかった。

例） やよい（ヤヨヒ）【弥生】（イヤオヒの転）

(2) 人名は姓氏と名との間で区切り、地名は「山」「川」「橋」などが付く場合、その直前で区切ったが、その他の地名・作品名・年号などの固有名詞は原則として区切らなかった。

(3) 活用する語は、原則としてその終止形を見出し語とし、語幹と語尾との間に「・」を付した。その位置が語構成を示す「-」と合致する時は、「・」のみを付した。

例） うれし・い【嬉しい】《形》

＜表記形＞

【　】の中に、見出し語の仮名に相当する漢字または外国語の綴りを示した。

・漢語・和語

(1) 相当する漢字がいくつかある場合は、現代標準的と思われるものをもって代表させた。この際、『同音の漢字による書きかえ』(1956年7月　国語審議会報告)などを参照した。

※「弘報」(コウホウ)と「広報」(クヮウホウ)のように、字音仮名遣いが異なるものは、別項として扱った。

(2) 送り仮名は、現代語は現代仮名遣い、古語は歴史的仮名遣いに従って施した。『送り仮名の付け方』(1981年10月　内閣告示)に示された原則に準拠しつつ、旧来の慣行をも考慮して送った。

例） おもい（オモヒ）【思い・念い・想い】
　　 おもい-わた・る（オモヒ・・）【思ひ渡る】

・外来語

(3) 外来語については、わが国に直接伝来したと考えられる原語を掲げ、その言語名を注記した。英語の場合は一般にその注記を省略した。また、ギリシア語・ペルシア語・ロシア語などは適宜ローマ字綴りに直した。漢字を当てる慣行の定着している語にはこれを並記した。

例） ガス【gas オランダ・イギリス・瓦斯】

中国語および漢字の当たる梵語・朝鮮語などの場合は、【　】内にその漢字を掲げ、

適宜、原語音をローマ字で注記した。

例）　チョンガー【総角】(朝鮮語ch'onggakの転)

(4) 外国語の固有名詞には原則として言語名を注記せず、解説の叙述で分かるようにした。人名の場合は姓だけでなく名をも示し、また、原語における冠詞の類は多く省略した。

例）　カント【Immanuel Kant】ドイツの哲学者。

(5) 原語音からいちじるしく転訛した外来語、または外国語に擬してわが国で作られた語には、その綴りを【　】内に入れず、(　) 内に注記した。

例）　ミシン（sewing machine の略訛）

＜品詞の表示＞

品詞の別は、略語をもって《　》内に示した。

(1) 名詞および連語には、原則として品詞の表示を省略した。

(2) 動詞には自動詞・他動詞の別ならびに活用の種類を、文語形容詞には活用の種類を示した。

※ 動詞の四段活用・五段活用については、文語としての用法しか認められない語に限って、四段活用とした。

[品詞略語表]

略語	品詞
《名》	名詞
《代》	代名詞
《自》	自動詞
《他》	他動詞
《形》	形容詞
《連体》	連体詞
《副》	副詞
《助動》	助動詞
《助詞》	助詞
《接続》	接続詞
《接頭》	接頭語
《接尾》	接尾語
《感》	感動詞
《枕》	枕詞

[活用の種類略語表]

略語	活用の種類
五	五段活用
四	四段活用
上一	上一段活用
上二	上二段活用
下一	下一段活用
下二	下二段活用
カ変	カ行変格活用
サ変	サ行変格活用
ナ変	ナ行変格活用
ラ変	ラ行変格活用
ク	ク活用
シク	シク活用

＜文語形と口語形＞

活用語は、口語形見出しの下に、文語の用法をも併せて解説した。文語形のみあって、口語形が普通には行われない語については、その限りでない。

(1) 口語形項目には、解説の冒頭に、対応する文語形を文として示した。ただし、文語・口語同形の場合は省いた。

例）　し・いる（シヒル）【強いる】《他上一》文　し・ふ(上二)

(2) 文語形・口語形の見出しが排列上相並ぶ場合は、文語形見出しを立てなかった。また、口語形サ変動詞についても、その文語形見出しを原則として省略した。

見出し語の排列

＜五十音順＞

現代仮名遣いの五十音順により排列した。

(1) 清音・濁音・半濁音の順に置いた。

例） へん-き【騙欺】
べん-き【便器】
べん-ぎ【便宜】
ペンキ【番瀝青】

(2) 促音(そくおん)・拗音(ようおん)は、直音の前に置いた。

例） さっ-き【撮記】
さ-つき【五月・皐月】
ざっ-き【雑器】
ざ-つき【座付】

(3) 長音符「ー」は、すぐ上の片仮名の母音（ア・イ・ウ・エ・オのいずれか）を繰り返すものと見なして、その位置に排列した。

例） コーヒーはコオヒイの位置に置く。

＜同音の語の排列＞

見出し語の仮名表記が全く同じである場合は、順次つぎの基準に従って排列した。

(1) 品詞の順－名詞、代名詞、動詞、形容詞、連体詞、枕詞、副詞、助動詞、助詞、接続詞、接頭語、接尾語、感動詞の順に排列した。
連語は、体言相当のものは体言の、用言相当のものは用言の後に置いた。

(2) 和語・漢語・外来語の順－品詞を同じくする場合は、一般に和語を前に、字音語を後に置いた。外来語は、その原語の品詞にかかわりなく、名詞の末尾に排列した。
同音の語は、【　】内の首字の字画数の順に並べた。

(3) 普通名詞・固有名詞の順－地名・人名・作品名・年号など固有の名称は、原則として同音同字の他の名詞と項目を併せず、別に見出しを立ててその次に並べた。これら二つの項目が排列順位の上で離れる場合には、普通名詞の項目の解説末尾に（地名別項）（書名別項）などと注記した。

＜親項目と複合語＞

複合語は、語構成上の最初の部分が見出し語として掲げてある場合には、それを親項目としてその中にまとめた。ただし、一語意識のつよい語は独立した見出し語とした。

(1) 親項目は、見出し語の仮名が三字以上（促音・拗音などを表す仮名も字数に算入）から成る語に限った。ただし、漢字一字の字音語は親項目としない。
※ わが国の姓氏の項目に限り、二字以下の場合も親項目とした。

(2) 固有名詞を冠した複合語は、それが普通名詞であっても、その固有名詞を親項目とした複合語とした。人名の場合は、姓氏を親項目としてまとめた。

例） おうみ（アフミ）【近江】…旧国名。
おうみ-あきんど（アフミ‥）【近江商人】
おうみ-おんな（アフミヲンナ）【近江女】

<成句>

その最初の一単語を見出しとする項目の中にまとめた。

(1) 見出しは、漢字・仮名まじり、現代仮名遣いで表記し、その五十音順に並べた。

解　説

<本文の表記>

(1) 説明の本文は現代仮名遣いに従って表記した。動植物名・外来語、また、発音や語形を示す場合は、適宜に片仮名を用いた。
(2) 漢字の字体は、常用漢字ならびに人名用漢字はいわゆる新字体を、他は広く通用している字体を採用した。

<語釈の区分>

語義がいくつかに分かれる場合には、原則として語源に近いものから列記した。

(1) 区分を明らかにするため、①②③…の番号を付した。さらに大きく分類する場合は❶❷❸…の番号を、細かく区分する場合は㋐㋑㋒…の符号を用いた。
(2) 一つの項目を二つ以上の品詞あるいは活用の種類に分けて解説する時は、それぞれの品詞・活用表示の前に㊀㊁㊂…の番号を付した。

<術語の分類>

専門学術用語には、その分野を明らかにするため、必要に応じて、解説の冒頭に〔　〕でかこんでその語の分類略語を標示した。

[学術語・専門語略語表]

〔哲〕	哲学	〔社〕	社会学	〔地〕	地学
〔論〕	論理学	〔美〕	美学・美術	〔生〕	生物
〔心〕	心理学	〔言〕	言語・音韻	〔植〕	植物
〔宗〕	宗教	〔文〕	文学	〔動〕	動物
〔仏〕	仏教	〔音〕	音楽	〔医〕	医学・薬学
〔神〕	神話	〔数〕	数学	〔機〕	機械工学
〔史〕	歴史	〔理〕	物理	〔電〕	電気工学
〔法〕	法律	〔化〕	化学	〔農〕	農林
〔経〕	経済	〔天〕	天文	〔建〕	建築・土木
〔教〕	教育	〔気〕	気象		

<漢語の出典>

漢語または諺(ことわざ)の類には、必要と認めた場合、漢籍の出典を［　］でかこんで解説の冒頭に掲げた。原典名の横に篇・章名を付した。

例）ふ-わく【不惑】…②［論語（為政）「四十而不惑」］年齢40歳をいう。

<漢字の使い分け>

【　】内に二つ以上の漢字表記があって、語義によって使い方が異なる場合は、語義区分の直後に《　》で囲んで、該当する漢字を掲げた。また、項目末尾に◇を付して、現代よく使う漢字の使い分けを説明した場合がある。

＜季　語＞

基本的な季語約4000を選び、解説末尾に＜ 季 春＞のように、新年・春・夏・秋・冬の季節を示した。

＜用　例＞

語義の理解を助けるため、つとめて用例を掲げた。

(1) 古典からの引用に当たっては書名を、明治期以降の文献からの引用に当たっては作者・書名を掲げた。
(2) 引用に当たって、原典の仮名を漢字に、または漢字を仮名に改め、漢文を読み下しにするなど、かならずしも原文のままではない。
(3) 用例中､語句の一部を省略した場合は､「…」で示した。また､難解の語句には､(　)でかこんで注釈を施した。
(4) 見出し語に相当する部分は「―」で略した。活用語の場合は､語幹を「―」で表し､「･」をつけて活用語尾を送った。ただし､語幹と語尾とを分けにくい場合は「―･」を用いなかった。

＜典　拠＞

(1) 仮名遣いや清濁その他発音などに関して、古辞書・訓点本の類を典拠として掲げる場合は、原文のまま引用した。「日葡辞書」「和英語林集成」(略称「ヘボン」)のローマ字書きは片仮名にうつした。原文を引く必要のない時は＜　＞にかこんで単に書名のみを示した。
(2) 類書その他に説くところに依拠して解説を施した場合には､解説末尾に､(　)でかこんでその書名を注記した。

＜その他＞

(1) (　) 内に示した西暦紀年は､人名の場合は生没年､年号の場合はその行われた期間、その他、在位・在職期間などを表す。原則として1872年 (明治5) 以前の西暦と和暦 (旧暦) との月・日のずれは無視した。
(2) 国・都道府県・都市の人口は、必要と思われるものにのみ記した。わが国に関するものは、総務省統計局『平成17年国勢調査第1次基本集計結果(全国結果)統計表』を基本にし､その後の市町村合併を考慮した数字である。外国に関するものは、国際連合編『世界人口年鑑』2004年版により、調査年次を (　) 内に注記した。
(3) 外国の作品名や学術語の邦語訳には、その原語を (　) でかこんで解説の冒頭に掲げた。
(4) ノーベル賞受賞者、文化勲章受章者については、解説末尾に「ノーベル賞」「文化勲章」と記した。
(5) 参照記号

➡解説:　解説はその項目を見よ
➡　　その項目を参照せよ
↔　　対語・反義語

(6) 解説末尾に ▽ を付して、現代語の用法についての注記をした場合がある。

類語新辞典

『角川類語新辞典』は、ひとつには、表現したい言葉が見つからない、また、思い浮かぶ言葉はあるが、もっと別な言葉で表現したいという人のための、もうひとつには、ある言葉を、他の似た言葉や対義語と対比させたり、具体的な用例によって言葉の学習や理解を深めたい人のための辞典です。この辞典の各項目には、次のような内容が順に記述してあります。

1．収録範囲

この辞典には、日常生活に必要な現代語を中心に、単語のみならず複合語・連語・慣用句・ことわざ・故事成語の類を含む約五万語を収録した。

2．分類・配列

（1）すべての語彙は、図書分類法にならった十進分類法方式による「語彙分類体系表」に基づき、大分類（1桁目）・中分類（2桁目）小分類（3桁目）の三桁の数字によって分類し、必要に応じてさらにａ・ｂ・ｃ…により細分化した。この分類によって、共通の意味を持つ語（類語）が一箇所に集まるようになっている。
〈例〉0《自然》→　00《天文》→　002《空》→ 002a《空》広さからみた空

（2）語彙の配列は「体系表」における分類番号順によった。また最小分類項目（小分類、またはａｂｃ…）内では、おおむね一般的な意味を持つ語から特殊な語の順で掲げた。
〈例〉001《宇宙》　すべての天体を含む空間
【宇宙】うちゅう　【天地】てんち　【天地】あめつち　【天壌】てんじょう

3．見出し語

（1）見出し語は【　】でくくって掲げ、各語の本来の意味が理解しやすいように、和語も原則として漢字をあてた。

（2）「体系表」による、大・中・小分類、およびａ・ｂ・ｃ…の各分類項目は、そのまま見出しの役割を兼ねており、語釈も簡単に施してあるが、それらの語も改めて見出し語として掲出した。
〈例〉001《宇宙》　すべての天体を含む空間
【宇宙】うちゅう　〔常〕
○「宇」は天地四方、「宙」は過去・現在・未来

（3）同じ語群の中では、意味の共通性を重視し、意味が共通であるならば、他の品詞の語でも並べて掲出した。
〈例〉【動く】【動き】【運動】　【美しい】【美】【美麗】

（4）意味の共通性によらずに、検索の便宜上から妥当と思われる語群中に所属させた語がある。意味の遠いものはおおむね最後に置いたが、特に区別したい語には＊印を付した。
〈例〉【白雲】【黒雲】【＊青雲】

（5）一語で複数の意味を持つ語は、それぞれの箇所に別々に出し、相互に参照すべき番号を付した。

4. 意味の解説

各見出し語の下には、それぞれの語の読み・位相・対意語・参照番号・用例・語釈などの順に、簡潔な解説を施した。

（1）見出し語と同じ読み方で別表記のある場合は、〈　〉を用いて適宜示した。また別の読み方などのある場合は“「…」とも”の形で示してある。
〈例〉【脅す】おどす…〈威す〉　【依怙地】いこじ…「えこじ」とも

（2）外来語についてはその原綴を示し、原語名は略号で注記した。注記のないものは英語である（和は和製英語）。
〈例〉【イデオロギー】Ideorogie　独
【スカイ】sky
【ナイター】nighter　和

（3）各語の適切な用法や語義の違いを一層明確にするために、すべての語に位相を示した。　⇒　略語（位相）一覧参照。

（4）必要に応じて⇔を用いて、対意語（反対語・対照語）を掲げた。
〈例〉【軽んじる】…　⇔重んじる

（5）同一語が他の意味分類の中にも立項されている場合、そのいずれからも相互にその語が検索できるよう分類番号で参照させるようにした。

（6）用例としては、適切な作例をできるだけ圧縮した形で掲げ、見出し語部分は「—」で示した。
〈例〉【勧誘】　加入を—する。—を断る。保険—員

（7）用例中の単語が他の語とも置き換えられる場合は、その語を［　］にくくって併せ掲げるようにした。また必要に応じて（　）を用いて、用例の意味を補ったり、出典を示したりした。
〈例〉【天体】　—写真［望遠鏡］
【天外】　奇想—（着想が奇抜なこと）
【万】　—の犬とぶらひ見に行く（枕草子）

（8）語義は○印を付して解説した。特に隣接する語群との微妙な差異を明らかにするよう努めた。ただし分類項目の中で取り上げられている語については、多くの場合語釈を省いた。

（9）その他に〔注〕〔参考〕などの欄を適宜設け、他の語との意味や用法の微妙な相違などを中心に、語釈の欄のみでは尽くせない補足的な解説（比喩的な意味・用法・語源・参考事項など）を施した。

5. 検索の方法

（1）見出し語の読み、表記によって求める語にたどりつくことができる。この方法は、自分の思い浮かぶ語ではなく、もっと別な表現をしたい場合に、自分の知っている言葉を検索することで、多くの類語にたどりつく方法である。

（2）分類番号により求める語にたどりつくことができる。

（3）「体系表」の意味分類によって、求める語にたどりつくことができる（分類メニュー検索）。（2）（3）とも、自分の言いたいと思うことが表現しにくい場合に、関係のある分野を見ることで求める語にたどりつく方法である。

略語（位相）一覧表

【略語】	【語義】	【語例】
〔常〕	日常語	学 {がっこう}
〔口〕	口語	尖 {とん} がる
〔文〕	文語	濡 {そぼ} つ
〔文章〕	文章語	学窓 {がくそう}
〔雅〕	雅語	夕星 {ゆうづつ}
〔俗〕	俗語	ばてる
〔隠〕	隠語	さつ
〔方〕	方言	がめつい
〔古風〕	古風な表現	朋輩 {ほうばい}
〔男〕	男性語	俺 {おれ}
〔女〕	女性語	お下地 {したじ}
〔幼〕	幼児語	おっぱい
〔天〕	天文・気象	星雲 {せいうん}
〔地〕	地理・地学	段丘 {だんきゅう}
〔動〕	動物	柴犬 {しばいぬ}
〔植〕	植物	気根 {きこん}
〔数〕	数学	未知数 {みちすう}
〔理〕	物理・化学	反作用 {はんさよう}
〔医〕	医学	臨床 {りんしょう}
〔生〕	生理学	器官 {きかん}
〔哲〕	哲学	止揚 {しよう}
〔心〕	心理学	躁鬱質 {そううつしつ}
〔仏〕	仏教	涅槃 {ねはん}
〔キ〕	キリスト教	修道院 {しゅうどういん}
〔法〕	法律	契約 {けいやく}
〔経〕	経済	約定 {やくじょう}
〔軍〕	軍事	空母 {くうぼ}
〔農〕	農林業	水稲 {すいとう}
〔服〕	服飾	フレア
〔料〕	料理	ポタージュ
〔美〕	美術	デフォルメ
〔音〕	音楽	弦楽器 {げんがっき}

語彙（ごい）分類体系表

【自然】

大分類	中分類	小分類									
0 自然	00 天文	000 天文	001 宇宙	002 空	003 天体	004 太陽	005 月	006 星	007 地球	008 朝夕	009 昼夜
	01 暦日	010 季節	011 春	012 夏	013 秋	014 冬	015 節気	016 年	017 月	018 週	019 日
	02 気象	020 気象	021 寒暖	022 晴曇	023 雨	024 雪	025 露霜	026 雲	027 霧霞	028 風	029 天変地異
	03 地勢	030 地勢	031 陸地	032 山	033 平野	034 海	035 湖沼	036 川	037 泉	038 岸	039 島
	04 景観	040 景色	041 風土	042 用地	043 耕地	044 森林	045 庭園	046 墓地	047 道路	048 海流	049 波
	05 植物	050 植物	051 樹木	052 草	053 芽	054 茎	055 枝葉	056 花	057 果実	058 樹皮果皮	059 細胞
	06 動物	060 生物	061 動物	062 魚介	063 虫類	064 器官	065 脚尾	066 筋骨	067 内臓	068 卵	069 性
	07 生理	070 生命	071 生死	072 成育	073 発病	074 生理	075 呼吸	076 血行	077 排出	078 分泌	079 生殖
	08 物質	080 万物	081 物体	082 物質	083 酸塩	084 栄養	085 水	086 空気	087 金属	088 鉱物	089 塵埃
	09 物象	090 物象	091 反応	092 燃焼	093 熱	094 煮沸	095 光	096 音	097 波動	098 力	099 電気
1 性状	10 位置	100 位置	101 こそあど	102 点	103 内外	104 前後左右	105 上下	106 入り口	107 周辺	108 遠近	109 方向
	11 形状	110 形	111 点線	112 面	113 角	114 立体	115 模様	116 長短	117 大小	118 広狭	119 擬態語
	12 数量	120 数	121 数量	122 度	123 度量衡	124 年齢	125 有無	126 多少	127 全部	128 単複	129 幾ら
	13 実質	130 実質	131 構造	132 疎密	133 繁簡	134 軽重	135 強弱	136 硬軟	137 濃淡	138 乾湿	139 新古
	14 刺激	140 刺激	141 明暗	142 光沢	143 色彩	144 風味	145 匂い	146 冷温	147 痛痒	148 喧騒	149 擬声語
	15 時間	150 時間	151 時機	152 時刻	153 期間	154 常時	155 遅速	156 先後	157 終始	158 今昔	159 時代
	16 状態	160 状態	161 調子	162 隆盛	163 過激	164 安危	165 難易	166 明瞭	167 不変	168 気配	169 地味
	17 価値	170 価値	171 価格	172 良否	173 適不適	174 有用	175 真偽	176 正否	177 精粗	178 美醜	179 雅俗
	18 類型	180 類型	181 種類	182 特徴	183 箇条	184 系統	185 正副	186 類例	187 特異	188 同一	189 相応
	19 程度	190 程度	191 標準	192 等級	193 並み	194 限度	195 大変	196 細大	197 一層	198 大体	199 こんな

【自然】

大分類	中分類	小分類									
2 変動	20 動揺	200 運動	201 動揺	202 震動	203 傾斜	204 転倒	205 回転	206 滑り	207 弾み	208 翻り	209 浮動
	21 移動	210 移動	211 旋回	212 進退	213 通過	214 渡り	215 接近	216 指向	217 昇降	218 飛翔	219 流動
	22 離合	220 離合	221 混合	222 交錯	223 接触	224 付着	225 接続	226 並列	227 集散	228 堆積	229 下垂
	23 出没	230 出し入れ	231 抜き差し	232 埋没	233 見え隠れ	234 露出	235 包囲	236 開閉	237 浮沈	238 浸透	239 注ぎ
	24 変形	240 変形	241 破壊	242 伸縮	243 拡大	244 曲折	245 起伏	246 角立ち	247 締まり	248 畳み	249 巻き
	25 変質	250 変質	251 凝固	252 乾燥	253 濃縮	254 清濁	255 美化	256 色付き	257 腐敗	258 強化	259 散乱
	26 増減	260 生成	261 残存	262 増減	263 加除	264 満ち欠け	265 過不足	266 補充	267 総括	268 包含	269 限定
	27 情勢	270 情勢	271 勢い	272 発生	273 成否	274 興亡	275 盛衰	276 進歩	277 変動	278 混乱	279 緊張
	28 経過	280 経過	281 過程	282 開始	283 到来	284 断続	285 存廃	286 進捗	287 進み	288 繰り上げ	289 短縮
	29 関連	290 関係	291 独立	292 対応	293 本末	294 因果	295 影響	296 均衡	297 適合	298 類似	299 勝り

【人事】

大分類	中分類	小分類									
3 行動	30 動作	300 動作	301 全身動作	302 立ち居	303 俯仰	304 横臥	305 手の動作	306 足の動作	307 歩行	308 疾走	309 口の動作
	31 往来	310 道筋	311 往復	312 去来	313 出入り	314 発着	315 乗降	316 運行	317 逃亡	318 巡回	319 滞在
	32 表情	320 表情	321 笑い	322 泣き	323 目の動き	324 声	325 感嘆	326 身震い	327 狼狽	328 気取り	329 凄み
	33 見聞	330 見聞	331 目撃	332 聴取	333 提示	334 合図	335 表現	336 描写	337 署名	338 読み	339 書き
	34 陳述	340 発言	341 沈黙	342 進言	343 談話	344 相談	345 議論	346 問答	347 説明	348 演説	349 主張
	35 寝食	350 生活	351 居住	352 在宅	353 寝起き	354 食事	355 炊事	356 装い	357 美容	358 掃除	359 裁縫
	36 労役	360 行為	361 実行	362 成敗	363 労働	364 従業	365 休業	366 営業	367 仕事	368 職業	369 産業
	37 授受	370 授受	371 需給	372 徴収	373 取捨	374 貸借	375 預け	376 交換	377 集配	378 選択	379 所有
	38 操作	380 操作	381 使用	382 処置	383 設置	384 包装	385 積載	386 運搬	387 押し	388 突き	389 打撃
	39 生産	390 生産	391 製造	392 修繕	393 装飾	394 建造	395 土木	396 耕作	397 牧畜	398 狩猟	399 採取

【人事】

大分類	中分類	小分類									
4 心情	40 感覚	400 感じ	401 意識	402 狂気	403 酔い	404 睡眠	405 疲労	406 飢渇	407 味見	408 痛み	409 痙攣
	41 思考	410 心	411 思考	412 判断	413 認識	414 比較	415 識別	416 信疑	417 過誤	418 証明	419 立案
	42 学習	420 学習	421 練習	422 模倣	423 記憶	424 研究	425 調査	426 捜索	427 試験	428 計算	429 出題
	43 意向	430 意	431 欲望	432 願望	433 注意	434 用意	435 決意	436 奮起	437 執着	438 勤怠	439 忍耐
	44 要求	440 要求	441 頼み	442 諾否	443 許否	444 認否	445 賛否	446 協力	447 交渉	448 約束	449 権利
	45 誘導	450 勧誘	451 奨励	452 命令	453 束縛	454 誘導	455 指導	456 欺瞞	457 妨害	458 救助	459 保護
	46 闘争	460 闘争	461 紛争	462 競争	463 勝敗	464 攻防	465 討伐	466 征服	467 叛服	468 復讐	469 侵害
	47 栄辱	470 褒貶	471 賞罰	472 叱責	473 非難	474 尊敬	475 尊重	476 感謝	477 栄辱	478 自尊	479 驕り
	48 愛憎	480 人情	481 愛憎	482 恋愛	483 思慕	484 好悪	485 威嚇	486 同情	487 恩恵	488 親近	489 待遇
	49 悲喜	490 感情	491 感動	492 苦楽	493 悲喜	494 安心	495 満足	496 焦慮	497 恐怖	498 怒り	499 驚き
5 人物	50 人称	500 人称	501 自称	502 対称	503 他称	504 不定称	505 自他	506 公私	507 人	508 接尾辞	509 接辞
	51 老若	510 老若	511 男女	512 幼児	513 少年	514 青年	515 成人	516 老人	517 障害者	518 病人	519 死人
	52 親族	520 家族	521 夫婦	522 父母	523 子	524 孫	525 兄弟	526 祖父母	527 先祖	528 親族	529 伯父伯母
	53 仲間	530 仲間	531 成員	532 相手	533 友人	534 恋人	535 主客	536 住民	537 民衆	538 国民	539 民族
	54 地位	540 君臣	541 主従	542 首長	543 治者	544 目上目下	545 師弟	546 将卒	547 貴賤	548 貧富	549 労資
	55 役割	550 創始者	551 首脳	552 担当者	553 当事者	554 使者	555 所有者	556 仕手	557 筆者読者	558 役者	559 選手
	56 生産的職業	560 業者	561 作業員	562 職人	563 運送人	564 乗務員	565 商人	566 農民	567 牛飼い	568 猟師	569 樵
	57 サービス的職業	570 役人	571 軍人	572 教育者	573 文筆家	574 芸術家	575 俳優	576 僧俗	577 医者	578 事務員	579 使用人
	58 人物	580 偉人	581 賢者	582 第一人者	583 勇者	584 働き者	585 趣味人	586 変人	587 善人	588 賊	589 罪人
	59 神仏	590 神仏	591 天帝	592 化身	593 天使	594 仙人	595 霊魂	596 魔物	597 鬼	598 化け物	599 憑き物

【人事】

大分類	中分類	小分類									
6 性向	60 体格	600 身体	601 胴体	602 手足	603 乳房	604 皮膚	605 体毛	606 体格	607 健康	608 病気	609 不全
	61 容貌	610 顔	611 容貌	612 頭	613 目	614 鼻	615 耳	616 毛髪	617 ほくろ	618 口	619 歯
	62 姿態	620 姿態	621 裸	622 上品	623 威厳	624 美麗	625 男性的	626 魅惑的	627 可愛げ	628 滑稽	629 若気
	63 身振り	630 身振り	631 機敏	632 乱暴	633 平静	634 茫然	635 足取り	636 話し振り	637 笑い方	638 目付き	639 食べ振り
	64 態度	640 態度	641 熱心	642 積極的	643 執拗	644 入念	645 慎重	646 悠長	647 真面目	648 勇敢	649 贅沢
	65 対人態度	650 人当たり	651 有縁	652 親疎	653 愛想	654 親切	655 寛厳	656 高慢	657 丁重	658 公平	659 公然
	66 性格	660 性格	661 習性	662 温和	663 善良	664 無欲	665 強情	666 剛健	667 気長	668 陽気	669 好色
	67 才能	670 力	671 能力	672 知恵	673 賢愚	674 敏感	675 学識	676 趣味	677 技量	678 巧拙	679 業績
	68 境遇	680 境遇	681 身上	682 地位	683 貴賤	684 貧富	685 運命	686 禍福	687 安否	688 災難	689 繁忙
	69 心境	690 気持ち	691 愉快	692 上機嫌	693 安楽	694 安心	695 無気味	696 満足	697 優越感	698 好き嫌い	699 痛切

【文化】

大分類	中分類	小分類									
7 社会	70 地域	700 範囲	701 跡形	702 場所	703 土地	704 領土	705 都道府県	706 都会	707 村落	708 郷里	709 世界
	71 集団	710 群集	711 集会	712 加入	713 団体	714 軍隊	715 党派	716 界	717 家庭	718 社会	719 国家
	72 施設	720 施設	721 役所	722 学校	723 公共施設	724 仕事場	725 駅港	726 城塞	727 社寺	728 住居	729 店舗
	73 統治	730 支配	731 統治	732 治乱	733 機関	734 掟	735 犯罪	736 検挙	737 訴訟	738 裁判	739 刑罰
	74 取引	740 経済	741 取引	742 売買	743 騰落	744 損得	745 収支	746 費用	747 貨財	748 賃金	749 税
	75 報道	750 報道	751 伝達	752 発表	753 流布	754 評判	755 音信	756 通信	757 編集	758 印刷	759 出版
	76 習俗	760 習俗	761 流行	762 伝承	763 文化	764 儀式	765 慶弔	766 参拝	767 宗教	768 信仰	769 行事
	77 処世	770 処世	771 経歴	772 籍	773 相続	774 結婚	775 学事	776 出処進退	777 任免	778 推挙	779 栄達
	78 社交	780 交際	781 出会い	782 招致	783 同伴	784 送迎	785 出欠	786 訪問	787 応対	788 仲介	789 挨拶
	79 人倫	790 間柄	791 人道	792 道徳	793 節操	794 恩義	795 奉仕	796 信頼	797 善悪	798 罪悪	799 姦淫

【文化】

大分類	中分類	小分類									
8 学芸	80 **学術**	800 学問	801 分科	802 論説	803 主義	804 奥義	805 資料	806 題目	807 著作	808 作品	809 翻訳
	81 **論理**	810 論理	811 事柄	812 実体	813 概念	814 意味	815 要点	816 概要	817 理由	818 目的	819 方法
	82 **記号**	820 記号	821 文字	822 名称	823 番号	824 図表	825 式	826 暦	827 干支	828 単位	829 助数詞
	83 **言語**	830 言葉	831 音韻	832 文法	833 単語	834 接辞	835 文句	836 話	837 諺	838 洒落	839 修辞
	84 **文書**	840 文章	841 章節	842 文体	843 表記	844 原稿	845 文書	846 書簡	847 刊行物	848 書物	849 目録
	85 **文学**	850 芸術	851 文学	852 詩歌	853 創作	854 説話	855 小説	856 構想	857 記録	858 戯曲	859 文芸用語
	86 **美術**	860 美術	861 絵画	862 図画	863 書芸	864 写真	865 撮影	866 肖像	867 彫刻	868 工芸	869 意匠
	87 **音楽**	870 音楽	871 演奏	872 歌謡	873 歌唱	874 楽曲	875 調子	876 音階	877 拍子	878 旋律	879 声域
	88 **芸能**	880 芸	881 演劇	882 映画	883 出演	884 興行	885 見世物	886 芸当	887 舞踊	888 諸芸	889 武芸
	89 **娯楽**	890 娯楽	891 遊び	892 見物	893 旅行	894 散歩	895 納涼	896 遊猟	897 ゲーム	898 スポーツ	899 球技用語
9 物品	90 **物資**	900 物品	901 物資	902 紙	903 木材	904 石材	905 鉄材	906 燃料	907 油	908 肥料	909 屑粕
	91 **薬品**	910 薬剤	911 医薬類	912 薬品類	913 農薬類	914 化粧品類	915 香料	916 塗料	917 染料	918 接着剤	919 火薬
	92 **食品**	920 食物	921 穀物	922 飯	923 料理	924 食品	925 調味料	926 食肉	927 野菜	928 菓子	929 飲料
	93 **衣類**	930 衣料	931 糸	932 織物	933 衣服	934 衣服部分	935 衣服付属	936 帽子	937 履き物	938 寝具	939 装身具
	94 **建物**	940 建物	941 部屋	942 建物部分	943 建物付属	944 建具	945 敷物	946 幕	947 日覆い	948 門	949 塀垣
	95 **家具**	950 道具	951 卓	952 箱類	953 容器	954 籠	955 袋	956 食器	957 冷暖房具	958 灯火	959 家庭用具
	96 **文具**	960 学用品	961 筆記具	962 帳面	963 本巻物	964 玩具	965 人形	966 遊戯具	967 運動具	968 楽器	969 鐘
	97 **標識**	970 標識	971 記章	972 碑	973 旗	974 札	975 貨幣	976 くじ	977 指針	978 印章	979 飾り物
	98 **工具**	980 工具	981 錠鍵	982 ハンドル	983 針ねじ	984 棒竿	985 輪	986 管	987 針金	988 農具	989 刃物
	99 **機械**	990 機械	991 原動機	992 電気機具	993 光学器械	994 計器	995 兵器	996 乗り物	997 車両	998 船舶	999 航空機

パーソナルカタカナ語辞典

パーソナルカタカナ語辞典編集要旨

見出し語の表記

1原則として平成3年内閣告示「外来語の表記」の趣旨にしたがいながら、新聞などで一般的によく使われている表記を用いた。
2エ行やオ行の長音は、原則として「エー」「オー」の表記を優先にしている。ただし、慣用として「エイ」や「オウ」が一般的なものは、それにしたがったものもある。
（例）ボール・ペン　　ボウリング（スポーツ）
3原語がvのものは「ヴ」を用いず「バ」行を用いた。ただし、商標や固有名詞のものは「ヴ」にしたがった。
（例）ビレッジ　　イヴ・サンローラン
4原語のdi、tiには「ジ」「ディ」「チ」「ティ」の2通りの表記法があるが、慣例にしたがった。
（例）ジレンマ　　ディレクトリー
5語末の長音は、理化学用語などでは省略されることが多いが、長音のままとした。
（例）コンピューター
6複合語は、原語が分かれている場合にだけ・を置いた。

配列

1配列は、カタカナ部分だけでなく、漢字・数字・アルファベットまでもカナに変えた読みで五十音順とした。
2長音符（ー）の読みと・は省略して、配列した。
（例）グリーンGDP（ぐりんじでぃぴ）
3同じ読みで長音符のある語とない語では、ないものを前に置いた。
4清音、濁音、半濁音の順番に配列した。
5原語の異なる同音語や同じつづりでも語源の異なる語は別見出し語とし、右肩に123…の数字を付けて区別した。

原語の表記

1原語は見出し語の直後に【　】にくくって入れた。
2原語名を原語の直後に置いて示した。ただし、原語が英語のものはそれを表記していない。また、商標や地名などは、原語名を省略した。
3原語の英語は、基本的にイギリス式つづりよりもアメリカ式つづりを採用した。
4ギリシャ語、ロシア語、中国語など、特殊な文字をもつ原語については、ローマ字化して示した。
5植物の属名など学名表記が一般的なものはラテン語で表した。
6漢字・平仮名とカタカナが混じったもので、原語が特定できないものは、その部分をダッシュで省略した。
（例）ミサイル療法【missile ―】

7原語のないもの、示しようのないものは原語表記をしていないものがある。
8商標に関しては、全部が大文字のものでも、本辞典では語頭のみ大文字で表記した。

和製語

1和製語のものは【　】内の原語の後に **和** を入れた。
2原語が変化したものや省略されたものは、その語に「<」を用いて記し、和製語と同じ扱いとした。
（例）ジルバ【<jitterbug】
3漢字や仮名の混じった語は、**和** を入れていない。
4複数の外国語からなる複合語は+を用いて表した。
（例）アルペン・スキー【Alpen ドイツ ＋ ski **和**】
5原語はその外国語としては成立するが、意味が極めて日本独自の内容で用いられているものなどには、本文中に「和製用法」の記述を入れた。

本文中の語義と記号

1語義に複数の意味があるときは、①②③…を用いて示した。
2補注と記号
＊　同義のカタカナ語、略語・記号などを示した。
◇　用例を示した。
◆　語源や類語解説、補足説明などを必要に応じて記述した。
➡　参照語を示した。
➡解説:　見出し語と同義であり、くわしい解説があることを示した。
➡⇔　反対語、対語を示した。
〖　〗原義や他の外国語での表記など、原語上の注記を与えた。
3分野表記
必要に応じて《　》でくくり、特定分野などの表示をした。
宇…宇宙　気…気象　経…経済・経営　航…航空　鉱…鉱物
社…社会学　宗…宗教　心…心理　生化…生化学　俗…俗語
地…地学　天…天文学　電…電気　電算…コンピューター
美…美術　服…服飾　理…物理
アメフト…アメリカン・フットボール
フィギュア…フィギュア・スケート　造語…造語成分　など
4商標に関しては、多くを《商標》として記したが、主に商品名にとどめ、企業名などはその表記を省略した。

漢字源（JIS第1～第4水準版）

親字について

収録の範囲

親字（見出しになっている漢字）はJIS（日本工業規格）の「情報交換用符号化拡張漢字集合」（X 0213-2004）に掲載されている第一水準、第二水準、第三水準、第四水準の漢字、「情報交換用漢字符号－補助漢字」（X 0212-1990）に掲載されている補助漢字など、計13,255字を収録した。

部首について

部首の分け方は「康熙字典」（1716年に完成した中国の字書）に準じている。ただし、その漢字の成り立ちから判断して他の部首に入れた漢字もある。また「康熙字典」では同じ部首であったが、二つにわけたものもある。

（例　刀部と刂部、心部と忄部、手部と扌部、水部と氵部、火部と灬部）

親字見出しについて

①『常用』、『人名用』はそれぞれその漢字が常用漢字・人名用漢字であることを示す。『一年』『二年』『三年』『四年』『五年』『六年』はその漢字が学年配当漢字（いわゆる学習漢字）であり、その学年に配当されていることを示している。

②『常読』は、「常用漢字表」に示されている音訓を示した。訓読みで『・』からあとは送りがなを示す。

③『字音』は、漢字音（音読み）を示す。（　）内は歴史的かな遣いをあらわし、(漢)・(呉)・(慣)などは、漢音・呉音・慣用音などの区別を示す。

④『音読』は意味読み（訓読み）を示す。

⑤旧字体は、「常用漢字表」に示される以前の字体で、JIS漢字中にあるもののみを示した。「常用漢字表」に示された新字体が、二つ以上の旧字体の音と意味をもっている場合は、(A)、(B)で区別した。

⑥異体字は、音と意味が同じで形が違う漢字を示した。

〈意味〉について

①親字の意味を❶❷❸…の順に記述した。その際、その漢字の成り立ちに基づく原義（本来の意味）を第一として、順次、派生した意味に及ぶようにした。

②用法上から分類した品詞名を❶❷❸…の後に示した。その際の品詞の分類は、漢語の文法で一般に使われるものによった。

③品詞の後の（　）内は歴史的かな遣いをあらわし、またその漢字が漢文訓読の際、サ変動詞・形容動詞・副詞に用いられるものは、その形を品詞の前に（　）で示した。

④漢字本来の意味と異なった日本語特有の意味がある場合は、(国)をつけて、①②③…の順に記述した。その際、品詞名は省略した。

⑤その漢字の意味に、同義（同じ意味）・類義（似た意味）・反義（反対の意味）または対義（対称の意味）の漢字がある場合はそれを(同)(類)(対)として示した。

〈解字〉と〈単語家族〉について

①漢字の成り立ちを〈解字〉で解説した。その際、その漢字の六書（リクショ）（漢字の四つの造字法と二つの使用法）を冒頭に示した。

②漢字の成り立ちや、意味がさらによく理解できるように、〈単語家族〉の欄で同じ系統の漢字をまとめて解説した。

〈類義〉について

意味が似ている漢字の使い方の違いを〈類義〉の欄で解説した。

〈異字同訓〉について

訓が同じで、意味に違いがある漢字の用法を、国語審議会漢字部会資料によって解説した。

JISコードについて

その漢字のコードを区点コード、JIS16進コード、シフトJISコード、ユニコードの順で示した。

ピンインについて

〈字音〉欄に〈 〉で、その漢字の現代中国のペキン語による発音を、中国の「漢語ピンイン方案」によるローマ字綴りで示した。

熟語について

収録の範囲

①中国の主な古典にみえる語句、故事成語、地名などを収録した。

②日本の主な古典にみえる語句及び、現代生活に必要と思われる難読の語も収録した。

③仏教の経典にみえる主な仏教語も収録した。

配列の方法

熟語の読みの五十音順に示す。

見出しの体裁

同音の漢字による書きかえ（国語審議会漢字部会資料に基づく）字が使用されている場合、書きかえ前の漢字を｛　｝でくくって示した。

〈例〉【画｛劃｝然】(カクゼン)

意味の記述

①意味の記述は原義に近い順に❶❷❸…とした。

②日本語特有の意味がある場合は、(国)をつけて記述した。

③その熟語が仏教語・俗語である場合は(仏)(俗)の記号で示した。(俗)には宋・元・明代の俗語から現代中国語まで含まれる。

④その熟語と偏（ヘン）や旁（ツクリ）が異なるだけで、同音同義の熟語は次のように示した。

〈例〉【偏旁】(ヘンボウ）の説明文中において ＝偏傍・扁旁 と表記。

⑤一字目が同じで、意味が同じ熟語は、｛　｝をつけて示した。

〈例〉【倫次】(リンジ)の説明文中において｛倫序〈リンジョ〉｝と表記。

⑥その熟語と同義（同じ意味）·類義（似た意味）·反義（反対の意味）または対義（対称の意味）の熟語がある場合は、それぞれ(同)(類)(対)として示した。
⑦人名については(人)に続けて解説した。
⑧書物については(書)に続けて解説した。
⑨熟語の中の故事成語は、(故)で示す。

略語・記号一覧

略語・記号	説明
(呉)	呉音
(漢)	漢音
(唐)	唐宋音
(慣)	慣用音
(平)	平声
(上)	上声
(去)	去声
(入)	入声
{名}	名詞
{動}	動詞
{形}	形容詞
{副}	副詞
{助動}	助動詞
{接続}	接続詞
{感}	感動詞
{指}	指示詞
{前}	前置詞
{代}	代名詞
{疑}	疑問詞
{助}	助辞・接頭辞・接尾辞
{単位}	単位詞
{数}	数詞
(国)	日本語特有の意味
(仏)	仏教語
(俗)	俗語
(同)	同音同義の漢字・熟語
(類)	同義の漢字・熟語
(対)	反義の漢字・熟語
(人)	主要な人名の説明
(書)	主要な書籍の説明
(故)	故事に関係のある熟語
▷	補足説明
＝	偏や旁が異なるだけで同音同義の熟語
{　}	親字が同じ熟語で、意味も同じ熟語
[　]	表せない漢字の読み
常用	常用漢字
人名用	人名用漢字
国字	日本製の漢字
〈意味〉	親字の意味
〈解字〉	漢字の成り立ち
〈単語家族〉	同じ系統の漢字の説明
〈類義〉	意味が似ている漢字の説明
〈異字同訓〉	訓が同じで意味に違いがある漢字の用法
〈参考〉	使用にあたっての注意すべき点
〈名付け〉	名前をつけるときに使う読み方
〈難読〉	読み方の難しい熟語
〈注〉	他の親字の熟語を参照

故事ことわざ辞典

故事ことわざ辞典編集要旨

■見出し語

配列　五十音順。

表記

1現代かなづかい。
2中国出典のものについてはなるべく原典を尊重した。
3比較的長いもの、区切り方に注意を要するものについては積極的に読点「、」を入れた。
4見出し語の表記とは別の読み方があるもの、また、表記の一部に異なった言い方があるものについては、注釈の中で解説した。
5意味が同じで全体の表記や言い方に違いがある場合には、頻度の高いほうを見出し語とし、他方は ➡ でその語が参照できるようにした。

■解説と記号

意味 意味　見出し語の意味を示した。
注釈 注釈　ことわざの背景、用語の解説、誤用に対する注意、異なる表記や言い方の違いなどの情報を記載した。
出典 出典　特に、中国出典のものについて書名または人名で示した。
例 例　特に、慣用的に使われる用法や古川柳を示した。
類句 類句　見出し語と類似のことわざ、関連のあることわざなどを示した。
反対句・対句　反対の意味のことわざ、対句として用いられるものを示した。
英語のことわざ　英語　見出し語と似た意味のことわざ、発想が似ているもの、意味は反対だが場面が似ているなど、参考となるものを示した。

[ことわざ使用についてのご注意]

ことわざは、その成立過程から言って、その当時の社会通念を反映しており、きわめて差別的な意味を含んでいたり、蔑視的な表現であったりするものが少なくありません。
また、知らないことわざを調べるという辞典の性格上、古典にしか出現しないものも取り上げてあることをご理解ください。このようなことわざについては、人の心を傷つけ、人権を侵害することのないよう、使い方には十分注意してください。
参考として掲載した古川柳や英語のことわざにも同じ配慮をお願いします。

参考：「使用シーン/内容」別のタイトル一覧

使用シーン / 内容	タイトル		
使用シーン	結婚式 入学 / 卒業式 誕生日 / 記念日	葬式 入社 / 退職 会議 / 朝礼	成人式 出産 歓送迎会
感情	喜び 不安 / 恐怖	悲しみ / 絶望	怒り / 憎悪
性格･行動	長所 行動	短所	思考
人生･生活	運命 成功 / 失敗 暮らし	生 / 老 / 死 チャンス 容姿	健康 / 病気 危険 / 困難 宗教
人間関係	家族 教育	恋愛 / 友情	道徳
自然･時	自然 数	時間 方向	色

四字熟語辞典

四字熟語辞典編集要旨

■四字熟語とは何か

2字以上の漢字が結合して、ある意味を表す漢語のことを熟語といい、その熟語と他のもう1つの熟語が連結して四字で1つのまとまった意味を表すものを「四字熟語」という。
本辞典ではおもに中国の古典に典拠をもつ四字熟語を採録した。そのため、「左側通行」「経済成長」など、四字として特別な意味をもたない複合語・合成語は採録しなかった。また、日本で訓読するとき慣用的に「の」を補足して読んでいる語は、「之」の字を加えて四字熟語としたものもある。

■見出し語

配列　五十音順。

表記

見出し語の漢字が、偏（へん）や旁（つくり）の違いだけで、同音・同義の異体字である場合、また、国語審議会報告の『同音による書きかえ』資料などによって、書き替えることになっている漢字については、次のように示した。
（例）意気消沈　（=意気銷沈）
また、意味が同じで表記に違いのある場合には、原則として、頻度の高いほうを見出し語とし、他方は ➡ で参照できるようにした。

読み

見出し語の読み方で、慣用上「の」を入れて読むこともある語については、それを示した。「の」を入れたり入れなかったりして読む場合は、別の見出し語をたてて示した。

（例）　君子三楽→くんしさんらく
　　　　君子三楽→くんしのさんらく

活用

見出し語が動詞として使われたり、状態表現として使われたりするものは、それを示した。

（例）　悪戦苦闘（スル）〈動詞〉　悪逆非道（ナ・ノ）〈状態表現〉

レベル表示

⁂　みんなが当然使っている表現
⁑　使って損はない表現
＊　知らねば損をする表現
〈無印〉知っていて損はない表現

■解説と記号

意味 意味　見出し語の意味を示した。
注釈 注釈　四字熟語の背景、用語の解説のほか、いろいろな情報を記載した。
出典と引用文 出典　中国出典・仏典のものについて書名または人名で示した。
例 例　文章作成やスピーチに役立つように、実際の使い方の文例を示した。
類句 類句　見出し語と類似の四字熟語、または関連のものを示した。
反対句・対句 対句　反対の意味、対句として用いられる四字熟語、および関連のものを示した。
参考 参考　英語のことわざ、だじゃれ、古川柳など、ことば遊びやちょっとした情報を示した。

ジーニアス英和辞典 第4版

1. 見出し語

A. 見出し語の並べ方

①アルファベット順に並べてある。

②同じつづりで語源の異なる語は別見出しとし，右肩に番号をつけた。
bill[1]　bill[2]　Bill

B. 重要語の表示（重要度に応じて次のような記号をつけてランクを示した。）

⁑	Aランク	中学学習語，特に使用頻度の高い語	（約1150語）
⁑	Bランク	高校学習語	（約3100語）
*	Cランク	大学生・社会人に必要な語	（約5300語）
無印	Dランク	その他の語	（約70450語）

C. いろいろなつづりがある場合

①米国式と英国式のつづりがあるときは，米国式を優先し，英国式つづりは参照見出しとした。
⁑col·or,《英》−·our ... 名

②(　) は省略可能の部分，−は最初のつづりとの共通部分を示す。

③(−) はハイフンつきまたはハイフンなしの１語となることを示す。

D. 分節

①音節の切れ目は，·（小さい中点）で表示した。

②発音によって切り方が違うときは，最初に掲げた発音による切り方を示した。１語化した複合語（非分離複合語）では，構成要素の間だけを·で表示し，他の分節の表示は省略した。

E. 分離複合語（２語見出し）

２語以上からなる見出し語（以下「分離複合語」という）は，最初の語の複合語として，アルファベット順に掲げた。
ただし，Newのつく地名はnewの末尾でなく独立の見出し語とした。

F. 派生語の扱い

～は見出し語まるごとの代用である。

2. 発音

①発音記号は/　/に入れて示した。省略可能な音は (　) に入れて示した（省略可能な ə は *ə* とした）。
第１強勢（ストレス）は ´，第２強勢は ` をつけた。複数の発音が併記してある場合は，最初に示したものが最も一般的な発音である。

②発音の一部を省略するときは，省略部分をハイフン (−) で示した。

③品詞によって発音が違うときは，見出し語の直後に一括して掲げた（重要語についてはそれぞれの品詞のところにも示した）。

動＋は「動詞の場合はこの発音もある」という意。

④米国式と英国式の発音が異なるときは，米音・英音の順で示し，間に | を入れた。
《米＋》は「米国ではこの発音もある」の意。
《英＋》は「英国ではこの発音もある」の意。

● 次の音については米音と英音が異なっていて、次のように対応している。

/ɔ(ː)/	→ 米/ɔː/	英/ɔ/	
/(j)uː/	→ 米/uː/	英/juː/	（時に/(j)ʊ//(j)ə/も用いた）
/ə*r*/	→ 米/ɚ/	英/ə/	
/əː*r*/	→ 米/ɚː/	英/əː/	
/əːr\ʌr/	→ 米/ɚː/	英/ʌr/	
/oʊ/	→ 米/oʊ/	英/əʊ/	（英音を特に示すときは/əʊ/を用いた）
/ɑː*r*/	→ 米/ɑɚ/	英/ɑː/	
/ɔː*r*/	→ 米/ɔɚ/	英/ɔː/	
/ɪə*r*/	→ 米/ɪɚ/	英/ɪə/	
/eə*r*/	→ 米/eɚ/	英/eə, ɛː/	
/ʊə*r*/	→ 米/ʊɚ/	英/ʊə/	
/ɪər/	→ 米/ɪr/	英/ɪər/	
/eər/	→ 米/er/	英/eər, ɛːr/	
/ʊər/	→ 米/ʊr/	英/ʊər/	
/aɪə*r*/	→ 米/aɪɚ/	英/aɪə, aə/	
/aʊə*r*/	→ 米/aʊɚ/	英/aʊə, aə/	

⑤主として日本人の発音に多い誤りを防ぐ配慮から，次のような語の終りにくる音節主音的子音 /l/ /m/ /n/ の前では通例母音を表示しない。

（1） /pl/ **opal** /óʊpl/　　/kl/ **local** /lóʊkl/
/sl/ **Russell** /rʌ́sl/　　/bl/ **global** /glóʊbl/
/fl/ **beautiful** /bjúːtəfl/
（ただし，「…1杯分」の -ful は /-fʊ́l/）
/zl/ **hazel** /héɪzl/　　/tl/ **metal** /métl/
/nl/ **panel** /pǽnl/　　/ml/ **normal** /nɔ́ː*r*ml/
その他 /dl/ /gl/ /vl/ など。
副詞形では **normally** /nɔ́ː*r*məli/ のようになる。

（2） /tn/ **button** /bʌ́tn/
/dn/ **harden** /hɑ́ː*r*dn/　　/zn/ **reason** /ríːzn/
/sn/ **lesson** /lésn/　その他 /fn/ /vn/ など。

（3） /zm/ **prism** /prízm/　　/ðm/ **rhythm** /ríðm/

⑥何らかの強勢が置かれた場合の発音（これを「強形（strong form）」という）と強勢が置かれない場合の発音（これを「弱形（weak form）」という）を区別する語については，それぞれ《強》《弱》という表示をつけて示した。

⑦Cランク以下の非分離複合語・ハイフン付き複合語については，特に必要な場合を

除いて，発音表記を省略し，強勢だけを示した。分離複合語も強勢だけを表示した。ただし，複合語の構成要素がこの辞典の見出し語にない場合や，特にわかりにくい場合などは発音を示した。複数の強勢型がある場合には構成要素（2音節以上のとき）を少し長めのダッシュで表し/ˊ–ˋ–，ˋ–ˊ– /のように示した。

⑧ **接頭** **接尾** **連結要素** の発音は代表的な発音だけを示した。

⑨ 発音がわかりにくい語や日本人がよく誤って発音する語には《発音注意》《アクセント注意》（これは「強勢の位置に注意」の意）と注記した。発音との関係などでつづりを誤りやすい語には《つづり注意》と注記した。

⑩ 日本人の立場から見て発音が似ていてまぎらわしい語を「類音」として掲げた。
fork /fɔ́ːrk/ ([類音] folk)

3. 原義（語源的意味）・基本義・語義展開図

① 原義（語源的意味）あるいは基本義（中核的意味）を【　】に入れて示した。その語（句）の理解に役立つ語源的情報や由来などを適宜【　】で示した。

② 外来語（完全に英語化しているものも含む）は，その由来する言語名を【フランス】【スペイン】などとして示した。

③【聖】は聖書，【Shak.】はシェイクスピアの作品に由来する句・用法であることを示す。

④ 主な派生語を【　】欄のなかの原義あるいは基本義の後に示した。

⑤ 多義語には見出し語の後ろの〈**解説**〉に「語義展開図」を収録し，基本義からの主要な意味の展開の様子を示した。これは必ずしも歴史的経緯をなぞるものではなく，現在のその語の主な語義を相互的関連のもとに理解するためのものである。

⑥ 主な前置詞には基本義を視覚的に表したイメージ図を示した。

4. 品詞

① 品詞は次のように示した。

名 名詞	**代** 代名詞	**形** 形容詞	**副** 副詞
動 動詞	**自** 自動詞	**他** 他動詞	**助** 助動詞
前 前置詞	**接** 接続詞	**間** 間投詞	**冠** 冠詞
接頭 接頭辞	**接尾** 接尾辞	**連結要素** 連結要素	
略 略語	**記号** 記号		

5. 語形変化

A. 語形変化の表示の原則

① 名詞，動詞，形容詞，副詞の語形変化は，品詞表示のすぐ後に(　)に入れて示した。

② ～は見出し語まるごとの代用，－は見出し語の一部（音節の切れ目から前）の代用である。/～/ は（語形変化した場合でも）発音が見出し語と同じであることを示す。

B. 名詞の複数形

(複　　) と表示した。

C. 動詞の語形変化

(三人称単数現在形；過去形，過去分詞形；現在分詞形)のように示した。但し，
- ●過去形と過去分詞形が同じ場合は１回だけ表示した。
- ●２つ以上の形があるときは or で示した。

D. 形容詞・副詞の比較変化
① A，Bランクの１，２音節からなる形容詞･副詞については比較変化をすべて示した。
- ●(〜･er[est])とあるのは原級に −er，−est を付加するものである。
- ●語末の y を i に変える場合は(− ･ i ･ er[est])などと示した。
- ●３音節以上で表示のないものは more 型である。

② Cランク以下の語では，表示のない場合，
- ●１音節の語では −er 型，
- ●２音節以上の語では more 型である。

−er，−est をつけるとき語尾の子音を重ねるものは (-tt-) (《英》-ll-) などと示した。

③ A，Bランクの語を中心に，形容詞･副詞で通例比較変化しない語･語義には，(比較なし)と表示した。

6. 語義・文型表示・語法・用例

A. 語義の区分・順序
語義は ❶，❷，❸ ... の数字で区分し，さらに必要に応じて a)，b)，c) ...やセミコロン(;)で区切って示した。多くの語義のある語では，Ⅰ，Ⅱ，Ⅲ…で大きな意味ブロックに分けた。

B. 語義の示し方
①訳語のうち省略可能な部分や補足的な部分は(　)に入れた。

②[　]は直前の語句と交換ができる語句を示す。

decolorize ... 動 ...脱色[漂白]する

[「脱色する」または「漂白する」の意になる]

③語義の定義や内容説明は《　》に入れて示した。

C. 用法の指示，文法上の注記
さまざまな用法・文法上の注記を[　]に入れて示した。

例

語形　[P 〜]　見出し語は小文字だが，大文字で用いる。

[p 〜]　見出し語は大文字だが，小文字で用いる。

名詞の用法

[the 〜] [a 〜] [an 〜]　それぞれの冠詞つきで用いる。

[one's 〜]　所有格の人称代名詞 (my, your, his, her, ourなど) つきで用いる。

[〜 s] [〜 es]　複数形で用いる。(子音＋ y で終る音については[〜 ies]と示した。)

形容詞の用法

[叙述]　叙述用法 (predicative use) (be, remain など連結動詞 (copulative verb)の補語となる用法) で用いる。

[限定]　限定用法(attributive use)（名詞の直前[または時に直後]に置いてその名詞を直接修飾する用法）で用いる。

[他動詞的に]　他動詞に由来し，「(…を)…させるような」といった意味で用いる。

動詞の用法

[be ～ ed]　受身形で用いる。

[be ～ ing]　進行形で用いる。

そのほか

[俗用的に]　は，専門的な語が本来の専門用語としてでなく通俗的な意味で用いられた場合をいう。

D. 文型表示 (S, V, O (または O_1, O_2), C, M)

①記号の意味　S＝主語　V＝動詞　O＝目的語　C＝補語
M＝副詞的修飾語(句)（前置詞句，副詞など）

②不定詞，動名詞，that節，wh節などを伴う場合や，ある前置詞を決まって用いる場合などは，それも含めて示した。用いたり用いなかったりする部分は(　)に入れた。/ は，その両側が交換可能であることを示す。

[SV to do/SV doing]

③“to do”“doing”という表示は to be, being を含む。to be, being だけのときは “to be”“being” とする。

E. スピーチレベル

語の使われる地域，文体，時代的差異などに関するスピーチレベルは，《　》に入れて示した。主なものは次のとおり（指示のない語は普通に用いられる一般語である）。

社会的差異

《非標準》 非標準英語（標準英語には特に表示しない）

レジスター（標準英語内における機能的差異・スピーチレベル）

《正式》　堅い書き言葉・話し言葉（時に《文》に通じる）

《略式》　くだけた書き言葉・話し言葉

《俗》　俗語，非常にくだけた話し言葉

《性俗》　性的な俗語（下品な語，タブーとされる語も含む）

《文》　文語，堅い書き言葉（時に《古》《詩》に通じる）

《詩》　詩で用いる言葉

《まれ》　使用頻度のきわめて低い言葉

年齢的・人種的差異

《学生語》 学生特有の言葉

《小児語》 小児特有の言葉

《黒人語》 米国の黒人特有の言葉

地域的差異

《方言》　ある地域でだけ用いる。《英方言》とあれば英国のある地域でのみ用いる言葉。

《米》　　　米国でのみ用いる。
《英》　　　英国でのみ用いる。
《カナダ》　カナダでのみ用いる。
《豪》　　　オーストラリア・ニュージーランドでのみ用いる。
　　　　　　ニュージーランドだけで用いる場合は特に《NZ》と表示した。
《南ア》　　南アフリカ共和国でのみ用いる。
《イング》　イングランド方言
《北イング》　北部イングランド方言
《スコット》　スコットランド方言
《アイル》　アイルランド方言
その他，必要に応じていろいろな地域名を用いた。

時代的差異　《やや古》《古》《廃》
その他　《愛称》《掲示》《Eメール》　など

F.《PC》・《侮蔑》

①性差別･人種差別･障害者差別等につながりうる語句には，非差別的表現を，《PC》という表現をつけて掲げた。
(PC＝politically correct)
　　assemblyman　議員 (《PC》assembly member)
②特定の人種・民族や同性愛者などを見下した文脈で用いられ，侮辱的と受け取られる語には《侮蔑》という表示をつけて，特に使用上の注意を促した。

G. 専門語

専門的な語，決まった分野で用いられる語では，分野を〔　〕で示し，多くは略号を用いた (9. 専門分野略語表参照)。

H. 選択制限・連語関係

①主語・目的語などにどういう内容の語がくるかを〈　〉で示した。また，その語と一緒によく用いられる前置詞(場合により動名詞・不定詞など)を，語義の後に〔　〕に入れて示した。それに対応する訳語も〔　〕で示した。
　fire... 動 ...❶〈人が〉〈銃・弾丸など〉を〔…めがけて〕
　　発射する，発砲する...〔at, into, on, upon〕
②動詞にしばしば伴う副詞辞は，語義の後に＋印をつけて (　) に入れて示した。
　figure... 動 ... ❷ …を計算する，合計する(+up)

I. いろいろな注記・記号

①語義の後の (　) 内に同義語または言い換え可能な英語を示した。
②語義・訳語についての関連情報や語法説明・語のイメージなどは
《◆　》に入れて示した。
● 「次の句」とあれば、同じ語義の用例 (例) に句があることを示す。
③必要に応じて，次のような表示を用いた。
　[語法] 特に高校生とって必要とされる重要な解説には重をつけた。
　[関連]　　　[文化]　　　[事情]
　[類] 類義語

[類語比較] 類義語の意味・用法の違いの解説
[表現] 主に英語で表現する場合に役立つ知識
× 文法的に誤った英語, 語法上不適切な表現
cf. …を参照せよ
→ …を見よ（直接関連する情報が他の箇所にある場合）
⇔ 反意語・対になる語
♂♀ 人名の記述で, それぞれ男性・女性を表す。
《外来形容詞》 主にラテン語・ギリシア語からの外来語による形容詞形。学術語として用いるものが多い。

J. 用例

①見出し語と同じものを〜で示した。
②語形変化した形については 〜s, 〜es, 〜ed, 〜ing のようにした。語尾の y を i に変えて es, ed をつけるものは 〜ies, 〜ied とした。
③[ ]は, 語義の場合と同じように, 直前の語（句）と交換が可能であることを示す。英文中での交換の起点を「 で示す（ただし1語だけの交換の場合は省略）。
④英語とその訳の両方に[ ]があるときは, [ ]の前の語（句）同士, [ ]の中の語（句）同士が原則として対応している（これは注記などでも同じ）。
（eclipseの項で）a sólar [lúnar] 〜 日[月]食
⑤名詞の用例の中の特に高頻度で用いられるコロケーション（連語）の部分は太い字体で示した。
⑥用例の中で, 決まった場面で用いられる固定した表現・決まり文句(lexical phrase)には►印をつけて注意を喚起した。
⑦用例の言い換えを（＝）を用いて示した。
言い換えに用いた等号（＝）はまったく等しいという意味ではなく, むしろ ≒ ということで, だいたいこのようにも言える, といったかなり幅のある記号である。

K. イントネーション, 強勢など

① イントネーションや強勢によって意味の違いが生じる場合など, 必要に応じて用例にイントネーションや強勢を示した。
(1) ↘（下降調） 通例平叙文で用いられ, 文の完結を示す。断定的口調。疑問文では同意や情報を求める場合に用いられる。
(2) ↗（上昇調） 通例疑問文で用いられ, 質問・勧誘・依頼などを表す。また文中で, 文が未完結であることを示す。
(3) ↘↗（下降上昇調） 通例文頭の文副詞・挿入句[節]で用いる。文末では対比とか話し手の含みのある態度を示す。
(4) ↘（部分下降調） 中途半端な下降で, 未完結あるいは話し手のちゅうちょなどを表す。
② ┆によって, 若干の休止があることを示した。

7. C と U

名詞には，数えられるものに C (countable)，数えられないものに U (uncountable) の記号をつけた。

A. C U の意味

①C 名詞は，単数形では a, an (または the, my, any) などの決定詞が必要であり，複数形にすることができる。

②U 名詞は，冠詞（または他の決定詞）なしで用いることができ，複数形にならない。いわゆる物質名詞，抽象名詞，集合名詞などがこれに含まれる。
特に a, an がつくときは[a ～]，[an ～]と示した。また [しばしば a ～] [しばしば ～ s]は[or a ～]，[or ～ s]などと示した。

③C U は C 性の方が強いことを表している。

④U C は U 性の方が強いことを表している。

⑤U名詞の注記（[種類] C ）
U名詞であっても，その種類を問題にするときにC扱いになることがある。これを「chalk 名 ...❶ U（[種類] C ）チョーク」のように注記した。この場合，チョークの種類を問題にするときは C となり，chalks of different colors(異なった色のチョーク）のように複数形が用いられる。

⑥U C はつけない場合
[the ～] [a ～] [～ s] [the ～ s] [one's ～] などとあるものは常にこの形で用いられることを示す。この場合 U C はつけない。

8. 成句・句動詞

A. 成句の掲げ方

① 成句は各品詞ごとに掲げた。

② 配列はアルファベット順である。

B. 成句に用いた記号

①O は動詞・前置詞の目的語を示す（ただし，目的語ではなくても便宜上 O を用いた場合がある）。

②one'sは成句の主語と同一指示のものが人称代名詞（my, your, her, their など）になって入ることを示す。
その他の場合はO'sとする。oneself は再帰代名詞（myself, yourself, herselfなど）が入ることを示す。

③〈 〉〔 〕( ) [ ]の意味は単語の語義の場合（**6.B**，**6.H**）と同じである。
[ ] が成句見出しと訳の両方にあるときは，用例の場合（**6.J** ④参照）と同じように，英語とその訳を対応させて用いるのを原則とした。

④重要語に相当する成句には ＊印をつけた。

C. 成句を扱う場所

①原則として，その成句に含まれる名詞のところで扱う。名詞を含まない場合は成句の中でもっとも重要な語またはもっとも特徴的な語の見出し語のところで扱う。

② 成句は,「成句検索」を用いれば直接検索できる。

D. 成句の機能表示

①「動詞＋前置詞または副詞辞」からなる句動詞には, 成句としての機能（品詞に準ずるもの）を次のように表示した。

[自]　自動詞＋副詞辞：目的語をとらない。

[他]　他動詞＋副詞辞：他動詞なので目的語をとる。原則として副詞辞は目的語の前にも後にも置かれる
（～ O up / ～ up O のいずれも可）。
ただし O が代名詞の場合は通例 ～ O up のみ可。
◇まれに副詞辞ではなく前置詞の場合もここに入れた。

[自⁺] [～ on O] 自動詞＋前置詞：目的語は前置詞の目的語である。他動詞に近づき、しばしば受け身が可能。

②句動詞以外でも, 形や訳語からわかりにくいものは [名] [副] [接] のように機能表示をした。

E. 相互参照など

他の成句と同じ意味のときは＝を用いて示した。

（top の項で）

from tóp to tóe ＝ from HEAD to foot.

［from head to foot と同じ意味であり, それは head（スモールキャピタルなっている）の項に説明があることを示す］

9. 専門分野略語表

〔アメフト〕アメリカンフットボール

〔アングリカン〕アングリカンチャーチ

〔医〕　医学	〔印〕　印刷	〔映〕　映画
〔英史〕　英国史	〔音〕　音楽	〔音声〕　音声学
〔化〕　化学	〔絵〕　絵画	〔化工〕　化学工業
〔カトリ〕　カトリック	〔機〕　機械（工業）	〔ギ神〕　ギリシア神話
〔魚〕　魚類	〔漁〕　漁業	〔軍〕　軍事
〔経〕　経済（学）	〔建〕　建築（学）	〔言〕　言語学
〔工〕　工業･工学	〔鉱〕　鉱物学	〔古生〕古生物
〔史〕　歴史（学）	〔歯〕　歯科（学）	〔社会〕　社会学
〔狩〕　狩猟	〔宗〕　宗教（学）	〔商〕　商業･商学
〔植〕　植物（学）	〔織〕　紡織	〔神〕　神学
〔心〕　心理学	〔人類〕　人類学	〔数〕　数学
〔生〕　生物（学）	〔政〕　政治（学）	〔生化〕　生化学
〔聖書〕　聖書（学）	〔精神医〕　精神医学	〔地〕　地学･地質学
〔虫〕　昆虫	〔鳥〕　鳥類	〔哲〕　哲学
〔天〕　天文学	〔電気〕　電気（工学）	〔電子工〕　電子工学

〔動〕　動物(学)　　〔土木〕　土木(工学)　　〔農〕　農業·農学
〔バスケ〕　バスケットボール　　〔美〕　美術·美学
〔美史〕　美術史　　〔物〕　物理(学)　　〔プロテ〕　プロテスタント
〔米史〕　米国史　　〔法〕　法律·法学　　〔薬〕　薬学
〔郵〕　郵便　　〔林〕　林業·林学　　〔倫〕　倫理(学)
〔ロ神〕　ローマ神話　　〔論〕　論理学

◇ このほかの分野については省略しない形で，または「学」だけを省略して示してある（例：〔教育〕＝ 教育（学））。

ジーニアス和英辞典 第2版

1. ジーニアス和英辞典のしくみ

A. 見出し語とその並べ方

①かな見出し（ひらがな・カタカナ）で，国語辞典式の五十音順に並べた。

②清音，濁音，半濁音の順。「っ」（促音），「ゃ」「ゅ」「ょ」（拗音）は，それぞれ「つ」「や」「ゆ」「よ」の次に置いた。
見出し中の長音符（ー）は，その直前の音の母音を重ねたものとして配置した。
　スープ　「スウプ」の位置　　**キーパー**　「きいぱあ」の位置
　セーフ　「セエフ」の位置　　**コーヒー**　「こおひい」の位置
（　）は省略可能，［　］は直前の部分との交替可能を表す。見出しの配列は（　）［　］を除いた部分で行なう。

③かな見出しで同じ表記のものが2つ以上あるときは，肩に数字をつけ，後ろに＜＞で区別の手がかりを記した。
　ライト[1]＜明り＞
　ライト[2]＜野球＞
　ライト[3]＜複合語を作る＞
英語の品詞が見出し語から推測しにくいときにも，＜形＞などで英語の品詞を示した。
助詞・助動詞・接尾辞など独立では用いられない語は，ハイフンをつけて見出しにした。
　-に　　**-すぎ［-過ぎ］**　　**-たい**
特に重要語では，ほぼ同じ英語が対応する2語をいっしょに扱うことがある。
　　いたむ【痛む】/ いたい【痛い】

④日本語の形容動詞に英語の形容詞を対応させる場合は，原則として，**まじめ（な）あべこべ(の)** のように示した。動詞が対応する場合は，**すき(だ)** のように示した。ただし，英語中見出しをたてない場合は（な）などは省略した。

B. 派生語見出し

「…する」「…した」「…ない」などのついた派生語見出しは，主見出しの後に 派 印の下に掲げた。日本語としてはやや長い語句であっても，英語では1語で表すものは適宜この形で示した。

英語中見出しなどの記述の方式は独立の見出しに準ずる。

コア解説（☞3）を設けるものは独立の見出しとした。

C. 記述の構成要素

①本辞典の記述内容は次のような要素からなる。

かぎ【鍵】.. **見出し語**

①[鍵].. **意味の区分**

key Ⓒ（戸・車などの）かぎ　例...

....**英語中見出し・英語中見出しを用いた用例**

▶玄関のかぎをかけ忘れる　leave the door unlocked

....**英語中見出し以外の語を用いた用例**

複 かぎ輪　ker ring Ⓒ　.. 複合語

派 かぎがかかる　lock ⓐ ...　.. 派生語

小さな項目では，適宜簡便な書き方をした。

D. 意味による区分

必要に応じ，見出し語を意味によって大きく区分して，①②…で示した。

あたま【頭】　①［頭部］　②［頭髪］　③［頭脳］

英語の品詞によって区分することもある。

あいする【愛する】　①〈動〉　②〈形〉

2. 英語中見出し

A. 英語中見出し

①見出し語にほぼ対応する英語があるときは，「英語中見出し」を置き，その発音（わかりにくいもののみ）・文型・語義・用法・用例などを英和辞典と同じ方式で掲げた。配列は，その見出し語を含む文・句を英語で表現する場合の有用性を考慮した。

②成句も，見出し語にほぼ対応するものは「英語中見出し」として掲げた。

B. 記述の方法

①記述の方法や記号類の用法などは，『ジーニアス英和辞典』とほぼ同様である。（ジーニアス英和辞典の項参照）

②英語の品詞は，日本語との対応がわかりにくいものについて表示した。
英語中見出しの語義のうち，見出し語と同じものは，まぎらわしくない場合省略することがある(たとえば，「**かくう（の）**【架空（の）】」の項の英語中見出し imaginary の語義は「想像上の，実在しない」とし，「架空の」をあげていない）。

③英語の句・成句などで，動詞・前置詞の目的語をOで示した。また，目的語でなくても，便宜上，名詞にOを用いた場合がある。

3. コア解説

重要語で対応する複数の英語の使い分けが問題になる場合は，適宜囲み(バー(▬)で上下を区切る)で詳しい解説をした。ここで取り上げられる英語を「コア語」，囲みの解説を「コア解説」という。

コア解説ではコア語を初めにまとめて掲げ，解説・用例（➡印）ではそれらを一括して扱った。

A. コア語の選定

見出しになる日本語の中から重要な語をまず選び，それに相当する英語のシノニム（類義語）グループの中の重要な語をコア語とした。選定は，ネイティブスピーカーの直観的判断，コンピュータ・コーパスから得られる頻度，日本における英語教育の事情を考慮に入れて，日本人執筆者が行なった。

B. △・×

コア解説では，コア語のグループを構成するシノニムの使い分けを詳述した。

コロケーション（連語関係）には文法のような一律的な規則はなく，その可否は慣用と直観に基づききわめて不安定である。したがって，執筆に際してはネイティブスピーカーが次の5段階でコロケーションの可否を評価した。

＋	OK
*	very slightly unusual
**	notably unusual
***	very unusual
****	deviant

実際にはこれを整理して，+(typical)は無印，*(less-typical)は△印，**以下(non-typical)は×印と3段階で表示した。

4. 用例

英語中見出しとは別に，見出し語を含む文・句を英語で表現する場合に役に立つ英語用例（英語中見出し以外の語を用いたもの）・成句を▶印の下に掲げた。

5. 複合語

①見出し語が最初につく複合語（原則として名詞）と，それにあたる英語を，複 印の下に掲げた。

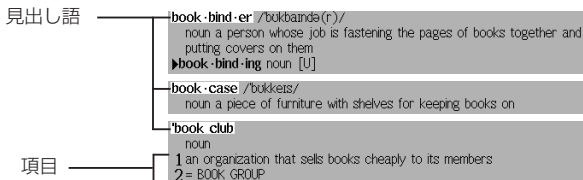
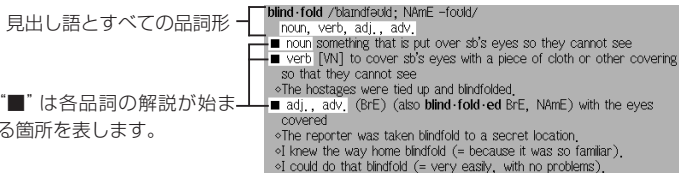
②複数の英語をあげる場合は；で区切った。

重要なもの，用例を掲げるものは独立見出しとした。

OXFORD現代英英辞典 第7版

この辞典の項目の概要

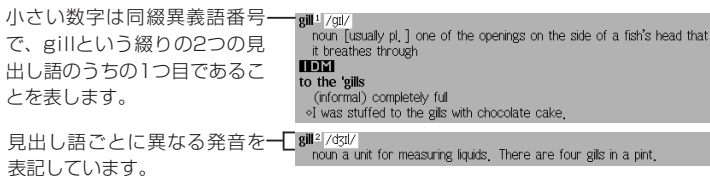
単語を探す

この辞典では、見出し語をアルファベット順に配列して項目を記載しています。複合語・派生語は各々の項目に、アルファベット順で記載しています。

見出し語の中には複数の品詞形を持つものがあります。

英語には、同じ綴りで異なる発音をする単語があります。

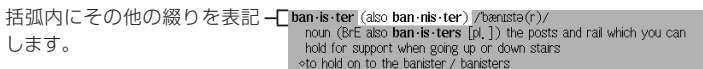
小さい数字は同綴異義語番号で、gillという綴りの2つの見出し語のうちの1つ目であることを表します。

> **gill**[1] /gɪl/
> noun [usually pl.] one of the openings on the side of a fish's head that it breathes through
> **IDM**
> **to the ˈgills**
> (informal) completely full
> ◇I was stuffed to the gills with chocolate cake.

見出し語ごとに異なる発音を表記しています。

> **gill**[2] /dʒɪl/
> noun a unit for measuring liquids. There are four gills in a pint.

また英語には、いろいろな綴りがある単語があります。このような単語についての解説は最も頻繁に使われる綴りで表記しています。

括弧内にその他の綴りを表記します。

> **ban·is·ter** (also **ban·nis·ter**) /ˈbænɪstə(r)/
> noun (BrE also **ban·is·ters** [pl.]) the posts and rail which you can hold for support when going up or down stairs
> ◇to hold on to the banister / banisters

あまり頻繁に使われない綴りの見出し語からは、相互参照で主に使われる見出し語へ導きます。

> **ban·nis·ter**
> = BANISTER

動詞の米語変化形や不規則変化形も同様に扱います。
他の単語からの派生語は、元になる単語(基語)の意味から容易に理解できるので、単独の見出し語にはなりません。これらの単語は基語と同じ項目に、別途印を付けて表記されます。

▶印は派生語の解説が始まる箇所を表します。

be·lated /bɪˈleɪtɪd/
adj. coming or happening late
◇a belated birthday present
▶be·lated·ly adv.

慣用句や句動詞は、別途記号を付けて表記しています。

記号 IDM は慣用句の説明を表します。
記号 PHR V は句動詞の説明を表します。

fetch /fetʃ/
verb
1 (especially BrE) to go to where sb/sth is and bring them/it back
◇[VN] to fetch help / a doctor
◇The inhabitants have to walk a mile to fetch water.
◇She's gone to fetch the kids from school.
◇[VNN] Could you fetch me my bag?
2 [VN] to be sold for a particular price SYN SELL FOR
◇The painting is expected to fetch $10 000 at auction.
IDM
fetch and 'carry (for sb)
to do a lot of little jobs for sb as if you were their servant
PHR V
ˌfetch 'up
(informal, especially BrE) to arrive somewhere without planning to
◇And then, a few years later, he somehow fetched up in Rome.

意味を探す

単語には項目が非常に長くなるものがあります。見つけたい意味のおおよその予測ができる場合は、項目すべてを最初から読む必要はありません。

spin /spɪn/
verb, noun
■ verb (spin·ning, spun, spun /spʌn/)
[TURN ROUND QUICKLY]
1 ~ (sth) (round / around) to turn round and round quickly; to make sth do this
◇[V] The plane was spinning out of control.
◇a spinning ice skater
◇My head is spinning (= I feel as if my head is going around and I can't balance).
◇[VN] to spin a ball / coin / wheel
2 ~ (round / around) to turn round quickly once; to make sb do this
◇[V] He spun around to face her.
[also VN]
[MAKE THREAD]
3 ~ (A into B) | ~ (B from A) to make thread from wool, cotton, silk, etc. by twisting it
◇[V] She sat by the window spinning.
◇[VN] to spin and knit wool
◇spinning silk into thread
[OF SPIDER / SILKWORM]
4 [VN] to produce thread from its body to make a web or COCOON
◇a spider spinning a web

Oxford 3000™ (学習基本語彙3000語)

「OXFORD現代英英辞典 第7版」の中で説明に使われる単語は、オックスフォード大学出版局と専門家からなる編集チームが選んだ基本的な3000の単語で構成された、英語学習者がコミュニケーションを行う上で最も重要な基本語です。その3000語を“Oxford 3000™”と呼びます。

単語を理解し、使用する

見出し語の中で🔑記号の付いた単語はOxford 3000に含まれるもので、学習者がコミュニケーションを行う上で最も重要な基本語です。

spin 🔑 /spɪn/
verb, noun
■ verb (spin·ning, spun, spun /spʌn/)

アメリカ英語で発音が異なる場合。

aard·vark /ˈɑːdvɑːk; NAmE ˈɑːrdvɑːrk/
noun an animal from southern Africa that has a long nose and tongue and that eats insects

アクセント符号は複合語のアクセント位置を表します。

ˌbaby ˈgrand
noun a small GRAND PIANO

動詞の不規則変化と発音。名詞の場合は不規則複数形も表記します。

この単語と共に使える前置詞、副詞と構文。

例文を◇印で表記します。

使用例を表すラベル(スタイルラベル)

cling /klɪŋ/
verb (clung, clung /klʌŋ/) [V]
1 **~ (on) to sb/sth | ~ on / together** to hold on tightly to sb/sth
◇survivors clinging to a raft
◇She clung on to her baby.
◇Cling on tight!
◇They clung together, shivering with cold.
→ note at HOLD
2 **~ (to sth)** to stick to sth
◇a dress that clings (= fits closely and shows the shape of your body)
◇The wet shirt clung to his chest.
◇The smell of smoke still clung to her clothes.
3 **~ (to sb)** (usually disapproving) to stay close to sb, especially because you need them emotionally
◇After her mother's death, Sara clung to her aunt more than ever.
PHR V

形容詞の比較級と最上級

形容詞の使用例

hearty /ˈhɑːti; NAmE ˈhɑːrti/
adj., noun
■ adj. (heart·ier, hearti·est)
1 [usually before noun] showing friendly feelings for sb
◇a hearty welcome
2 (sometimes disapproving) loud, cheerful and full of energy
◇a hearty and boisterous fellow
◇a hearty voice
3 [only before noun] (of a meal or sb's APPETITE) large; making you feel full
◇a hearty breakfast

名詞の固定形

名詞の種類別解説

例文中の一般的な言い回しを強調文字で表記します。

名詞の種類別解説

Oxford 3000 に収録されていない定義で使用される単語。

動詞のパターンコード

dock /dɒk; NAmE dɑːk/
noun, verb
■ noun
1 [C] a part of a port where ships are repaired, or where goods are put onto or taken off them
◇dock workers
◇The ship was **in dock**.
—see also DRY DOCK
2 **docks** [pl.] a group of docks in a port and the buildings around them that are used for repairing ships, storing goods, etc.
3 [C] (NAmE) = JETTY
4 [C] (NAmE) a raised platform for loading vehicles or trains
5 [C] the part of a court where the person who has been accused of a crime stands or sits during a trial
◇He's been **in the dock** (= on trial for a crime) several times already.
6 [U] a wild plant of northern Europe with large thick leaves that can be rubbed on skin that has been stung by NETTLES to make it less painful
◇dock leaves
■ verb
1 if a ship **docks** or you **dock** a ship, it sails into a HARBOUR and stays there
◇[V] The ferry is expected to dock at 6.
[also VN]
2 if two SPACECRAFT **dock**, or **are docked**, they are joined together in space
◇[VN] Next year, a technology module will be docked on the space station.
[also V]
3 [VN] **~ sth (from / off sth)** to take away part of sb's wages, etc
.

語彙を構築する

本辞典には、語彙の構築や、創造的な言葉の使用に役立つ情報が収録されています。

stable /ˈsteɪbl/
adj., noun, verb
■ adj.
1 firmly fixed; not likely to move, change or fail SYN STEADY
◇stable prices
◇a stable relationship
◇This ladder doesn't seem very stable.
◇The patient's condition is stable (= it is not getting worse).
2 (of a person) calm and reasonable; not easily upset SYN BALANCED
◇Mentally, she is not very stable.
3 (technical) (of a substance) staying in the same chemical or ATOMIC state
◇chemically stable
OPP UNSTABLE
▶sta·bly /ˈsteɪbli/ adv.
◇Where do you stable your pony?
《WORD FAMILY》
•stable adj. (≠ unstable)
•stability n. (≠ instability)
•stabilize v.

NOTE には正しい単語の選択方法や難解な文法の説明が記載されています。

IDM
in the pay of sb/sth
(usually disapproving) working for sb or for an organization, often secretly
NOTE
SYNONYMS
【pay】
foot the bill · pick up the bill/tab
These words all mean to give sb money for work they have done or goods they have supplied.
pay to give sb money for work, goods, services, etc. ◇I'll pay for the tickets. ◇Her parents paid for her to go to Canada. ◇She pays £200 a week for this apartment. ◇I'm paid $100 a day.
foot the bill (rather informal) to pay the cost of sth ◇Once again it will be the taxpayer who has to foot the bill.
pick up the bill/tab (rather informal) to pay the cost of sth ◇The

相互参照により、本辞典内の別の箇所にある記載へと導きます。

bear /beə(r); NAmE ber/
verb, noun
■ verb (bore /bɔː(r)/ borne /bɔːn; NAmE bɔːrn/)
■ noun
1 a heavy wild animal with thick fur and sharp CLAWS (= pointed parts on the ends of its feet). There are many types of bear
◇a black bear
—see also GRIZZLY BEAR, POLAR BEAR, TEDDY BEAR
2 (finance) a person who sells shares in a company, etc., hoping to buy them back later at a lower price—compare BULL—see also BEARISH
IDM
like a bear with a sore 'head
(informal) bad-tempered or in a bad-tempered way

略語・記号の説明

1．省略形

abbr. ：省略形、短縮形
adj. ：形容詞
adv. ：副詞
C ：可算名詞
conj. ：接続詞
det. ：限定詞
n. ：名詞
pl. ：複数形
pp ：過去分詞形
prep. ：前置詞
pron. ：代名詞
pt ：過去形
sb ：だれか（somebody）
sing. ：単数形
sth ：何か（something）
symb ：シンボル
U ：不可算名詞
v. ：動詞

AustralE ：オーストラリア英語
BrE ：イギリス英語
CanE ：カナダ英語
EAfrE ：東アフリカ英語
IndE ：インド英語
IrishE ：アイルランド英語
NAmE ：北アメリカ英語
NEngE ：イングランド北部英語
NZE ：ニュージーランド英語
SAfrE ：南アフリカ英語
ScotE ：スコットランド英語
SEAsianE ：東南アジア英語
US ：アメリカ英語
WAfrE ：西アフリカ英語
WelshE ：ウェールズ英語

● 記号

～ ：見出し語の出だしの言葉に置き換えるもの
■ ：見出し語で新しい語法の部分を示す
▶ ：見出し語で派生語の部分
・ ：見出し語で、音節の区切りを表す
◇ ：例文
× ：文法的に誤った英語、語法上不適切な表現
IDM ：見出し語で慣用句の部分
PHR V ：見出し語で句動詞の部分
SYN ：同意語・類義語
OPP ：反意語
🗝 ：Oxford 3000 に収録された単語を表す

2．スタイルラベル

本辞典では、特定の態度や場で使われる語には、ラベルをつけています。以下にそれぞれの意味を表示していますので、適切な語の使用に役立ててください。

approving 同意や賞賛の感情を示すときに用いる表現。
disapproving 不賛成や軽蔑の感情を示すときに用いる表現。
figurative 文字どおりではなく、暗喩的な意味を示す表現。
formal 厳粛な場や公式な場でのみ用いられる表現。日常会話での使用は

	不適切。
humorous	ユーモラスな表現。
informal	友人同士、あるいはくつろいだ場や非公式の場で用いられる表現。形式ばった場での使用は不適切。
ironic	本来の意味と反対または、まったく違った意味で使う。
literary	文学やフィクションで主に用いられる言語。
offensive	非常に侮辱的な表現。とくに人種や宗教、性別、身体障害に関して用いる。通常使うべきでない表現。
rare	一般的には使われない言語。たいてい別の語で言い換えられる。
slang	非常にくだけた表現。主に口語で用いられ、同年代や同業者など限定された集団の中で、通常使われる。
taboo	タブー語　多くの人が不愉快、衝撃的と感じるであろう単語。これらの単語の使用は避けるべき。 例：bloody、shitなど。
technical	特定の分野の専門家によって使われる言語。
AmE	アメリカ英語の表現。
BrE	イギリス英語の表現。
dialect	ブリテン諸島の地方特有の表現。ここではアイルランドやスコットランドは含まない。
old-fashioned	現代では使用されなくなりつつある表現。
old use	現代では使用されなくなった表現。
saying	ことわざなど良く知られた決まり文句や伝統的な表現。

３．verb patterns

本辞典では、動詞を用法別に22の型に分類し、ラベルで表示しています。各記号の意味は以下のとおりです。

▼　自動詞

[V]	動詞のみ
[V＋adv. / prep.]	動詞＋副詞または前置詞句

▼　他動詞

[VN]	動詞＋名詞句（補語）
[VN＋adv. / prep.]	動詞＋名詞句＋副詞または前置詞句

▼　他動詞＋2つの目的語

[VNN]	動詞＋名詞句＋名詞句

▼　連結動詞

[V-ADJ]	動詞＋形容詞
[V-N]	動詞＋名詞句
[VN-ADJ]	動詞＋名詞句＋形容詞
[VN-N]	動詞＋名詞句＋名詞句（目的補語）

▼　節や句とともに使われる動詞

[V that] [V (that)]	動詞＋that節

[VN that] [VN (that)]	動詞＋名詞句＋ that 節
[V wh-]	動詞＋ wh- 節
[VN wh-]	動詞＋名詞句＋ wh- 節
[V to]	動詞＋ to 不定詞
[VN to]	動詞＋名詞句＋ to 不定詞
[VN inf]	動詞＋名詞句＋原形不定詞
[V -ing]	動詞＋現在分詞
[VN -ing]	動詞＋名詞句＋現在分詞

▼ 動詞＋直接話法

[V speech]	動詞＋直接話法
[VN speech]	動詞＋名詞句＋直接話法

世界の料理・メニュー辞典

■本辞典の構成

各国は次のような流れで説明されている。

〈各国料理の解説〉　〈メニュー例〉

〈各国内の地域別の特色、レストラン事情など〉　〈料理辞典〉

実際の手順は、

①レストランなどに行く前に、各国料理の解説を参考にして注文すべき候補をメニュー例から選んでおく

②実際に料理が出されてわからないときは、メニュー例と料理辞典で探す、ということになるだろう。

■発音表記について

本辞典の発音は、カタカナで便宜的に示した。各国語をできるだけ原音に近く表記するようにはつとめたが、日本語にない音をどうするかなどの大問題もあり、いくらかの矛盾・不統一・原音との相違などは避けられない。

- 料理用語・素材名・国名・地名などは、BとVの日本語表記をできるだけ区別するようにし、Bは「は行」の濁音(バなど)、Vは「あ行」の濁音(ヴ)とした。一般の用語については、この表記ではなく、慣用的表記に従ったものもある。スペイン語は、「あ行」の濁音を用いない慣用になっているので、Vでも「は行」の濁音となっている。
- 複合語からなる原語の日本語の表記は、強いて原語と一致させたり、原則を設けて当てはめるより、適宜単語間に「・」や空きを入れたり、省いたりして読みやすいようにしてある。
- 解説文のなかでは、日本で一般的に呼称されている料理用語を用いているが、例外的に現地の発音で表記すべきところでは、現地の発音を採用している。それも各担当執筆者の判断によっているので、必ずしも統一された表記とはなっていない。

■料理用語について

本文中の料理用語には、できるだけ原語を付記し、現地の料理用語になじめるようにつとめた。とくに、発音表記([ ]で示した)のないものは、各国の料理辞典で確認されたい。

アルファベット系の原語の名詞などは、おおむね大文字で表記してある。

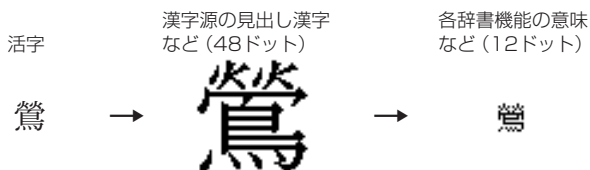
■料理辞典と凡例

料理辞典の見出し語は、各国語を知らない人でも引きやすいように、アクセント記号のあるアルファベットも記号のないものと区別しない配列とした。各国の特殊な原語事情は、必要最小限「凡例」に示すことにとどめた。

参　考

字形について

- この製品に使われている日本語の漢字の字形はJIS X 0213-2004に準拠していますので、一般の辞典などで採用されている文字と字形が異なるものがあります。
- ただし、補助漢字やJISの漢字表以外の漢字も一部含まれています。
- また、限られたドット数で文字を構成しているため、一部の漢字は略字を用いています。

【例】

コンテンツ（辞書など）の表現の違いについて

- この製品は、基本的に各コンテンツ（辞書など）の内容を変更することなく収録しています。このため、同じ語を別々の辞書などで引いた場合、表現などに違いがあることがあります。

コンテンツの内容について

- この製品に収録されている各コンテンツで書籍が刊行されているものの内容は、基本的に書籍版の内容を変更することなく収録しておりますが、画面表示の都合、その他の事情により、各出版社の監修に基づいて一部内容を変更していることがあります。

困ったときは

よくあるご質問

次のご質問以外にも、よくあるご質問の情報はパソコンの下記サポートページで調べることができます。
http://www.sharp.co.jp/support

ご質問内容	対応方法（回答）
表示が濃い・薄い	各種設定のメニュー画面で、「表示濃度の調整」を選び調整します（☞62ページ）。
キータッチ音は消せますか	キータッチ音の「鳴る（入）／鳴らない（切）」を切り替えるときは、各種設定のメニュー画面で「キータッチ音」を選び設定します（☞61ページ）。
調べたい語が出てこない	次のことを確認してみてください。 ●読みかたは正しいですか。別の読みかたではありませんか。 ●「つ」と「っ」など、大きい文字と小さい文字がまちがって入力されていませんか。 ●「ば」と「ぱ」など、濁音や半濁音がまちがって入力されていませんか。 ●「づ」と「ず」、「ぢ」と「じ」などの使いかたが違っていませんか。
調べたい単語が出てこない	単語は変化形ではありませんか。変化形の場合は原形でも調べてみてください。
読みのわからない漢字の調べかたは…	部品の読み、部首画数、総画数で調べることができます（☞68ページ）。
“？” や “～” が使える機能は？	ワイルドカード “？”、ブランクワード “～” は、広辞苑、英和・和英辞典、英英辞典などで使えます（☞40ページ）。逆引き広辞苑などでは使えません。
ローマ字で思うように入力できない	136 ～ 138ページをご参照いただいて入力してください。広辞苑の読み入力などで Ⓐ や Ⓢ を押しても何も入らないときは、「50音かな入力」になっていると思われます。各種設定のメニュー画面で「かな入力方法」を選び、かな入力方法を切り替えてみてください（☞61ページ）。
「50音かな入力」ができない **キーを押すと「っっっ ‥」と小さい「っ」が入る**	かなの入力方式が「ローマ字かな入力」になっていると思われます。各種設定のメニュー画面で「かな入力方法」を選び、かな入力方法を切り替えてみてください（☞61ページ）。

ご質問内容	対応方法（回答）
日本語の読み検索を行う場合に英字始まりの見出し語が入力できない	日本語の読みで検索する場合、「ISO」など英字で始まる見出し語は「あいえすおー」のように読みをひらがなで入れます。数字から始まる見出し語も、読みをひらがなで入れてください。 見出し語にカッコ（「 」）や中点（・）などの記号がある場合は省略して入れてください。
消費税の税率が変わってしまったら… レートが変わったら…	消費税の税率や、通貨の換算レートは変更することができます。54、56ページをご覧いただき、設定を変更してご使用ください。
国名などが変わっている古いデータになっている	この製品は、書籍版のコンテンツ（辞書など）のデータを収録しておりますので、その辞書などの記述に合わせております。
検索したリストに同じ見出し語が複数個表示されることがあるのはなぜ…	１つの見出し語に複数の語が収録されている場合、個々の語に対して検索を行うので、同じ見出し語が複数個表示されることがあります。
ジャンプ機能で、ほかの辞書などにもあるはずの語へジャンプできない	辞書などにより見出し語などに使われる文字の種類や表記のしかたが違うことがあり、このような場合は違う言葉と判断されるためジャンプできません。 **例** 表記の違い：敢え無い（広辞苑） 敢えない（和英）
音声の再生ができない	● 音量が小さくなっていませんか。調整してみてください（☞63ページ）。 ● 電池が消耗している可能性があります。電池を交換してみてください（☞135ページ）。 ● 本体のイヤホン端子にイヤホンのプラグが接続されていませんか。接続されているとスピーカーから音が出ません。
電源を入れたとき、「データに異常があったため製品を初期の状態にしました」と表示された	強度の外来ノイズや強いショックを受けたりしたときに、単語帳やしおりなどの登録データに異常が発生する場合があります。この場合は、電源を入れたときに製品を初期状態に戻します（☞130ページ）。
オプションで辞書などのデータをパソコンに取り込んだり、印刷する機器はありませんか	辞書などの内容は各出版社等の著作物であり、著作権保護のうえから、そのようなオプション機器は用意しておりません。
充電池は使えますか？	充電池は、三洋電機株式会社製の単４形eneloop®（エネループ）のみお使いになれます。その他の充電池はお使いいただけません。

故障かな？と思ったら

こんなとき	ここをお確かめください
電源が入らない	●電池が消耗していませんか(☞134ページ)。 ●指定の電池以外の電池を使用していませんか（☞133ページ）。 ●電池が正しい向きで取り付けられていますか（☞135ページ）。 ●表示濃度の調整が淡くなりすぎていませんか（☞62ページ）。 上記のどれでもないときは本体裏側のリセットスイッチを押してください(☞130ページ「異常が発生したときの処理」)。
表示が淡い（濃い）	表示濃度が見やすい濃さに調整されていますか（☞62ページ）。
すべてのキーが働かない	本体裏側のリセットスイッチを押してください（☞130ページ）。
キー入力で文字が入らない 正しく入らない	かな入力方法が切り替わっていませんか。かな入力方法を切り替えてみてください(☞61ページ)。
キーを押したとき“ピッ”と鳴らない	キータッチ音が「切」になっていませんか(☞61ページ)。
自動的に電源が切れる	この製品には、しばらく使わないと自動的に電源が切れるオートパワーオフ機能がついています。電源が切れるまでの時間は変更することができます（☞62ページ）。
電源を入れると「四字熟語」が表示される	オープニング設定画面で「表示なし」に設定してください。(☞60ページ)。
充電池での使用時間が「参考」として記載されている使用時間に比べて短い	使用電池の設定が「アルカリ乾電池」になっていませんか。「充電池」に設定してください（☞63ページ）。

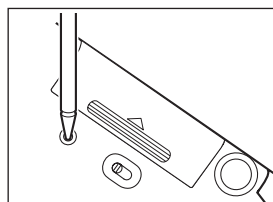
- これらを確かめても症状が発生する、また、これら以外の症状が発生した場合は故障が考えられます。
  131ページをご覧いただき、「修理品引き取りサービス」をお申し付けください。

異常が発生したときの処理

ご使用中に強度の外来ノイズや強いショックを受けた場合など、ごくまれに［クリア］も含めたすべてのキーが働かなくなるなどの異常が発生することがあります。このときは、以下のリセット操作をしてください。

リセット操作

1 本体裏側のリセットスイッチをボールペンなどで押します。

初期化の確認画面が表示されます。

注意
- リセットスイッチの操作に、先の折れやすいものや先のとがったものは使用しないでください。

2 本体を開き、右のように表示されていることを確認して［N］キーを押します。

初期化すると、単語帳/しおり/各種設定の内容が消えて、
初期状態になります
（あらかじめ内蔵されたコンテンツのデータは消えません）

初期化しますか？

[Y]はい　[N]いいえ

表示濃度の調整画面が表示されます。

3 画面に従って、表示濃度の調整などを行ってください（5ページの手順7以降を参照）。

異常を知らせるメッセージが表示されたときは

電源を入れたときなどに、右のような表示がされたときは、［検索/決定］を押してください。

データに異常があったため
製品を初期の状態にしました

その後、必要に応じて、各種の設定をしてください。

なお、電池が消耗していて、異常を検出したときに製品を初期の状態に戻せないときは、「電池が消耗しているので初期の状態に戻せない」旨のメッセージが表示されますので、電池を交換してから、電源を入れ、初期の状態にした旨のメッセージを確認してください。

注意
- この操作・処理により、単語帳の登録データ、電卓のメモリー、しおりの内容が消去され、通貨換算の設定内容、「各種設定」の設定内容、消費税電卓の税率（初期状態：5%）などが初期の状態に戻ります。

問題が解決しない場合は

お問い合わせの前に 127 ～ 130 ページをもう一度確認してください。

「修理品引き取りサービス」のご案内

「修理品引き取りサービス」とは、電話で修理依頼いただきますと、当社指定の運送業者がお客様のご都合の良い日時にご自宅まで訪問してお預かりし、弊社で修理完了後、ご自宅までお届けに伺うサービスです。
電話でのお申し込みにあたっては、付属の「お客様ご相談窓口のご案内」に記載の「ご利用料金」「お引き取り」「修理・お届け」を併せてご確認のうえご依頼ください。

お申し込み

【お客様相談センター】（0120-303-909）にお電話でお申し込みください。

受付時間
- 月曜～土曜：9:00～18:00
- 日曜・祝日：9:00～17:00

（年末年始を除く）

使いかたや修理のご相談

【お客様相談センター】

0120-303-909

携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

■IP電話などでフリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は…

	電　話	ファックス
東日本相談室	043-351-1822	043-299-8280
西日本相談室	06-6792-1583	06-6792-5993

受付時間
- 月曜～土曜：9:00～18:00
- 日曜・祝日：9:00～17:00

（年末年始を除く）

付録

電池について

この製品を長くご愛用いただくための注意点など、参考にしていただきたいことをまとめています。よく読んで正しく使ってください。
電池が消耗すると、電源が切れて入らない、音が鳴らないなどの状態がおこります。必ず以降の内容をよくお読みのうえ、電池交換は十分注意して行ってください。

使用できる電池

乾電池：アルカリ乾電池 単4形　LR03　2本
充電池：三洋電機株式会社製 単4形 eneloop®（エネループ）2本

※指定している電池以外は使用しないでください。電池容量、電圧が異なるため、誤動作や故障の原因となります。なお、充電池をご使用いただくことも可能ですが、その場合は次ページの内容をお守りください。

注意 **冒頭の「安全にお使いいただくために」もよく読んでお取り扱いください。**

- 製品を長時間使わないときは電池を取り外しておいてください。
- 消耗した電池をそのままにしておきますと、液もれにより製品を傷めることがあります。
- 付属の電池は工場出荷時に入れていますので、所定の連続使用時間に満たないうちに寿命が切れることがあります。

充電池について

市販の充電池をご使用になる場合は、次のことをお守りください。
発熱、発火、破裂、感電の原因になることがあります。

- 充電池は、三洋電機株式会社製の単４形eneloop®(エネループ)をご使用ください。これ以外の充電池は使用しないでください。
- eneloop®の充電は必ず専用の充電器をお使いください。
- eneloop®をご使用の際は、eneloop®やその充電器の取扱説明書、注意書きなどを十分お読みいただき、条件を守ってご使用ください。

ご参考：**eneloop® をご使用の場合の使用時間（参考値）**

新しい電池を満充電でご使用いただく場合

約80時間（常温25℃で連続表示のときの参考値）

※使用温度、使用状態によっては使用時間が短くなります。

『充電池を使用する場合は電池設定を「充電池」に設定してください（☞63ページ）。』

電池の交換時期

画面右上に“ ▯ ”が表示されたとき、または電源を入れたときに「電池を交換してください」とのメッセージが表示された場合は電池が消耗しています。速やかに電池を交換してください。

参考
- **アルカリ乾電池について**
  電池の使用時間は約120時間です。（常温25℃で連続表示のとき。）

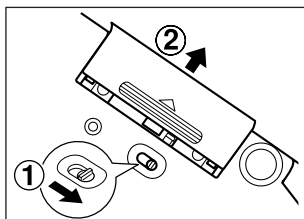
※電池の種類（メーカー）、使用温度、使用状態によっては電池の寿命が短くなります。

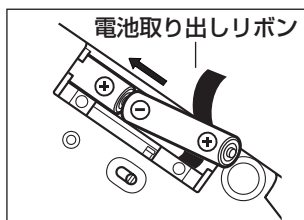
電池の交換手順

1 [入/切]を押して電源を切ります。

2 本体裏面の電池ぶたスイッチを“解除”側にし、電池ぶたを外します。

3 消耗した電池を取り出します。

電池取り出しリボンの先端を引き、2本とも取り出してください。

4 新しい電池を入れます。

2本とも新しい電池に交換してください。また、向きをまちがえないように入れてください。

注意
- リボンの上から電池を入れます。リボンの先端が電池の下に隠れないようにしてください。

5 電池ぶたを取り付け、電池ぶたスイッチを“ロック”側にします。

6 本体を開き、[入/切]を押して電源が入ることを確認してください。

電源が入らないときは2～6の手順をもう一度行い、電池を入れ直してください。それでも電源が入らないときは130ページのリセット操作を行ってください。

7 画面に従って、表示濃度の調整、キータッチ音の設定、かな入力方法の設定、電池の設定などを行ってください（5ページの手順7以降を参照）。

ローマ字→かな変換表

行					
あ	あ	い	う	え	お
	A	I	U	E	O
か	か	き	く	け	こ
	KA CA	KI	KU CU QU	KE	KO CO
さ	さ	し	す	せ	そ
	SA	SI SHI	SU	SE	SO
た	た	ち	つ	て	と
	TA	TI CHI	TU TSU	TE	TO
な	な	に	ぬ	ね	の
	NA	NI	NU	NE	NO
は	は	ひ	ふ	へ	ほ
	HA	HI	HU FU	HE	HO
ま	ま	み	む	め	も
	MA	MI	MU	ME	MO
や	や		ゆ		よ
	YA		YU		YO
ら	ら	り	る	れ	ろ
	RA LA	RI LI	RU LU	RE LE	RO LO
わ	わ	ゐ		ゑ	を
	WA	WYI		WYE	WO
ん	ん				
	N NN NX				

行					
ゔ			ゔ		
			VU		
が	が	ぎ	ぐ	げ	ご
	GA	GI	GU	GE	GO
ざ	ざ	じ	ず	ぜ	ぞ
	ZA	ZI JI	ZU	ZE	ZO
だ	だ	ぢ	づ	で	ど
	DA	DI	DU	DE	DO
ば	ば	び	ぶ	べ	ぼ
	BA	BI	BU	BE	BO
ぱ	ぱ	ぴ	ぷ	ぺ	ぽ
	PA	PI	PU	PE	PO

行					
ぁ	ぁ	ぃ	ぅ	ぇ	ぉ
	XA	XI	XU	XE	XO
っ			っ		
			XTU		
ゃ	ゃ		ゅ		ょ
	XYA		XYU		XYO
ゎ	ゎ				
	XWA				

参考 ● 表中の行名は、つづりを探し易くするために便宜上つけた名称です。

付録

いぇ				いぇ	
				YE	
うぁ	うぁ	うぃ		うぇ	うぉ
	WHA	WI WHI		WE WHE	WHO
きゃ	きゃ	きぃ	きゅ	きぇ	きょ
	KYA	KYI	KYU	KYE	KYO
くぁ	くぁ	くぃ	くぅ	くぇ	くぉ
	QA KWA	QI KWI QWI	QWU	QE KWE QWE	QO KWO QWO
しゃ	しゃ	しぃ	しゅ	しぇ	しょ
	SHA SYA	SYI	SHU SYU	SHE SYE	SHO SYO
ちゃ	ちゃ	ちぃ	ちゅ	ちぇ	ちょ
	CHA CYA TYA	CYI TYI	CHU CYU TYU	CHE CYE TYE	CHO CYO TYO
つぁ	つぁ	つぃ		つぇ	つぉ
	TSA	TSI		TSE	TSO
てゃ	てゃ	てぃ	てゅ	てぇ	てょ
	THA	THI	THU	THE	THO
とぅ			とぅ		
			TWU		
にゃ	にゃ	にぃ	にゅ	にぇ	にょ
	NYA	NYI	NYU	NYE	NYO
ひゃ	ひゃ	ひぃ	ひゅ	ひぇ	ひょ
	HYA	HYI	HYU	HYE	HYO
ふぁ	ふぁ	ふぃ		ふぇ	ふぉ
	FA HWA	FI HWI FYI		FE HWE FYE	FO HWO
ふゃ	ふゃ		ふゅ		ふょ
	FYA		FYU		FYO
みゃ	みゃ	みぃ	みゅ	みぇ	みょ
	MYA	MYI	MYU	MYE	MYO
りゃ	りゃ	りぃ	りゅ	りぇ	りょ
	RYA	RYI	RYU	RYE	RYO
	LYA	LYI	LYU	LYE	LYO

ゔぁ	ゔぁ	ゔぃ		ゔぇ	ゔぉ
	VA	VI		VE	VO
ゔゅ			ゔゅ		
			VYU		
ぎゃ	ぎゃ	ぎぃ	ぎゅ	ぎぇ	ぎょ
	GYA	GYI	GYU	GYE	GYO
ぐぁ	ぐぁ	ぐぃ	ぐぅ	ぐぇ	ぐぉ
	GWA	GWI	GWU	GWE	GWO
じゃ	じゃ	じぃ	じゅ	じぇ	じょ
	JA JYA ZYA	JYI ZYI	JU JYU ZYU	JE JYE ZYE	JO JYO ZYO
ぢゃ	ぢゃ	ぢぃ	ぢゅ	ぢぇ	ぢょ
	DYA	DYI	DYU	DYE	DYO
でゃ	でゃ	でぃ	でゅ	でぇ	でょ
	DHA	DHI	DHU	DHE	DHO
どぅ			どぅ		
			DWU		
びゃ	びゃ	びぃ	びゅ	びぇ	びょ
	BYA	BYI	BYU	BYE	BYO
ぴゃ	ぴゃ	ぴぃ	ぴゅ	ぴぇ	ぴょ
	PYA	PYI	PYU	PYE	PYO

撥音（はつおん）の入力

“ん” の次に母音または “Y” がくるときや、“ん” で終わるときは “NN” と入力する。または “N” の後ろに “X” をつける。

ほんやく → HONNYAKU (HONXYAKU)
はんい → HANNI (HANXI)
ほん → HONN (HONX)

上記以外のとき

ほんき → HONKI

促音（そくおん）の入力

“N” 以外の子音を重ねる。または “XTU” と入力する。

けっか → KEKKA (KEXTUKA)
とっきゅう → TOKKYUU (TOXTUKYUU)

参考 ● **変換できないローマ字のつづりを入れたときは**

この製品は、ローマ字のつづりを入力する場合、１字入力するごとに、かなに変換できる候補の有無を確認し、一致すればかなに変換します。もし、候補がないときは、先頭の文字を削除して候補の有無を確認します。それでも候補がない場合は、もう１字削除して確認します。

	入力操作		表示	
例１	Q W	→	qw	
	A	→	わ	（qが削除されwaを変換）
例２	K Y	→	ky	
	W	→	w	（kyが削除されwが残る）
	O	→	を	（woを変換）

付録

機能別利用可／不可コンテンツ

早見機能が使えないコンテンツ

早見機能は、下記のコンテンツでは使えません。

広辞苑分野別の慣用句
パーソナルカタカナ語辞典
英和成句、英英成句
（電卓/便利計算）
（例文検索）

“？”、“～” が使えるコンテンツ

“？”、“～” は、次のコンテンツで使えます。

広辞苑（逆引き、分野別除く）
類語新辞典
パーソナルカタカナ語辞典
故事ことわざ＆四字熟語辞典
言葉の作法辞典
ジーニアス英和辞典
ジーニアス和英辞典
OXFORD現代英英辞典
ブリタニカ国際大百科事典
経営用語辞典
株式用語辞典
金融用語辞典
流通用語辞典
不動産用語辞典
会計用語辞典
広告用語辞典

一括検索できるコンテンツ

● “読み” 入力時の検索対象コンテンツ

広辞苑
類語新辞典
パーソナルカタカナ語辞典
漢字源※1
故事ことわざ＆四字熟語辞典
言葉の作法辞典
ジーニアス和英辞典
新 家庭の医学
ブリタニカ国際大百科事典
経営用語辞典
株式用語辞典
金融用語辞典
流通用語辞典
不動産用語辞典
会計用語辞典
広告用語辞典
旅行会話 英語
旅行会話 イタリア語
旅行会話 フランス語
旅行会話 スペイン語
旅行会話 ドイツ語
旅行会話 韓国語
旅行会話 中国語
世界の料理・メニュー辞典

※1 漢字源は、読みを入れた場合は完全一致検索のときにのみ検索対象になります。絞り込み検索では検索されません。

● “スペル” 入力時の検索対象コンテンツ

パーソナルカタカナ語辞典（略語）
ジーニアス英和辞典
OXFORD現代英英辞典

仕　様

形　　名　PW-AM700

品　　名　電子辞書

表　　示　480×240ドット液晶表示

電卓機能　計算桁数　12桁　　消費税電卓（税込／税抜計算、加減乗除、メモリー、パーセント計算など）
通貨換算、単位換算、年号計算、年齢計算

電　　源　3V ⎓（DC）：アルカリ乾電池（LR03）／Ni-MH※ 単4形 2本
※ Ni-MH充電池を使用される場合は63、134ページを確認してください。

消費電力　0.75W

使用時間（LR03使用時）
約120時間　（使用温度25℃で連続表示の場合）
約 90時間　（使用温度25℃で1時間あたり表示状態を55分、検索※1を5分間行った場合）
約 65時間　（使用温度25℃で1時間あたり表示状態を55分、検索※1を4分間、"dictionary"の音声再生を中間音量で1分間行った場合）
※1 検索　：英和辞典で、1秒1キー操作で"dictionary"と入力し [検索/決定] を押す操作の繰り返し。
注:　使用環境や使用方法により、使用時間が短くなることがあります。

出力端子　イヤホン端子（3.5Φ）モノラル

使用温度　0℃～40℃

外形寸法　突起部含む　：幅128.0×奥行83.5×厚さ17.8mm
突起部含まず：幅128.0×奥行83.5×厚さ15.6mm
(最薄部厚さ15.1mm)

質　　量　約172g（乾電池を含む）

付録

収録コンテンツ・機能

『広辞苑　第六版』※1（🔊）岩波書店　(2008年1月 発行)
(Copyright © Iwanami Shoten,Publishers,2008)　収録項目：約240,000項目

『類語新辞典』角川書店 (1981年1月 発行)
(Copyright©Susumu Ôno/Masando Hamanishi 1981)　収録語数：約50,000語

『パーソナルカタカナ語辞典』学研 (1999年10月 発行)
(Copyright©Gakken,1999)　収録語数：約28,000語

『漢字源 (JIS第１～第４水準版)』※2 学研 (2002年12月 発行)
(Copyright © Gakken, 2006)　収録漢字：13,255字　収録熟語：約48,000語

『故事ことわざ辞典』学研 (1988年4月 発行)
(Copyright©Gakken,1998)　収録項目：約4,500項目

『四字熟語辞典』学研 (1994年12月 発行)
(Copyright©Gakken,1994)　収録項目：約1,450項目

『言葉の作法辞典』学研 (2002年4月 発行)
(Copyright (C) Gakken,2003)　収録項目：約1,800項目

『日本語知識辞典』学研 (2002年4月 発行)
(Copyright (C) Gakken,2003)　収録テーマ：6テーマ

『ジーニアス英和辞典 第４版』※3（🔊）大修館書店　(2007年4月 発行)
(Copyright © KONISHI Tomoshichi, MINAMIDE Kosei & Taishukan, 2007)
収録語数：約96,000語

『ジーニアス和英辞典　第2版』大修館書店 (2003年12月 発行)
(Copyright © KONISHI Tomoshichi, MINAMIDE Kosei & Taishukan, 2003)
収録語数：約82,000語

『OXFORD現代英英辞典 第7版』Oxford University Press (2005年2月 発行)
(Oxford Advanced Learner's Dictionary seventh edition
© Oxford University Press 2005)　収録項目：約183,500語
収録例文：約85,000例

『ブリタニカ国際大百科事典 Quick Search Version』※4 ブリタニカ・ジャパン
(© 2008 Britannica Japan Co., Ltd./Encyclopædia Britannica, Inc.)
収録項目：約 154,000 項目
収録イラスト・図版など：約1,200点

『新　家庭の医学 (第13次改訂版)』時事通信社 (2005年6月 発行)
(Copyright ©2005 JIJI PRESS)　収録索引：約7,000項目　収録図表：約710種

『経営用語辞典』日本経済新聞出版社 (2006年11月 発行)
(©Yasuaki Muto,2006)　収録語数：約830語

『株式用語辞典』日本経済新聞出版社 (2006年5月 発行)
(©Nikkei Inc.1968)　収録語数：約660語

『金融用語辞典』日本経済新聞出版社 (2006年5月 発行)
(©Mitsuhiro Fukao 1998)　収録語数：約820語

『流通用語辞典』日本経済新聞出版社 (2000年10月 発行)
(©Nikkei Inc.1970)　収録語数：約520語

『不動産用語辞典』日本経済新聞出版社 (2006年4月 発行)
(©Japan Real Estate Institute. 1976)　収録語数：約660語

『会計用語辞典』日本経済新聞出版社（2006年9月 発行）
（©Hideki Katayama, Masahiko Inoue 2006） 収録語数：約1,010語

『広告用語辞典』日本経済新聞出版社（2005年12月 発行）
（©Nikkei Advertising Research Institute.1978） 収録語数：約1,180語

『もっとうまいeメールの書き方』学研（2001年4月 発行）
(Copyright (C) Gakken,2003) 収録例文：約110例

『わがまま歩き旅行会話　英語』（🔊）実業之日本社（2007年10月 発行）
(Copyright © JITSUGYO NO NIHON SHA,LTD.1999） 収録例文：約2,300例
収録単語：約4,500語

『わがまま歩き旅行会話　イタリア語＋英語』（🔊）実業之日本社（2007年9月 発行）
(Copyright © JITSUGYO NO NIHON SHA,LTD.1999） 収録例文：約2,500例
収録単語：約8,500語

『わがまま歩き旅行会話　フランス語＋英語』（🔊）実業之日本社（2008年7月 発行）
(Copyright © JITSUGYO NO NIHON SHA,LTD.1999） 収録例文：約2,500例
収録単語：約8,000語

『わがまま歩き旅行会話　スペイン語＋英語』（🔊）実業之日本社（2007年9月 発行）
(Copyright © JITSUGYO NO NIHON SHA,LTD.2000） 収録例文：約2,500例
収録単語：約7,500語

『わがまま歩き旅行会話　ドイツ語＋英語』（🔊）実業之日本社（2007年9月 発行）
(Copyright © JITSUGYO NO NIHON SHA,LTD.2000） 収録例文：約2,500例
収録単語：約8,000語

『わがまま歩き旅行会話　韓国語＋英語』（🔊）実業之日本社（2007年9月 発行）
(Copyright © JITSUGYO NO NIHON SHA,LTD.2000） 収録例文：約2,500例
収録単語：約8,500語

『わがまま歩き旅行会話　中国語＋英語』※5（🔊）実業之日本社（2008年3月 発行）
(Copyright © JITSUGYO NO NIHON SHA,LTD.1999） 収録例文：約2,200例
収録単語：約5,200語

『トラベル英会話』＊ 学研
(Copyright (C) Gakken,1993) 収録例文：約1,460例

『世界の料理・メニュー辞典』 学研（2001年4月 発行）
(Copyright©Gakken,2001) 収録語数：約3,200語

＊　書籍版は刊行されておりません。

※1 「逆引き広辞苑」と5種類〈人名、地名、作品名、季語、慣用句〉の「分野別小辞典」は、(広辞苑のデータを元に編集された)電子版の辞書機能であり、書籍版は刊行されておりません。

※2 書籍版「改訂新版 漢字源」にもとづいて「漢字源 JIS 第1～第4水準版」として編集したものです。

※3 本機に収録した音声データは『ジーニアス英和辞典第４版』の発音表記に準拠し、大修館書店が作成した、米国人ネイティブスピーカーによる発音データです（約100,000語）。ジーニアス・サウンズ　Ｖ４の音声データを拡張し、全派生語・複合語に対応すると共に、見出し語に無い変化形についても、音声を追加しました。(©Taishukan, 2008)

信頼のネイティブ発音

付録

※4　2008年1月度版を収録しています。
「ブリタニカ国際大百科事典 Quick Search Version」はブリタニカ国際大百科事典の「小項目事典」6巻と「現代用語事典」1巻を再編集した電子版のコンテンツで、「世界の国」「日本の都道府県」「世界遺産」「世界の人名」「世界の動物」「その他」の6つのトピックスを含んでおります。書籍版は現在刊行されておりません。
※5　広東語会話は収録していません。

アフターサービスについて

保証について

1.この製品には取扱説明書の巻末に保証書がついています。
保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みのうえ大切に保存してください。

2.保証期間は、お買いあげの日から１年間です。
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

3.保証期間後の修理は…
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は電子辞書の補修用性能部品を製品の製造打切後7年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

1. 異常があるときは使用をやめて、お買いあげの販売店にこの製品を お持込み のうえ、修理をお申しつけいただくか、付属の「お客様ご相談窓口のご案内」に記載の窓口にお問い合わせください。**ご自分での修理はしないでください。**
2. **アフターサービスについてわからないことは･･･**
お買いあげの販売店、またはシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

お問い合わせは

この製品についてのご意見、ご質問は、お客様ご相談窓口へお申しつけください。

付録

索引

記号

数字

アルファベット

あ

い

え

お

か

き

く

け

付録

索引

● 取扱説明書のデータ（PDF）は、シャープのホームページからダウンロードすることができます。

http://www.sharp.co.jp/support/index.html

（2009年8月現在）

■よくある質問などはパソコンから検索できます。

http://www.sharp.co.jp/support/

シャープ お問い合わせ

こんなときは、取扱説明書で再度ご確認ください。

1. お買いあげ後、初めての設定の操作 ・・・・・・・ 5 ページ
2. かなを入力したい ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・22 ページ
3. 50音かな入力とローマ字かな入力を切り替えたい ・・・・61 ページ
4. 小さい文字（拗音、促音）の入力方法 ・・23、136 ページ

取扱説明書をご確認いただいて解決しないときは、131ページをご覧いただき、お客様相談センターへご連絡ください。

シャープ株式会社

本　社　〒545-8522　大阪市阿倍野区長池町22番22号
パーソナルソリューション事業推進本部　〒639-1186　奈良県大和郡山市美濃庄町492

PRINTED IN CHINA
09HSP (TINSJ1503EHZZ)
0GS9216000////